

平成29年度
能美市民満足度調査
報告書

平成29年11月

能美市

目 次

1. 調査概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査の概要.....	1
(3) 配布回収結果.....	1
(4) 集計上の留意事項.....	1
(5) 依頼文および調査票.....	2
2. 調査結果.....	11
(1) 回答者自身について.....	11
(2) 能美市における各種施策の「満足度」「重要度」について.....	21
(3) 能美市に住むことについて.....	69
(4) 地域活動、市民活動および市民と行政の協働について.....	78
(5) 健康・福祉について.....	94
3. まとめ.....	116

1. 調査概要

(1) 調査の目的

- ◆平成 29 年（2017 年）7 月に「第 2 次能美市総合計画」を策定し、平成 38 年度（2026 年度）までを計画期間とする新たな各種施策を打ち出しました。策定年度である現時点での施策の満足度や重要度を把握するとともに、今後の評価の変化を分析するための初回調査と位置づけます。

(2) 調査の概要

- ◆調査対象：20 歳以上の市民 3,000 名
- ◆抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出（層化多段抽出法）
- ◆調査方法：郵送（無記名回収）方式
- ◆調査期間：平成 29 年 8 月 10 日（木）～同年 8 月 21 日（月）
※期日後 9 月 6 日（水）までに返送されたものを集計に含む。

(3) 配布回収結果

	今回	過去の調査結果					
	H29	H27	H25	H23	H21	H19	H17
配布数	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
回収数	1,400	1,528	1,287	1,473	1,174	966	1,421
回収率	46.7%	50.9%	42.9%	49.1%	39.1%	32.2%	47.4%

(4) 集計上の留意事項

- ◆各設問の集計は、無回答を除いた合計を母数（100%）として各選択項目の回答数の割合を示しています。
- ◆パーセンテージについては、小数第 1 位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも 100%に一致しません。
- ◆3%未満は値を省略しているものがあります。
- ◆複数回答の設問は、回答者数を母数（100%）としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると 100%を超えます。
- ◆「N」は該当者数を表します。

(5) 依頼文および調査票

能美市政に関する『市民満足度調査』 ご協力のお願い

あなたは、今の能美市に満足ですか？

市民の皆様のご意見をお聞かせください。

日頃より、市政に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

能美市では、平成29年に「第2次能美市総合計画*」を策定し、以後、この計画にしたがってまちづくりの施策や事業を展開していく予定です。

総合計画で定めた施策や事業について市民の皆様にご評価していただくとともに、皆様の思いを市政に反映させるため、市では2年に1度、市民満足度調査を実施しており、今年度は調査年度にあたります。そこで、市内にお住まいの20歳以上の方々から3,000名を無作為に抽出し、現在の市政に対する「満足度」やこれからの市政における「重要度」などに関するアンケートをお送りいたしました。

お忙しいとは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

平成29年8月 能美市長 井出 敏朗

【アンケートのご記入方法について】

1. このアンケートには、あて名に書かれたご本人がお答えください。
2. 回答方法は、該当する番号を○で囲んでください。質問によっては「1つだけ○」「当てはまるもの全てに○」など、○をつける個数を指定しているものもありますのでご注意ください。また、順位づけをして項目番号を欄に記入するものもあります。
3. この調査は無記名式です。回答者の皆様にご迷惑をおかけすることは一切ありません。また、ご回答いただきました内容を他の目的で使用することはありません。
4. ご回答後は、平成29年8月21日(月)までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

【お問い合わせ】

能美市企画振興部企画課
〒923-1297
能美市来丸町1110番地 本庁舎2階
電話 0761-58-2210 / ファックス 0761-58-2291
ホームページアドレス <http://www.city.nomi.ishikawa.jp>
電子メールアドレス kikaku@city.nomi.lg.jp

このアンケートの集計結果は、市の広報紙やホームページでお知らせいたします♪



※ 第2次能美市総合計画とは、都市基盤、生活環境、福祉・健康、教育・文化、産業など様々な分野にわたる行政運営の総合的な指針となるもので、平成29年度から38年度までの10年間にわたる各種施策を記載しています。この計画では、本市のまちづくりのテーマを「市民が躍動し、地域が輝く能き美しきまちづくり ～暮らしやすさ日本一、実感できるまち～」とし、基本計画では7つの分野、42の施策区分で体系化しています。

【依頼文】

能美市政に関する市民満足度調査票

1. あなたご自身について [該当する番号に○をつけてください]

問1. 性別	1. 男性 2. 女性
問2. 年齢（年代）	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上 ※平成29年8月1日時点で選択してください。
問3. お住まいの場所 （小学校の校区）	1. 浜小学校区 2. 福岡小学校区 3. 寺井小学校区 4. 湯野小学校区 5. 粟生小学校区 6. 宮竹小学校区 7. 辰口中央小学校区 8. 和気小学校区
問4. 職業 ※兼業の方は主な職業1つを 選択してください。	1. 農林水産業 2. 自営業（商業・工業・サービス業） 3. 会社員 4. 公務員・団体職員 5. パート・アルバイト 6. 主婦・家事専業 7. 学生 8. 無職 9. その他（ ）
問5. 家族人数（同居） ※（ ）内に数字を記入し てください。	あなたを含めたご家族の人数は（ ）人 あなたを含めたご家族の中に、65歳以上の方が（ ）人 ご家族の中に、高校生以下の方（平成11年4月2日以降に生 まれた方）が（ ）人
問6. 家族構成	1. 単身 2. 夫婦のみ（一世代） 3. 親と子（二世代） 4. 親と子と孫（三世代） 5. その他（ ）
問7. 能美市での居住年数 ※旧3町時代を含みます。	1. 1年未満 2. 1～2年 3. 3～4年 4. 5～9年 5. 10～19年 6. 20年以上
問8. 通勤・通学先	1. 能美市内 2. 川北町内 3. 小松市内 4. 白山市内 5. 金沢市内 6. 野々市市内 7. その他（ ） 8. 通勤・通学はしていない
問9. 能美市の行政に関心が ありますか？	1. 大変関心がある 2. いくらか関心がある 3. あまり関心がない 4. まったく関心がない
問10. 市政情報の主な入手 方法は何ですか？ ※主なもの2つに○をつけて ください。	1. 市の広報誌 2. 市役所の窓口 3. 市のホームページ 4. 自治会※の回覧板 5. ラジオ・テレビ 6. ケーブルテレビ 7. 新聞 8. 口コミ 9. その他（ ）

※自治会とは、同一地域に住む人たちが、自分たちの共通利益の実現と生活の向上を目的として作る組織のことで、町会・町内会単位だけでなく、さらに狭い範囲または複数の町会・町内会を合わせた範囲（校区など）も含まれます。

2. 能美市における各種施策の「満足度」「重要度」について

問 1 1. 以下に挙げる能美市の取り組みについて、「あなたの満足度」はどのくらいですか。
 また、「さらに取り組みを進めることは、能美市にとってどのくらい重要である」と考えますか。該当する番号（1～5）、記号（A～D）それぞれ1つずつ○印で囲んでください。

※能美市の各種施策の具体的な内容については、市のホームページでご確認いただけます。
 トップページ（<http://www.city.nomi.ishikawa.jp>）→「重要施策 例規集」→「第2次能美市総合計画（2017年度～2026年度）」の順にクリックしてください。

	満足度					重要度								
	満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない					
・以下の取り組みについて、「満足度」と「重要度」をお答えください。（該当する番号、記号それぞれ1つずつ○）														
1 暮らし・魅力														
（市民力・地域力を高め、魅力を創造する能美づくりに取り組んでいます。皆さんの満足度と重要度は？）														
●市民力・地域力の向上														
1	ふるさと学習の推進やまちづくり人材・団体の育成、男女共同参画・人権の尊重などに取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
●暮らしの質の向上														
2	地域生活拠点の形成や地域の社会基盤づくり、地域を支える人づくりに取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
●移住・定住の促進														
3	移住や定住の支援、働く場所の確保など、移住・定住したいと思える環境づくりに取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
●若者のライフデザインの支援														
4	若者のまちづくり活動への参加機会の創出や、出会いの場の提供に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
●大学との連携														
5	北陸先端大や金沢大などと連携し、共同研究や地域貢献活動の受け入れに取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
●観光と交流の推進														
6	地域の観光資源を磨き上げ、個性を活かした観光施策に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
●プロモーションによるブランド化の推進														
7	広報や新聞、ホームページ、SNS等の様々な媒体で魅力を発信し、本市の知名度向上に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
●国際交流の推進														
8	姉妹都市との交流や、市民の国際交流活動への支援に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
2 健康・福祉														
（健康に、幸せな人生を送ることができる能美づくりに取り組んでいます。皆さんの満足度と重要度は？）														
●地域医療の推進														
1	地域医療提供体制の充実、在宅医療・介護の提供、認知症や糖尿病の予防などに取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
●支え合いの地域づくり														
2	地域包括ケアの推進や相談支援体制の充実、身近な地域での交流活動の推進に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D

		満足度					重要度				
		満足である	やや満足である	やや不満足である	不満足である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	
・以下の取り組みについて、「満足度」と「重要度」をお答えください。(該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)											
3	●高齢者福祉の充実 高齢者が安心して生活できる環境づくりや、高齢者の社会参加への支援に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
4	●障がいのある人の福祉の充実 障がいのある人の雇用拡大や支援体制の充実、社会参加の促進に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
5	●少子化対策・子育て支援の充実 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援、多様な保育事業、貧困家庭の支援などに取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
6	●健康づくりの推進 市民一人ひとりに応じた健診の充実、地域ぐるみの健康づくりに取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
7	●公的保険制度の運営 社会保障制度（医療保険・介護保険・国民年金）の周知、充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
3 教育・文化・スポーツ (心身を磨き上げ、人の絆と感性を育む能美づくりに取り組んでいます。皆さんの満足度と重要度は?)											
1	●学校教育の充実 児童生徒の学力・体力の向上や豊かな心の育成、教職員の資質向上、学校施設の充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
2	●青少年の健全育成 青少年の見守り活動や非行防止活動に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
3	●生涯学習の推進 地域活動やボランティア活動を促進し、生涯学習の普及・啓発に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
4	●芸術・文化の振興 文化活動や芸術イベントの充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
5	●スポーツの振興 生涯スポーツ・競技スポーツ活動の推進や体育施設の充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
4 産業・雇用 (基盤産業と地域産業がともに躍動する能美づくりに取り組んでいます。皆さんの満足度と重要度は?)											
1	●農業・農村の振興 多様な担い手への支援や農業経営の安定化支援、農業・農村環境の保全に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
2	●林業・山村の振興 森林経営に対する支援や里山資源の利活用、獣被害対策の強化に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
3	●商業の振興 地域の特性に応じた商業の活性化に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	
4	●工業の振興 地場産業の支援や工業基盤の整備、企業誘致や既存企業の留置に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D	

	・以下の取り組みについて、「満足度」と「重要度」をお答えください。(該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)	満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
5	●産学官金連携・創業支援の推進 北陸先端大や市内企業との連携による研究・開発、創業者の支援体制の充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6	●九谷の里づくり 九谷陶芸村の整備・充実や後継者の育成、九谷焼の活用・PRに取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7	●労働環境の充実 雇用機会の充実や、企業と連携した労働環境の向上に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5 居住環境 (安全に、安心して住み続けられる能美づくりに取り組んでいます、皆さんの満足度と重要度は?)										
1	●居住環境の充実 市営住宅や公園・緑地の適切な維持管理、快適で安全な居住環境の整備に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●適正な土地利用の推進 計画的な土地利用や地域交流の核となる拠点の整備、良好な景観のまちづくりに取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●道路の維持・整備 市内外との連絡道路の整備・充実や、歩行者及び自転車に安全・安心な道路の整備に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●公共交通の充実 「のみバス」などの公共交通の充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●水道・下水道の維持・整備 安全な水の安定供給や下水道の充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6	●防犯・交通安全の充実 防犯活動や防犯パトロールの強化、交通安全意識の啓発に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7	●消防・防災体制の強化 防災訓練をとおして市民の防災意識を育み、地域防災力の向上や避難体制の強化に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
8	●消費生活の向上 消費者に対し、適切な情報提供や相談窓口の設置に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6 歴史・自然 (自然を守り、歴史と伝統を尊ぶ能美づくりに取り組んでいます、皆さんの満足度と重要度は?)										
1	●歴史・文化・伝統の継承 歴史・文化資源(能美古墳群など)の保護・整備、ふろさと学習に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●里山・自然環境の保全と活用 生態系を保全し、自然環境との共生に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●水環境の保全と活用 快適な親水空間の形成や水環境保全活動、水害対策、地下水の適正利用に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D

	満足度					重要度								
	満足である	やや満足である	やや不満足である	不満足である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない					
・以下の取り組みについて、「満足度」と「重要度」をお答えください。(該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)														
4	●循環型社会と環境美化の推進 ごみ減量化の推進や、エコのみポイント活動の推奨、市民参加型の美化推進活動の充実に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
7 行財政 (健全で持続可能な行財政を営む能美づくりに取り組んでいます、皆さんの満足度と重要度は?)														
1	●市民目線による行政運営 効率的な行政サービスの推進や、窓口サービス機能の充実に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●健全な財政運営 事務事業評価による検証や、民間活力を活かした管理運営に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●情報化社会への対応 情報セキュリティを強化し、安全で効率的な行政運営に取り組んでいる。					5	4	3	2	1	A	B	C	D
8 総合評価 (能美市の取り組み全体について、皆さんの満足度は?)														
1	●能美市における施策全体の総合評価					5	4	3	2	1				

3. 能美市に住むことについて

問1 2. あなたは、能美市を住みやすいところだと思いますか？(1つだけ○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. 住みにくい |

問1 3. 能美市に定住した主なきっかけは何ですか？(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 先代もしくはそれ以前から能美市に住んでいたから | 3. 親と同居するため |
| 2. 結婚相手が能美市在住だったから | 5. 福祉が充実しているから |
| 4. 通勤・通学に便利だから | 7. 土地価格が手頃だったから |
| 6. 子育て環境が充実しているから | |
| 8. その他 () | |
| 9. 現在アパート・寮などに住んでいて、能美市での定住を決めたわけではない | |

問1 4. あなたは自分の子どもや親戚に能美市で住み続けるよう働きかけていますか？(当てはまるもの全てに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 常に能美市に住み続けるよう、声かけや説得を心掛けている |
| 2. 盆暮れ正月などの機会に能美市に住むよう声をかけている |
| 3. 子どもや親戚の意思を尊重して、特に何もしていない |
| 4. 能美市外に住むように働きかけている |
| 5. その他 () |

問 15. あなたは、これからも能美市に住み続けたいと思いますか？

下記 1～4 に 1 つだけ ○ をつけ、その理由を【 】内にお書きください。

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1. このまま住み続けたい | 2. 一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい |
| 3. 他の市町村に移り住みたい | 4. その他 () |
| 理由【 】 | |

4. 地域活動、市民活動および市民と行政の協働について

問 16. あなたは現在、仕事や学業とは別に、地域活動、ボランティア活動、市民活動として参加しているものはありますか？（当てはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 自治会の活動 | 2. 学校・PTA・子ども会の活動 |
| 3. 青少年の課外（学校以外の）活動 | 4. 老人クラブの活動 |
| 5. 壮年団の活動 | 6. 婦人会・女性団体の活動 |
| 7. 地元の企業や大学による社会貢献活動 | 8. NPO などの団体*による地域活動 |
| 9. ボランティア（個人）*による地域活動 | 10. その他 () |
| 11. 特になし（参加していない） | |

※NPO などの団体とは、組織的、継続的に活動している非営利の団体、ボランティアとは自発的に活動している人を示します。

問 17. あなたは現在、仕事や学業とは別に、地域活動、ボランティア活動、市民活動として参加してみたいものはありますか？（当てはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 自治会の活動 | 2. 学校・PTA・子ども会の活動 |
| 3. 青少年の課外（学校以外の）活動 | 4. 老人クラブの活動 |
| 5. 壮年団の活動 | 6. 婦人会・女性団体の活動 |
| 7. 地元の企業や大学による社会貢献活動 | 8. NPO などの団体*による地域活動 |
| 9. ボランティア（個人）*による地域活動 | 10. その他 () |
| 11. 特になし | |

※NPO などの団体とは、組織的、継続的に活動している非営利の団体、ボランティアとは自発的に活動している人を示します。

問 18. お住まいの地域（自治会等）で、地域が主体となって取り組むべき課題は、どんなことだと思いますか？（優先度 3 位まで選び項目番号を記入）

優先度 1 位	優先度 2 位	優先度 3 位
1. 地域の防犯、治安の向上	2. 防災・防火、災害時の対応	
3. 交通安全	4. 高齢者・障がい者への支援	
5. 健康づくり	6. 環境の保全・美化	
7. 地域コミュニティの活性化	8. 子育ての支援	
9. 青少年の健全育成	10. 地域の伝統芸能・祭りの継承や保存	
11. 市民同士の親睦・交流	12. ごみの減量、資源化	
13. スポーツ・文化活動の活性化	14. 学習の機会づくり	
15. 外国人との交流、相互理解	16. その他 ()	
17. 特になし		

問 19. 地域社会の問題解決に向けて、市民同士、あるいは市民と行政の協力（協働^{※1}） 関係をより深めるために、どんなことが重要だと思いますか？（優先度 2 位まで選び項目番号を記入）

優先度 1 位	優先度 2 位
1. 地域の人々（市民や行政）が気楽に集まれる場所をつくる 2. 自治会が中心となって、地域内の交流活動を積極的に行う 3. ボランティアやNPO法人の活動を盛んにする 4. 地域の企業や団体へ地域社会への活動参加を呼びかける 5. 市民協働コーディネーター ^{※2} の活動を充実する 6. 地域活動の相談窓口をつくるなど、行政の支援体制を充実する 7. 地域活動を担う人材（リーダー）を育成する 8. その他（) 9. わからない	

※1 協働とは、共通の目的や課題解決のために、市民や行政など地域に関わる多様な主体が連携・協力し合う（できることを、できる人が、できる範囲内で行う）ことです。

※2 市民協働コーディネーターとは、協働型まちづくりを推進するために、市民の相談役になったり、市民と市とをつなぐ役割を担う方を指します。

問 20. 地域の問題解決に向けて、あなたの地域でまちづくり活動をするときに、活動の妨げになっていることは何ですか？（2 つまで〇）

1. 活動時間不足	2. 活動資金不足
3. 仲間（運営メンバー）不足	4. 参加者不足
5. 地域の理解・盛り上がり	6. 行政の支援
7. 市民の理解	8. 運営ノウハウ
9. 活動を引っ張っていくリーダーの不在	10. 外部への情報発信
11. その他（)	12. わからない

5. 健康・福祉について

問 21. あなた自身の幸せについて、当てはまるところに〇をつけてください。

	非常に当てはまる	かなり当てはまる	少し当てはまる	どちらともいえない	あまり当てはまらない	ほとんど当てはまらない	まったく当てはまらない
1. 何か得意としていることがある。	7	6	5	4	3	2	1
2. 何か目的・目標を持ってやっていることがある。	7	6	5	4	3	2	1
3. 人の喜ぶ顔を見るのが好きだ。	7	6	5	4	3	2	1
4. いろいろなことに感謝する方だ。	7	6	5	4	3	2	1
5. 今抱えている問題は、大体何とかかなると思う。	7	6	5	4	3	2	1
6. 失敗やいやなことに対し、あまりくよくよしない。	7	6	5	4	3	2	1
7. 自分と他人をあまり比べない方だ。	7	6	5	4	3	2	1
8. 他人に何を言われようと、やるべきだと思うことはやるべきだ。	7	6	5	4	3	2	1

問 2 2. あなたの健康度について、当てはまるところに○をつけてください。

	非常に当てはまる	かなり当てはまる	少し当てはまる	どちらともいえない	あまり当てはまらない	ほとんど当てはまらない	まったく当てはまらない
1. 私は、無理なく日常を過ごしていると思う。	7	6	5	4	3	2	1
2. 私の身体は、健康である。	7	6	5	4	3	2	1
3. 私は、精神的な不安はない。	7	6	5	4	3	2	1
4. 私は、困ったときに相談できる人がいる。	7	6	5	4	3	2	1
5. 私は、社会に自分の居場所と役割があると思う。	7	6	5	4	3	2	1
6. 私の周りで、差別やいじめなどは見ない、または感じられない。	7	6	5	4	3	2	1
7. いざというとき、社会の仕組みで支えてくれると思う。	7	6	5	4	3	2	1

6. 施策アイデア・意見など

問 2 3. その他、各種施策に関するご意見やアイデアを、ご自由にお書きください。

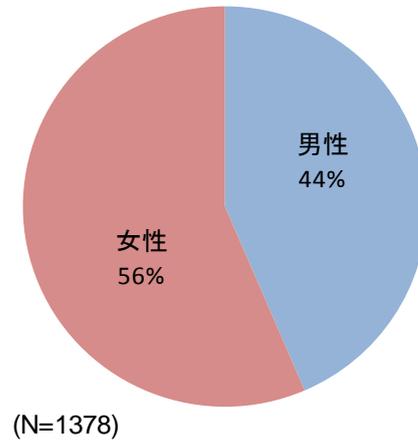
以上で終了です。最後までご協力いただき、ありがとうございました。
 回答していただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成29年8月21日(月)までに最寄りの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

2. 調査結果

(1) 回答者自身について

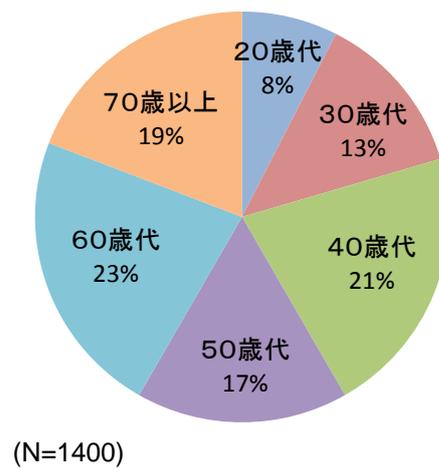
問 1 性別

◆ 「女性」が 56%で、「男性」が 44%となっています。



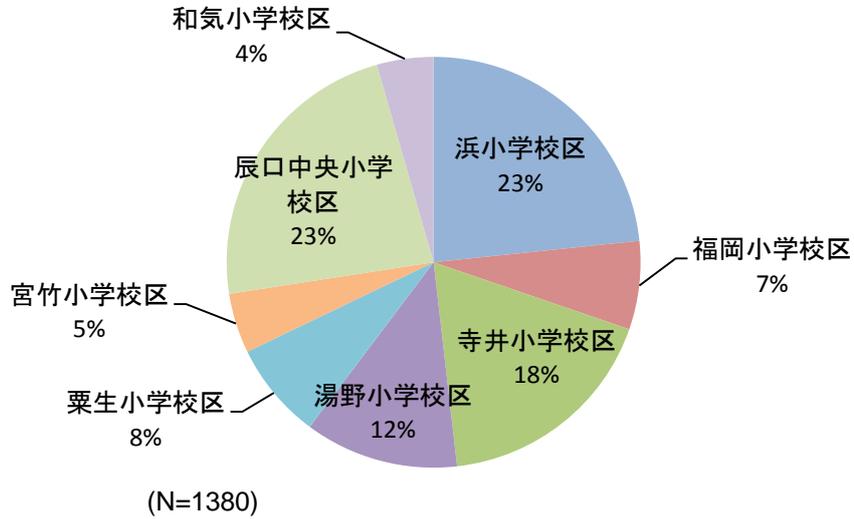
問 2 年齢（年代）

◆ 「60 歳代」が 23%と最も多く、次いで「40 歳代」が 21%、「70 歳以上」が 19%となっています。



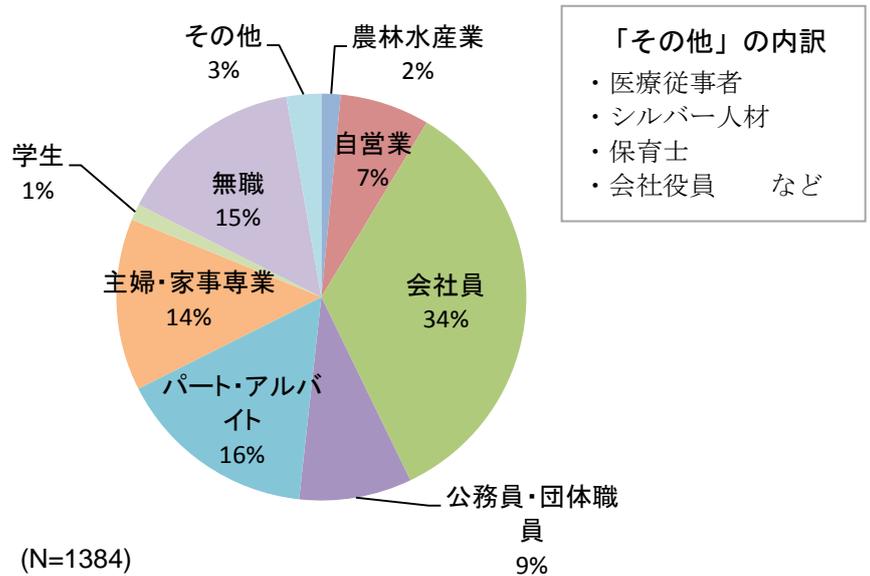
問 3 居住地（小学校区）

◆「浜小学校区」と「辰口中央小学校区」が 23%と最も多く、次いで「寺井小学校区」が 18%となっています。



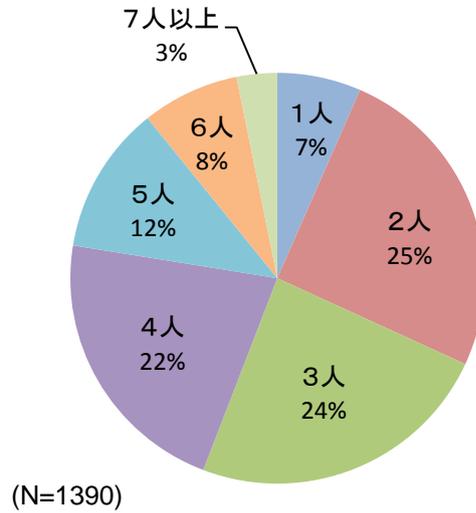
問 4 職業（兼業の方は主な職業 1 つを選択）

◆「会社員」が 34%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 16%、「無職」が 15%となっています。



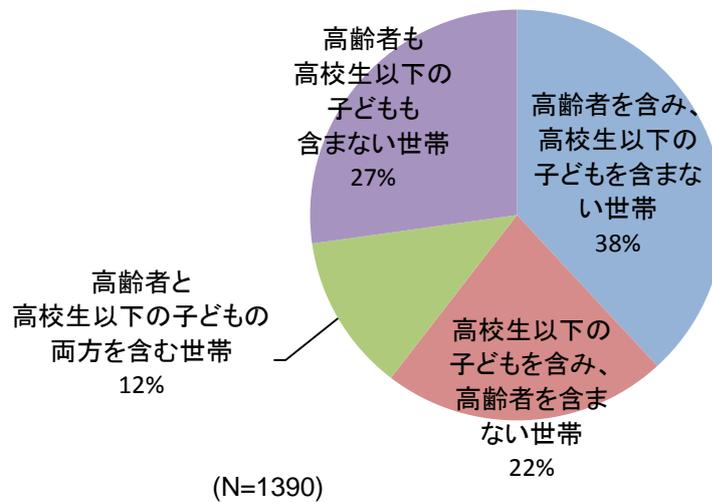
問 5-1 家族人数（同居）

◆ 「2人」が25%と最も多く、次いで「3人」が24%、「4人」が22%となっています。



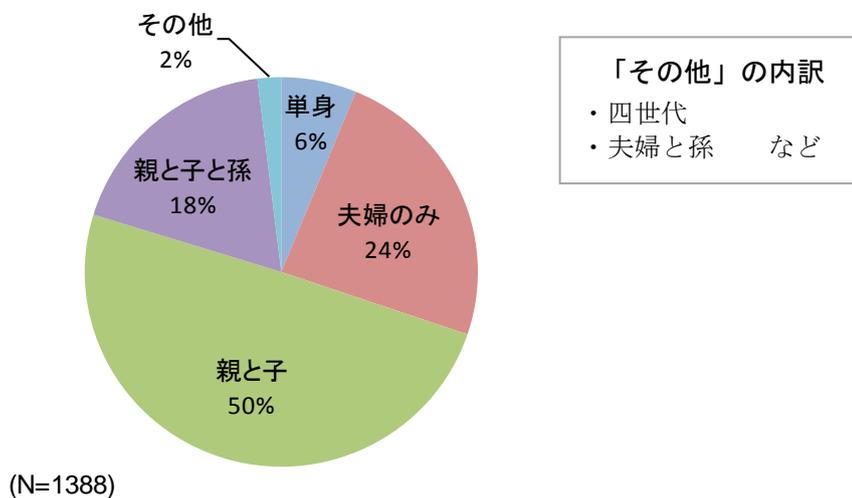
問 5-2 家族人数（内訳）

◆ 「高齢者を含み、高校生以下の子どもを含まない世帯」が38%と最も多く、次いで「高齢者も高校生以下の子どもを含まない世帯」が27%、「高校生以下の子どもを含み、高齢者を含まない世帯」が22%となっています。



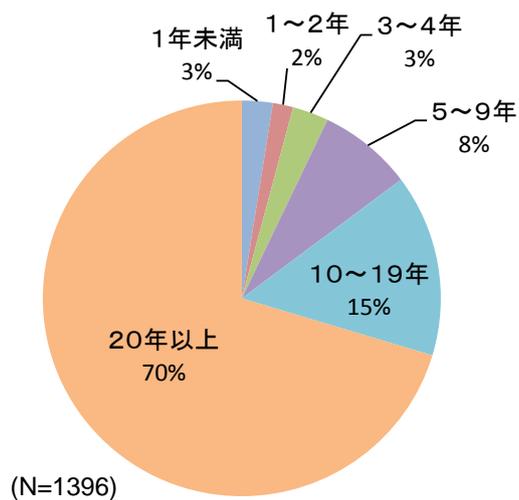
問 6 家族構成

◆ 「親と子」が 50%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が 24%、「親と子と孫」が 18%となっています。



問 7 能美市での居住年数（旧 3 町時代含む）

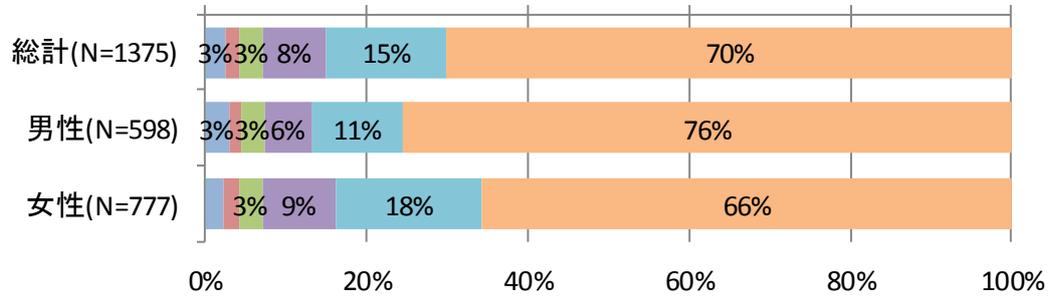
◆ 「20 年以上」が 70%と最も多く、次いで「10～19 年」が 15%、「5～9 年」が 8%となっています。



【性別クロス】

◆性別では、男性の「20 年以上」が 76%と、女性に比べて 10 ポイント多くなっています。

■ 1年未満 ■ 1～2年 ■ 3～4年 ■ 5～9年 ■ 10～19年 ■ 20年以上



【年代クロス】

◆年代別では、50 歳代、60 歳代、70 歳以上の「20 年以上」が約 8 割から 9 割と特に多くなっています。

◆40 歳代の「10～19 年」が 35%と他の年代より 20 ポイント以上多くなっています。

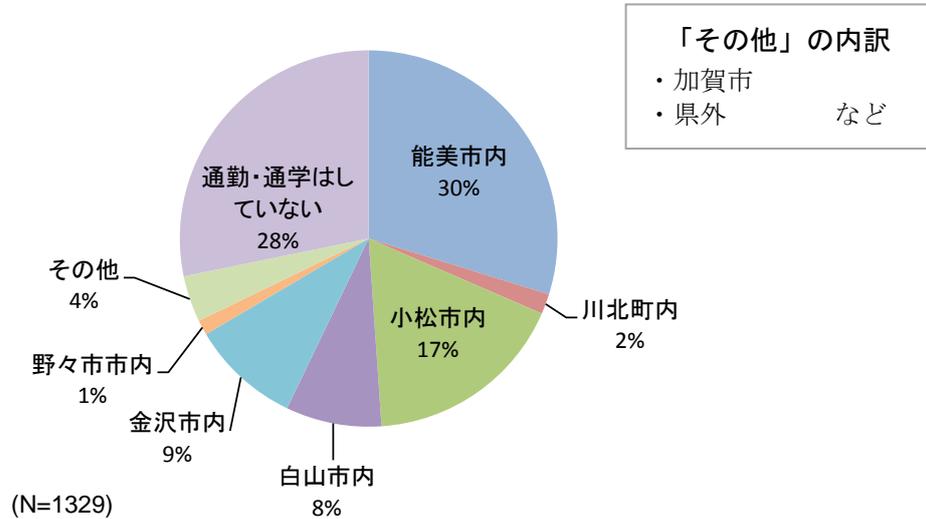
◆30 歳代の「5～9 年」が 24%と他の年代より 13 ポイント以上多くなっています。

■ 1年未満 ■ 1～2年 ■ 3～4年 ■ 5～9年 ■ 10～19年 ■ 20年以上



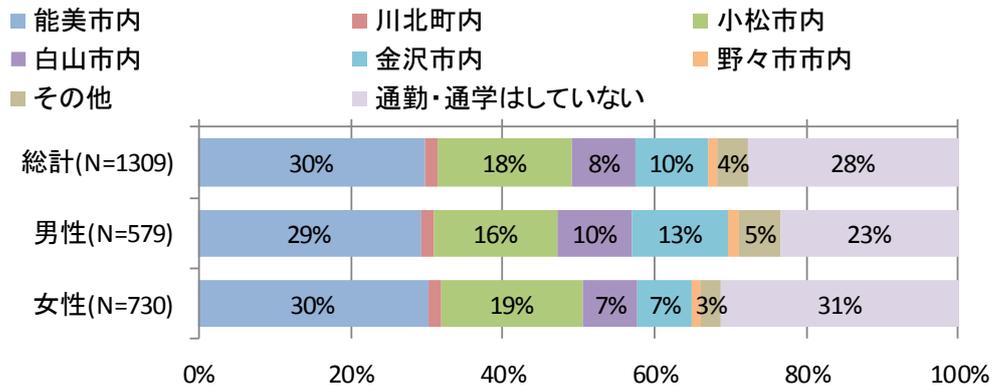
問 8 通勤・通学先

◆ 「能美市内」が30%と最も多く、次いで「通勤・通学はしていない」が28%、「小松市内」が17%となっています。



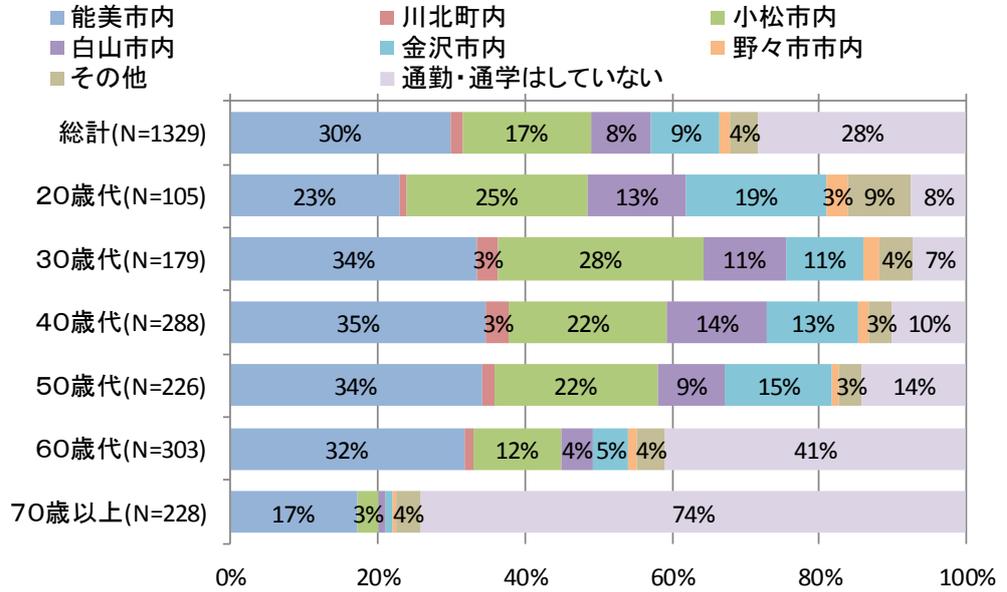
【性別クロス】

◆ 性別では、女性の「通勤・通学はしていない」が31%と男性に比べて8ポイント多くっており、主婦や高齢者が影響していると考えられます。



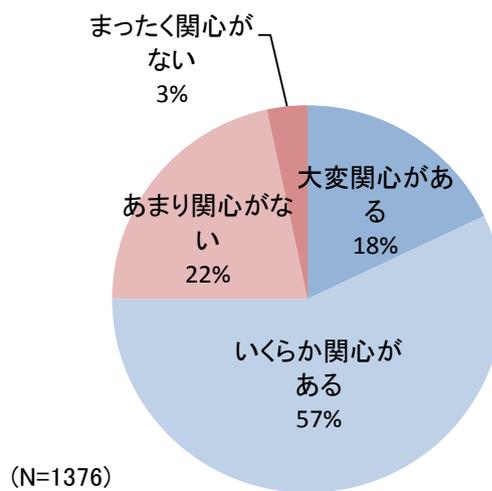
【年代クロス】

- ◆年代別では、70 歳以上の「通勤・通学はしていない」が 74%と最も多くなっています。
- ◆20 歳代の「能美市内」が 23%と、30 歳代～50 歳代と比べると 10%ほど少なくなっています。



問 9 能美市の行政に関心がありますか？

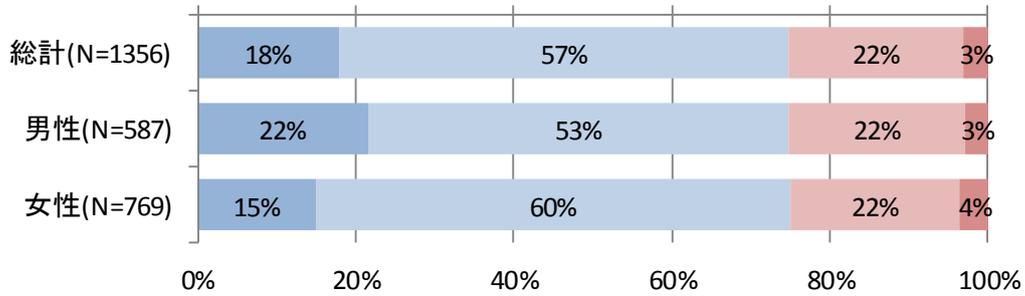
- ◆「関心がある」の合計が 75%と「関心がない」の合計を 50 ポイント上回っています。



【性別クロス】

◆性別では、特に差は見られません。

■ 大変関心がある ■ いくらか関心がある ■ あまり関心がない ■ まったく関心がない



【年代クロス】

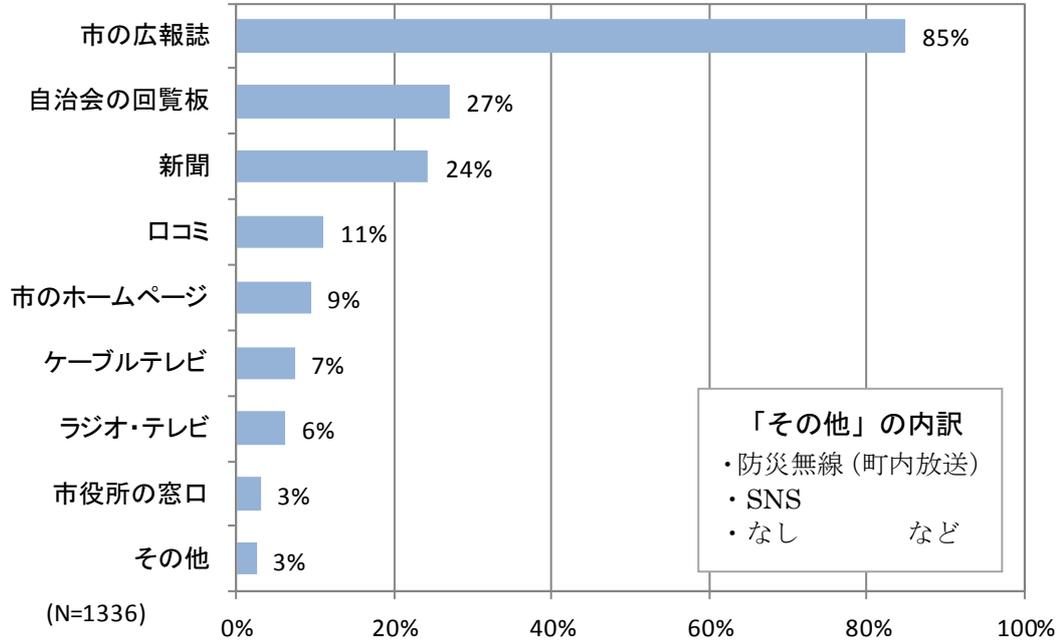
◆年代別では、30歳以上の年代は「関心がある」の合計が約7割以上となっていますが、20歳代は「関心がある」の合計が約半数と少なくなっています。

■ 大変関心がある ■ いくらか関心がある ■ あまり関心がない ■ まったく関心がない



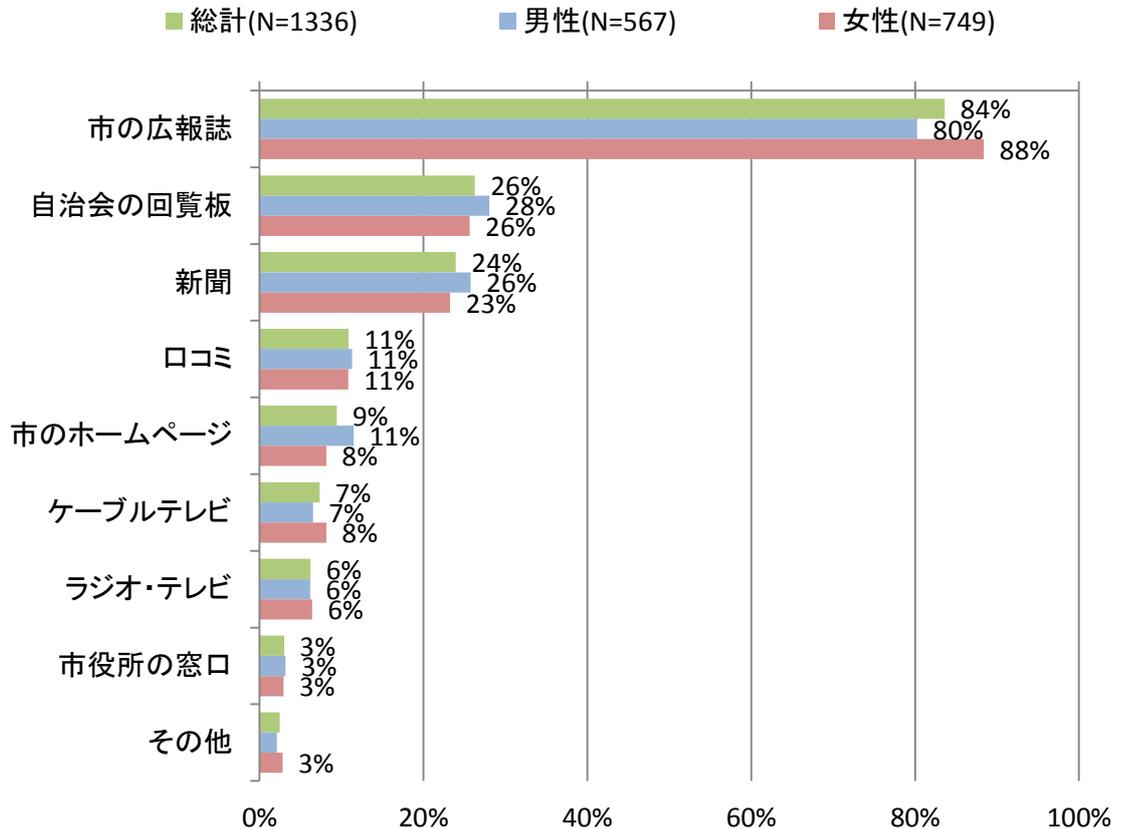
問 10 市政情報の主な入手方法は何ですか？（主なもの2つに○）

◆「市の広報誌」が 85%で最も多く、次いで「自治会の回覧板」が 27%、「新聞」が 24% となっています。



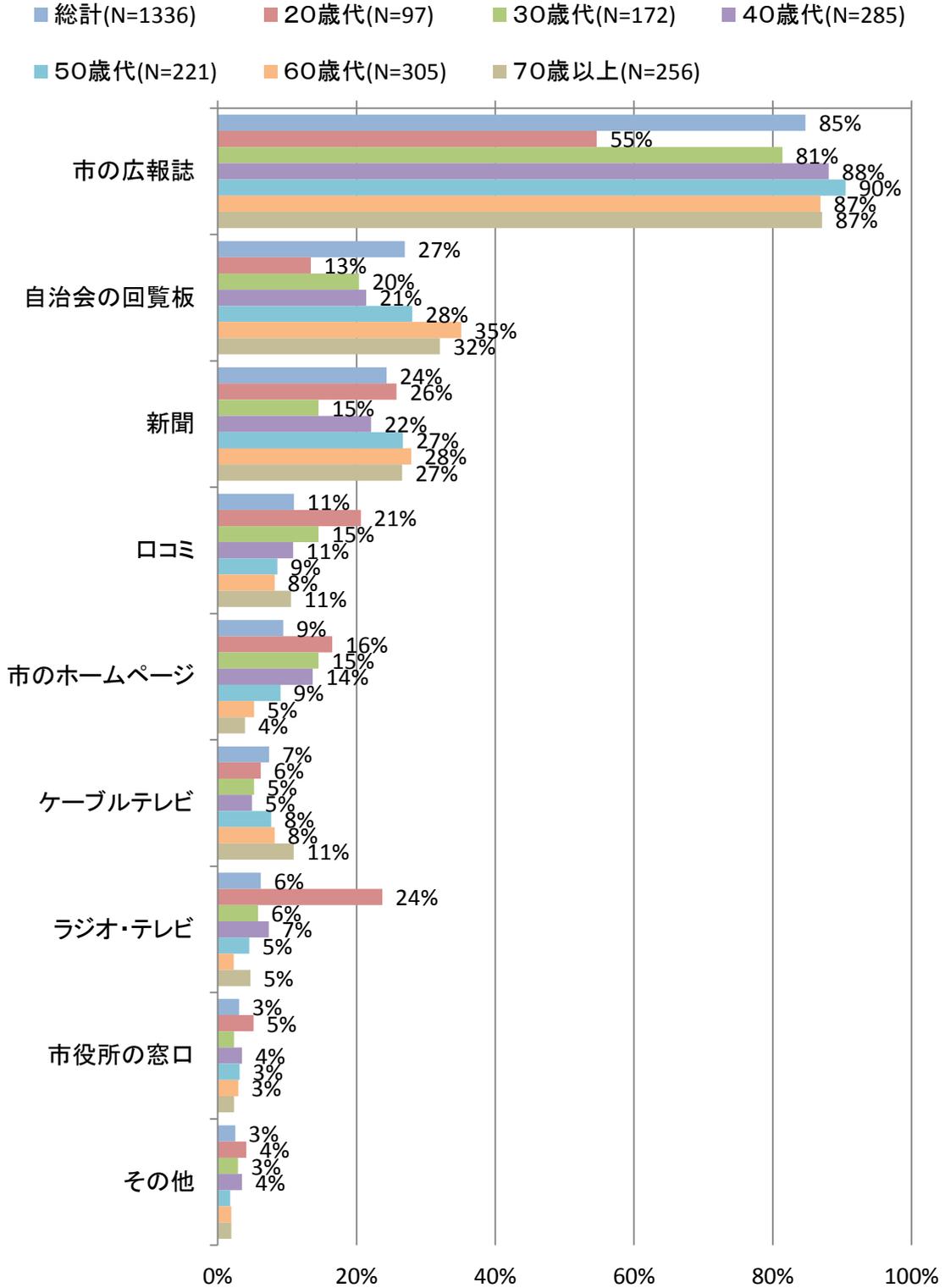
【性別クロス】

◆性別では、女性の「市の広報誌」が 88%と、男性に比べて 8 ポイント多くなっています。



【年代クロス】

◆年代別では、30 歳代以上は「市の広報誌」が 80%以上と多くなっていますが、20 歳代は「ラジオ・テレビ」が 24%と、他の年代よりも約 20 ポイント多くなっています。



(2) 能美市における各種施策の「満足度」「重要度」について

問 11

能美市の取り組みについて、「あなたの満足度」はどのくらいですか。また、「さらに取り組みを進めることは、能美市にとってどのくらい重要である」と考えますか。

- ◆第2次能美市総合計画で示している42の施策について、満足度と重要度の評価点を算出しました。
- ◆また、能美市における施策全体の総合評価（満足度）を算出しました。

※評価点の算出

- ・満足度と重要度については、下記の計算式にあるように数段階の評価に点数を与え、評価点を算出しています。ただし、無回答については除外しました。
- ・点数が高いほど満足度、重要度が高く、反対に点数が低いほど満足度、重要度は低くなります。

【評価点の算出式】

$$\text{満足度評価点} = \{ \text{満足である} \times (2 \text{ 点}) + \text{やや満足である} \times (1 \text{ 点}) + \text{やや不満である} \times (-1 \text{ 点}) + \text{不満である} \times (-2 \text{ 点}) + \text{わからない} \times (0 \text{ 点}) \} \div \text{回答者数}$$

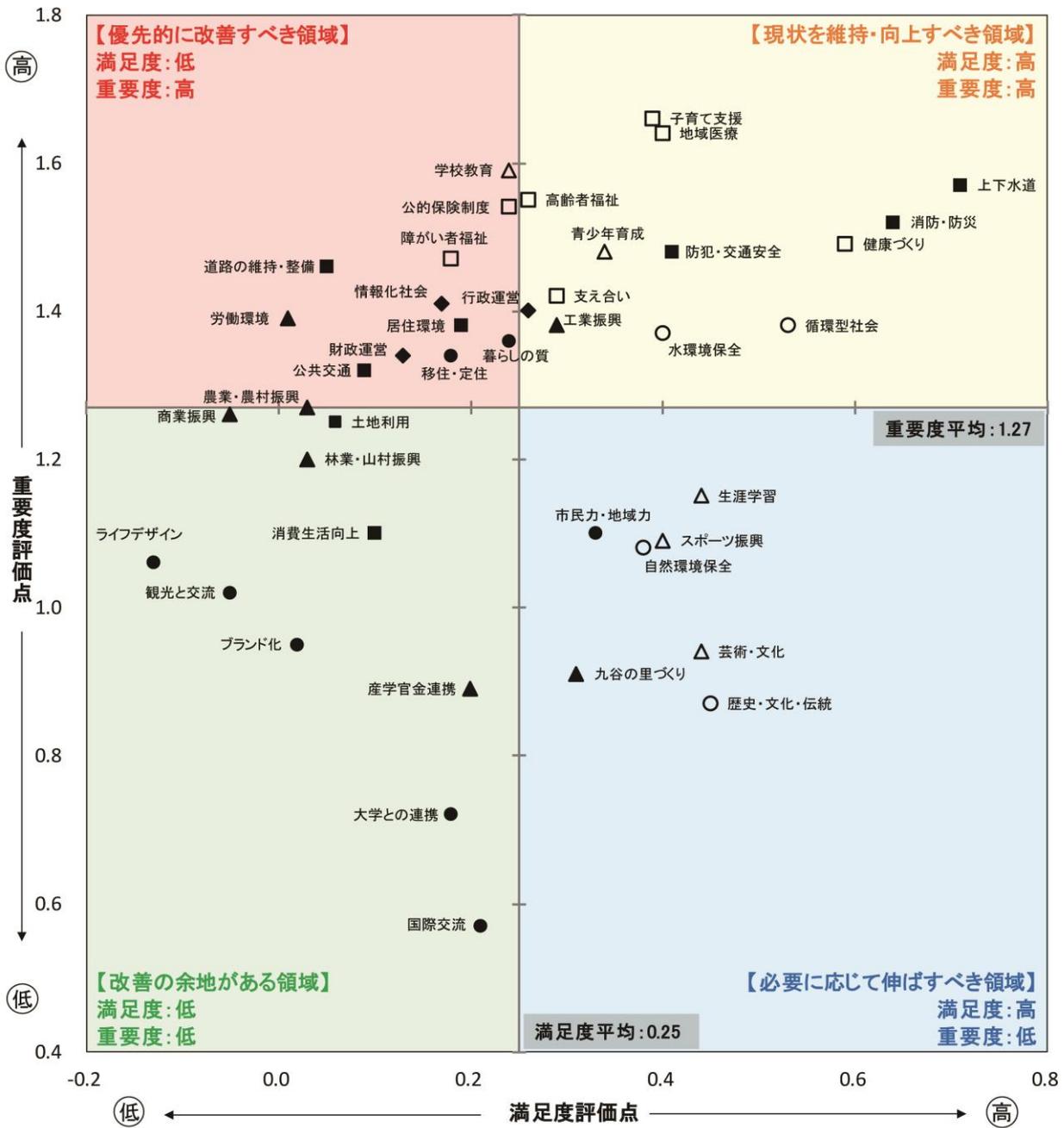
$$\text{重要度評価点} = \{ \text{重要である} \times (2 \text{ 点}) + \text{やや重要である} \times (1 \text{ 点}) + \text{あまり重要でない} \times (-1 \text{ 点}) + \text{重要でない} \times (-2 \text{ 点}) \} \div \text{回答者数}$$

■ 満足度と重要度の評価点の相関

・ 優先的に改善すべき項目は、「5-3 道路の維持・整備」や「4-7 労働環境の充実」などがあげられます。

【満足度－重要度グラフ (H29)】

- 1 暮らし・魅力 □ 2 健康・福祉 △ 3 教育・文化・スポーツ ▲ 4 産業・雇用
- 5 居住環境 ○ 6 歴史・自然 ◆ 7 行財政



※領域の色：p23 の満足度および重要度の評価点一覧の色に対応
 マーク：p23 の満足度および重要度の評価点一覧の分類に対応

【満足度および重要度の評価点一覧 (H29)】

	評価項目	H29評価点		マーク
		満足度	重要度	
暮らし・魅力	1-1 市民力・地域力の向上	0.33	1.10	●
	1-2 暮らしの質の向上	0.24	1.36	
	1-3 移住・定住の促進	0.18	1.34	
	1-4 若者のライフデザインの支援	-0.13	1.06	
	1-5 大学との連携	0.18	0.72	
	1-6 観光と交流の推進	-0.05	1.02	
	1-7 プロモーションによるブランド化の推進	0.02	0.95	
	1-8 国際交流の推進	0.21	0.57	
健康・福祉	2-1 地域医療の推進	0.40	1.64	□
	2-2 支え合いの地域づくり	0.29	1.42	
	2-3 高齢者福祉の充実	0.26	1.55	
	2-4 障がいのある人の福祉の充実	0.18	1.47	
	2-5 少子化対策・子育て支援の充実	0.39	1.66	
	2-6 健康づくりの推進	0.59	1.49	
	2-7 公的保険制度の運営	0.24	1.54	
教育・文化・スポーツ	3-1 学校教育の充実	0.24	1.59	△
	3-2 青少年の健全育成	0.34	1.48	
	3-3 生涯学習の推進	0.44	1.15	
	3-4 芸術・文化の振興	0.44	0.94	
	3-5 スポーツの振興	0.40	1.09	
産業・雇用	4-1 農業・農村の振興	0.03	1.27	▲
	4-2 林業・山村の振興	0.03	1.20	
	4-3 商業の振興	-0.05	1.26	
	4-4 工業の振興	0.29	1.38	
	4-5 産学官金連携・創業支援の推進	0.20	0.89	
	4-6 九谷の里づくり	0.31	0.91	
	4-7 労働環境の充実	0.01	1.39	
居住環境	5-1 居住環境の充実	0.19	1.38	■
	5-2 適正な土地利用の推進	0.06	1.25	
	5-3 道路の維持・整備	0.05	1.46	
	5-4 公共交通の充実	0.09	1.32	
	5-5 水道・下水道の維持・整備	0.71	1.57	
	5-6 防犯・交通安全の充実	0.41	1.48	
	5-7 消防・防災体制の強化	0.64	1.52	
	5-8 消費生活の向上	0.10	1.10	
歴史・自然	6-1 歴史・文化・伝統の継承	0.45	0.87	○
	6-2 里山・自然環境の保全と活用	0.38	1.08	
	6-3 水環境の保全と活用	0.40	1.37	
	6-4 循環型社会と環境美化の推進	0.53	1.38	
行財政	7-1 市民目線による行政運営	0.26	1.40	◆
	7-2 健全な財政運営	0.13	1.34	
	7-3 情報化社会への対応	0.17	1.41	
平均		0.25	1.27	-
評価総合	8-1 能美市における施策全体の総合評価	0.36	-	-

■優先的に改善すべき項目、■現状を維持・向上すべき項目、■必要に応じて伸ばすべき項目、■改善の余地がある項目（【満足度－重要度グラフ (H29)】の領域の色に対応)

■参考：前回調査（H27）までの評価点一覧

【満足度および重要度の評価点一覧（H27、H25、H23、H21、H19、H17）】

	評価項目	H27評価点		H25評価点		H23評価点		H21評価点		H19評価点		H17評価点	
		満足度	重要度										
魅力	1-1 地区ごとの拠点づくり	0.24	1.01	0.10	0.90	-0.06	0.78	-0.27	0.73	-0.28	0.72	-	-
	1-2 魅力ある能美市ならではのイベントの開催	0.31	1.05	0.19	0.97	0.15	0.94	0.14	0.92	0.15	0.77	-	-
	1-3 定住化の促進	0.41	1.54	0.25	1.48	0.13	1.48	0.06	1.50	-0.06	1.23	-	-
	1-4 “能美ブランド”づくり	0.15	0.89	0.10	0.83	0.02	0.80	-0.03	0.76	0.06	0.82	-0.12	0.76
	1-5 能美市の情報発信・PRの取り組み	0.11	0.84	0.07	0.82	0.02	0.80	-0.01	0.76	-0.05	0.83	-0.06	1.02
	1-6 国際交流の推進	0.23	0.50	0.28	0.53	0.17	0.46	0.16	0.28	0.21	0.37	0.27	0.54
	1-7 大学との連携	0.19	0.80	0.16	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-
歴史・自然	2-1 歴史・文化・伝統を後世につなげる取り組み	0.38	0.98	0.35	0.95	0.30	0.95	0.30	0.89	0.26	0.80	0.33	0.75
	2-2 豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	0.41	1.50	0.34	1.47	0.29	1.49	0.28	1.56	-0.01	1.50	-0.01	1.22
	2-3 里山をまもり、活かす取り組み	0.41	1.12	0.35	1.09	0.33	1.06	0.37	1.03	0.09	0.92	0.05	1.09
	2-4 水環境をまもり、活かす取り組み	0.34	1.52	0.33	1.48	0.23	1.46	0.30	1.48	0.12	1.37	0.15	1.04
	2-5 環境に配慮した取り組み	0.19	1.18	0.59	1.50	0.53	1.51	0.54	1.59	0.24	1.58	-0.05	1.24
	2-6 ごみ処理対策	0.78	1.64	0.67	1.57	0.67	1.57	0.76	1.64	0.58	1.61	0.31	1.61
	2-7 きれいなまちなみ・景観づくり	0.36	1.33	0.35	1.34	0.28	1.31	0.29	1.36	0.03	0.83	0.22	0.72
居住環境	3-1 生活に身近な公園や緑地の整備	0.16	1.29	0.02	1.28	0.04	1.25	0.17	1.20	0.01	1.09	0.27	0.85
	3-2 市営住宅の整備	0.09	0.72	0.04	0.70	0.02	0.69	0.15	0.59	0.16	0.40	0.16	0.19
	3-3 適正な土地利用の推進	0.01	0.97	-0.01	0.98	-0.09	0.88	-0.07	0.82	-0.17	1.03	-	-
	3-4 広域幹線道路網の整備	0.20	1.10	0.15	1.11	0.02	0.96	0.14	0.84	0.30	1.01	0.61	0.86
	3-5 人や自転車にやさしい道路の整備	-0.22	1.50	-0.26	1.48	-0.17	1.40	0.03	1.35	0.00	1.38	0.44	1.10
	3-6 公共交通網の整備	0.10	1.34	0.14	1.25	0.18	1.18	0.27	1.07	-0.08	1.01	-0.49	0.92
	3-7 上下水道の整備	0.77	1.62	0.76	1.59	0.71	1.52	0.81	1.53	0.69	1.43	0.51	1.40
	3-8 防犯・交通安全対策の推進	0.41	1.62	0.37	1.60	0.34	1.54	0.44	1.58	0.40	1.55	0.11	1.62
	3-9 防災対策の推進	0.38	1.57	0.28	1.58	0.18	1.56	0.35	1.53	0.36	1.53	0.11	1.61
健康・福祉	4-1 医療体制や健康づくりの取り組み	0.73	1.60	0.63	1.56	0.58	1.58	0.50	1.59	0.36	1.57	0.35	1.59
	4-2 高齢者福祉の取り組み	0.42	1.53	0.37	1.48	0.31	1.48	0.27	1.49	0.18	1.48	0.12	1.54
	4-3 障がい者福祉の取り組み	0.27	1.49	0.21	1.44	0.15	1.44	0.16	1.42	0.17	1.34	0.06	1.45
	4-4 児童福祉・子育て支援の取り組み	0.56	1.65	0.37	1.57	0.31	1.54	0.27	1.54	0.19	1.55	0.09	1.56
	4-5 社会保障の取り組み	0.24	1.60	0.11	1.58	0.04	1.54	0.09	1.55	-0.20	1.54	-0.15	1.41
	4-6 バリアフリーの取り組み	0.26	1.43	0.17	1.37	0.15	1.36	0.20	1.36	0.12	1.23	-0.19	1.36
	4-7 地域福祉の取り組み	0.42	1.36	0.41	1.30	0.39	1.24	0.45	1.28	0.39	1.26	-	-
産業・環境	5-1 農林業の振興	-0.03	1.09	-0.07	1.01	-0.05	1.00	-0.10	0.99	-0.15	0.88	-0.02	0.75
	5-2 商業の振興、商店街の活性化	-0.42	1.15	-0.52	1.11	-0.50	1.08	-0.63	1.03	-0.58	0.97	-0.66	1.09
	5-3 工業の振興	0.37	1.27	0.29	1.26	0.29	1.27	0.05	1.20	0.03	1.01	-0.02	1.00
	5-4 観光の振興	0.00	0.98	-0.08	0.91	-0.07	0.92	-0.14	0.81	-0.13	0.71	-0.19	0.76
	5-5 北陸先端大と企業・地域・市との連携	0.19	0.83	0.20	0.83	0.20	0.83	0.18	0.70	0.04	0.57	0.03	0.73
	5-6 起業支援・産業連携	0.06	0.89	-0.03	0.86	-0.00	0.84	-0.04	0.75	-0.08	0.53	-0.17	0.79
	5-7 九谷焼などの伝統産業の振興	0.29	1.00	0.19	0.94	0.08	0.92	0.15	0.89	0.06	0.74	0.12	0.82
	5-8 労働環境の向上・支援	-0.00	1.11	-0.11	1.12	-0.16	1.11	-0.27	1.18	-0.24	1.02	-	-
	5-9 消費生活の向上への取り組み	0.03	0.91	-0.03	0.86	-0.02	0.84	-0.11	0.82	-0.23	0.88	-	-
スポーツ・教育・文化	6-1 学校教育の充実に向けた取り組み	0.31	1.57	0.13	1.52	0.19	1.54	0.19	1.53	0.03	1.60	0.10	1.51
	6-2 青少年の健全育成の取り組み	0.40	1.51	0.39	1.44	0.39	1.48	0.40	1.50	0.14	1.52	0.26	1.28
	6-3 生涯学習の取り組み	0.38	1.19	0.36	1.11	0.36	1.12	0.38	1.09	0.37	1.01	0.31	0.84
	6-4 芸術・文化の振興	0.38	0.97	0.35	0.92	0.35	0.92	0.43	0.88	0.37	0.82	-	-
	6-5 スポーツ・レクリエーションの推進	0.43	1.09	0.36	1.03	0.37	1.03	0.46	0.96	0.41	0.86	0.43	0.71
行財政	7-1 効率的な行政運営の取り組み	-0.01	1.30	-0.10	1.28	-0.17	1.24	-0.26	1.28	-0.23	1.22	-	-
	7-2 財政の健全化に向けた取り組み	0.04	1.20	-0.06	1.19	-0.11	1.11	-0.18	1.12	-0.21	1.17	-0.25	1.22
	7-3 行政サービスの向上への取り組み	0.39	1.53	0.24	1.50	0.24	1.44	0.14	1.52	-0.27	1.36	-0.29	1.15
	7-4 市政に関する情報公開・情報提供の取り組み	0.40	1.38	0.35	1.34	0.25	1.31	0.25	1.38	0.04	1.31	-0.05	1.20
参画・協働	8-1 市民と行政が力を合わせたまちづくり	0.16	1.17	0.09	1.11	0.05	1.14	0.02	1.12	-0.04	1.12	-0.17	1.32
	8-2 自治会などの地域活動	0.32	1.14	0.25	1.08	0.27	1.12	0.28	1.06	0.18	1.01	0.32	1.03
	8-3 ボランティアやNPOなどへの支援	0.24	0.97	0.19	0.84	0.15	0.90	0.13	0.86	0.15	0.81	0.07	0.85
	8-4 男女共同参画社会づくりの取り組み	0.12	0.82	0.08	0.71	0.07	0.65	0.01	0.60	0.06	0.68	0.10	0.49
平均		0.26	1.22	0.20	1.18	0.16	1.17	0.17	1.15	0.08	1.09	0.07	1.07
評価総合	9-1 能美市における施策全体の総合評価	0.38	-	0.23	-	0.07	-	0.01	-	-0.06	-	-0.01	-

■優先的に改善すべき項目、■現状を維持・向上すべき項目、■必要に応じて伸ばすべき項目、■改善の余地がある項目（H27 調査時の領域の色に対応）

【第2次能美市総合計画とこれまでの市民満足度調査項目の関係性】

第2次総合計画			これまでの市民満足度調査項目(第1次総合計画)									
1.暮らし・魅力	1-1	市民力・地域力の向上	→	8.参画・協働	8-2	市民と行政が力を合わせたまちづくり	8.参画・協働	8-4	ボランティアやNPOなどへの支援	8.参画・協働	8-5	男女共同参画社会づくりの取り組み
	1-2	暮らしの質の向上	→	1.魅力	1-1	地区ごとの拠点づくり	1.魅力	1-3	定住化の促進			-
	1-3	移住・定住の促進	→	1.魅力	1-3	定住化の促進			-			-
	1-4	若者のライフデザインの支援	→			-			-			-
	1-5	大学との連携	→	1.魅力	1-7	大学との連携	5.産業・観光	5-5	北陸先端大と企業・地域・市との連携			-
	1-6	観光と交流の推進	→	1.魅力	1-2	魅力ある能美市ならではのイベントの開催	5.産業・観光	5-4	観光の振興			-
	1-7	プロモーションによるブランド化の推進	→	1.魅力	1-5	能美市の情報発信・PRの取り組み	1.魅力	1-4	”能美ブランド”づくり			-
	1-8	国際交流の推進	→	1.魅力	1-6	国際交流の推進			-			-
2.健康・福祉	2-1	地域医療の推進	→	4.健康・福祉	4-1	医療体制や健康づくりの取り組み			-			-
	2-2	支え合いの地域づくり	→	4.健康・福祉	4-7	地域福祉の取り組み			-			-
	2-3	高齢者福祉の充実	→	4.健康・福祉	4-2	高齢者福祉の取り組み			-			-
	2-4	障がいのある人の福祉の充実	→	4.健康・福祉	4-3	障がい者福祉の取り組み			-			-
	2-5	少子化対策・子育て支援の充実	→	4.健康・福祉	4-4	児童福祉・子育て支援の取り組み			-			-
	2-6	健康づくりの推進	→	4.健康・福祉	4-1	医療体制や健康づくりの取り組み			-			-
	2-7	公的保険制度の運営	→	4.健康・福祉	4-5	社会保障の取り組み			-			-
3.教育・文化・スポーツ	3-1	学校教育の充実	→	6.教育・文化・スポーツ	6-1	学校教育の充実に向けた取り組み			-			-
	3-2	青少年の健全育成	→	6.教育・文化・スポーツ	6-2	青少年の健全育成の取り組み			-			-
	3-3	生涯学習の推進	→	6.教育・文化・スポーツ	6-3	生涯学習の取り組み			-			-
	3-4	芸術・文化の振興	→	6.教育・文化・スポーツ	6-4	芸術・文化の振興			-			-
	3-5	スポーツの振興	→	6.教育・文化・スポーツ	6-5	スポーツ・レクリエーションの推進			-			-
4.産業・雇用	4-1	農業・農村の振興	→	5.産業・観光	5-1	農林業の振興			-			-
	4-2	林業・山村の振興	→	5.産業・観光	5-1	農林業の振興			-			-
	4-3	商業の振興	→	5.産業・観光	5-2	商業の振興、商店街の活性化			-			-
	4-4	工業の振興	→	5.産業・観光	5-3	工業の振興			-			-
	4-5	産学官金連携・創業支援の推進	→	5.産業・観光	5-5	北陸先端大と企業・地域・市との連携	5.産業・観光	5-6	企業支援・産業連携			-
	4-6	九谷の里づくり	→	5.産業・観光	5-7	九谷焼などの伝統産業の振興			-			-
	4-7	労働環境の充実	→	5.産業・観光	5-8	労働環境の向上・支援			-			-
5.居住環境	5-1	居住環境の充実	→	3.居住環境	3-1	生活に身近な公園や緑地の整備	3.居住環境	3-2	市営住宅の整備			-
	5-2	適正な土地利用の推進	→	2.歴史・自然	2-7	きれいなまちなみ・景観づくり	3.居住環境	3-3	適正な土地利用の推進			-
	5-3	道路の維持・整備	→	3.居住環境	3-4	広域幹線道路網の整備	3.居住環境	3-5	人や自転車にやさしい道路の整備			-
	5-4	公共交通の充実	→	3.居住環境	3-6	公共交通網の整備			-			-
	5-5	水道・下水道の維持・整備	→	3.居住環境	3-7	上下水道の整備			-			-
	5-6	防犯・交通安全の充実	→	3.居住環境	3-8	防犯・交通安全対策の推進			-			-
	5-7	消防・防災体制の強化	→	3.居住環境	3-9	防災対策の推進			-			-
	5-8	消費生活の向上	→	5.産業・観光	5-9	消費生活の向上への取り組み			-			-
6.歴史・自然	6-1	歴史・文化・伝統の継承	→	2.歴史・自然	2-1	歴史・文化・伝統を後世につなげる取り組み			-			-
	6-2	里山・自然環境の保全と活用	→	2.歴史・自然	2-2	豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	2.歴史・自然	2-3	里山をまもり、活かす取り組み			-
	6-3	水環境の保全と活用	→	2.歴史・自然	2-4	水環境をまもり、活かす取り組み			-			-
	6-4	循環型社会と環境美化の推進	→	2.歴史・自然	2-5	環境に配慮した取り組み	2.歴史・自然	2-6	ごみ処理対策			-
7.行財政	7-1	市民目線による行政運営	→	7.行財政	7-1	効率的な行政運営の取り組み	7.行財政	7-3	行政サービスの向上への取り組み			-
	7-2	健全な財政運営	→	7.行財政	7-2	財政の健全化に向けた取り組み			-			-
	7-3	情報化社会への対応	→			-			-			-

【属性クロス】

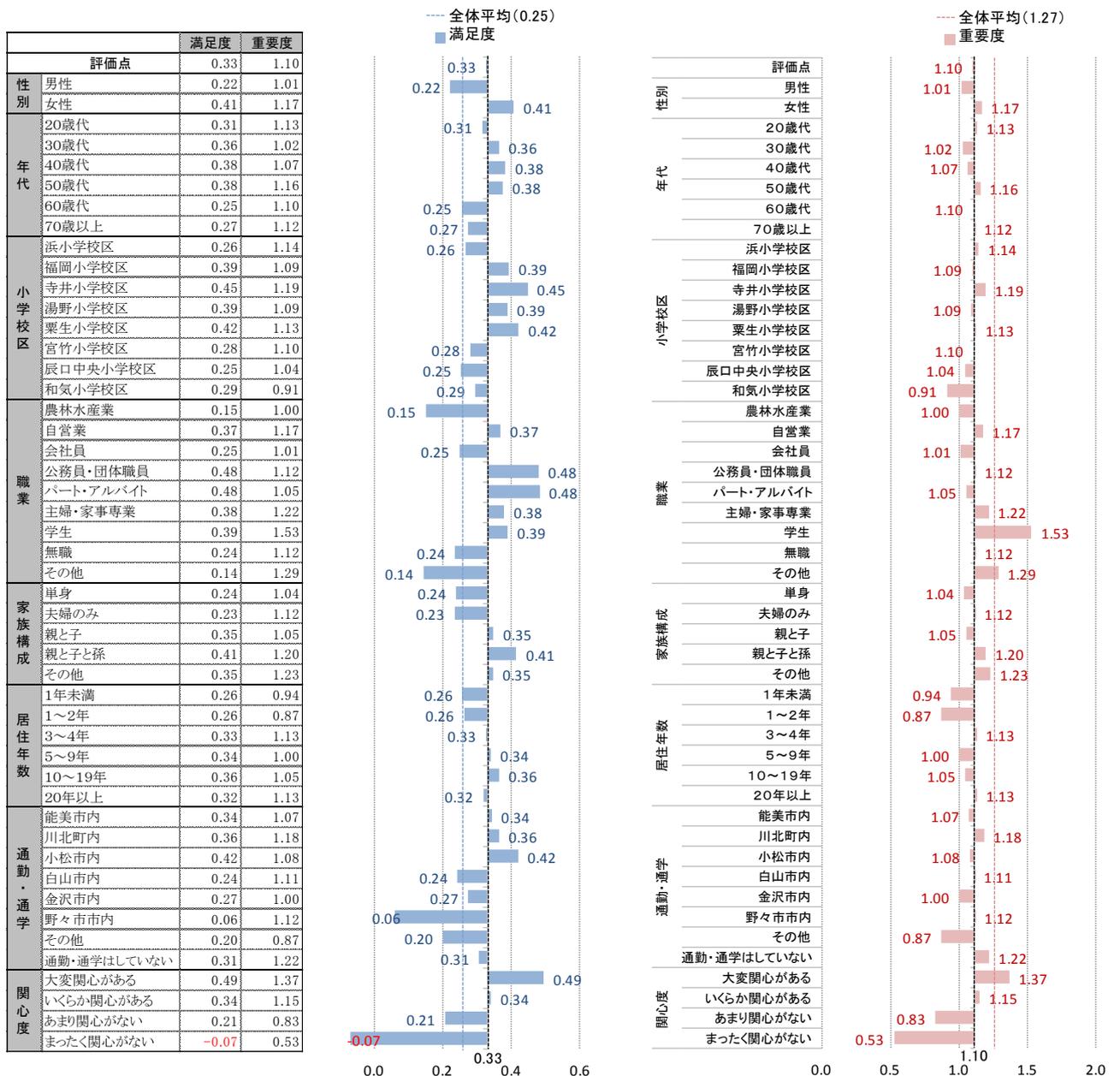
◆各施策に対する評価点を軸に、「性別」、「年代」、「小学校区」、「職業」、「家族構成」、「居住年数」、「通勤・通学先」、「行政への関心度」での比較をしました。

[1. 暮らし・魅力]

1-1. 市民力・地域力の向上

- ・満足度については、行政に「大変関心がある」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

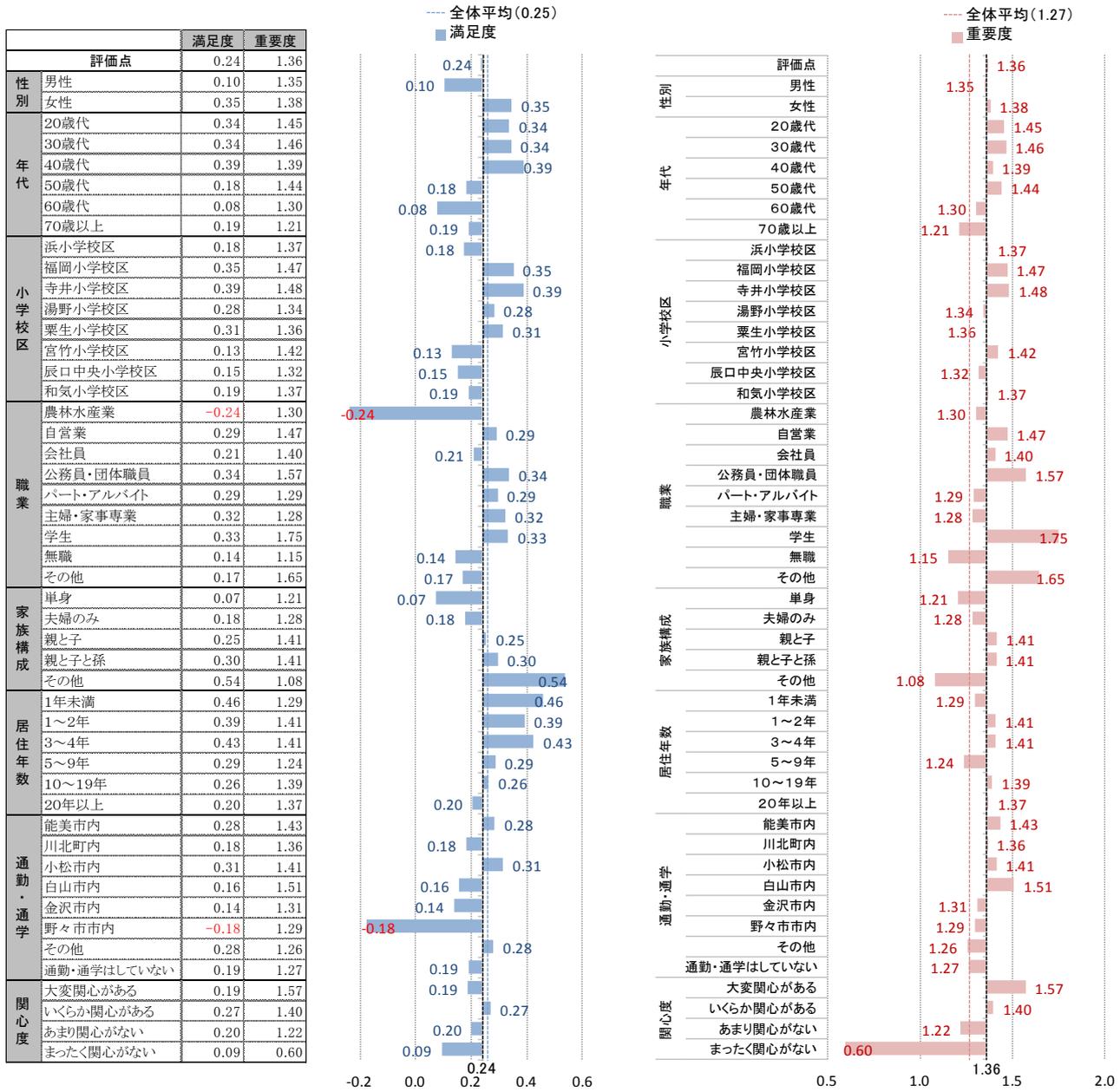
1-1 市民力・地域力の向上



1-2. 暮らしの質の向上

- ・ 満足度については、家族構成の「その他」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・ 重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

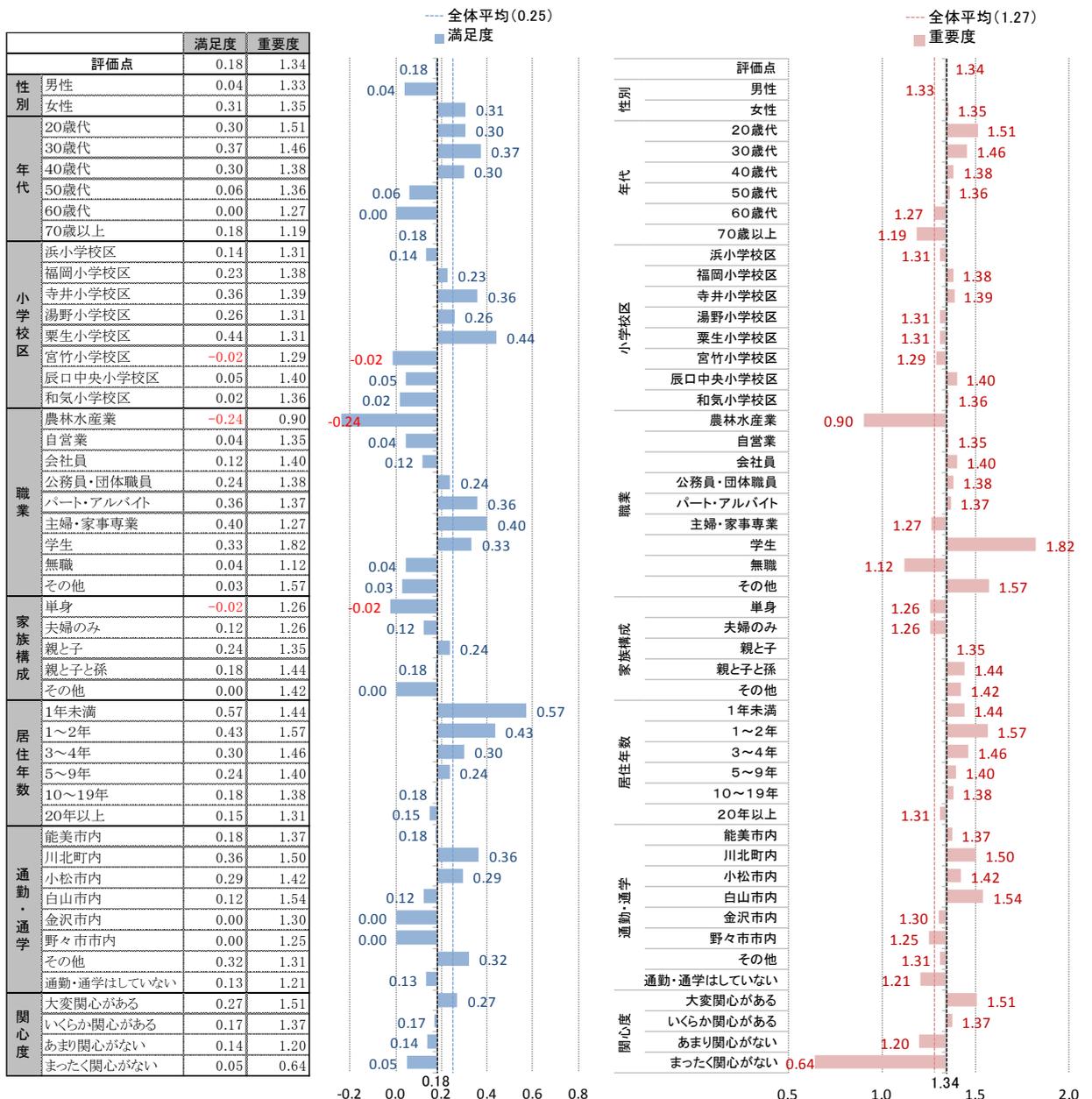
1-2 暮らしの質の向上



1-3. 移住・定住の促進

- ・満足度については、居住年数の「1年未満」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・居住年数で比較すると、居住年数が長いほど満足度が低下しています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

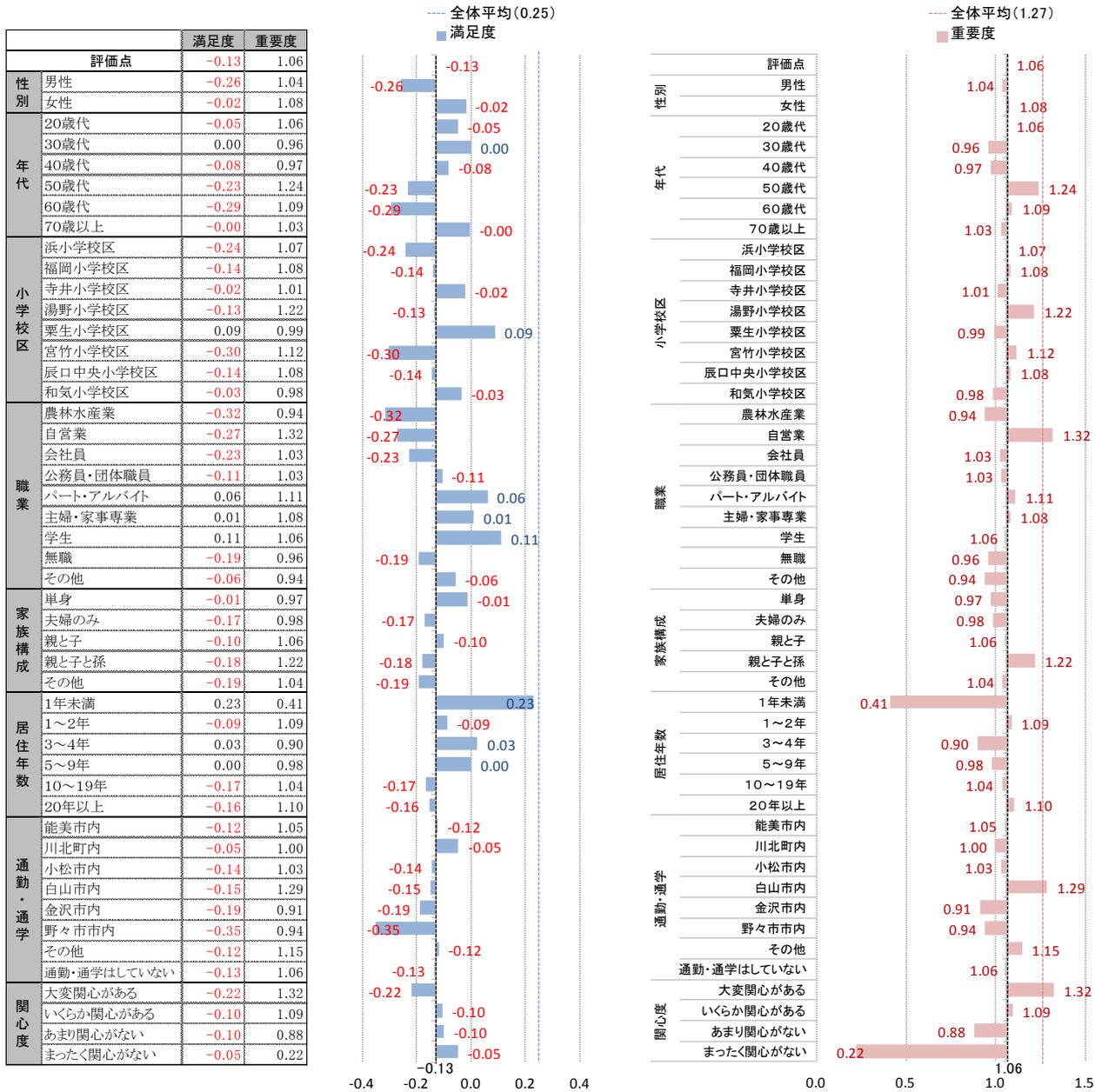
1-3 移住・定住の促進



1-4. 若者のライフデザインの支援

- ・満足度については、居住年数の「1年未満」が最も高くなっており、通勤・通学の「野々市市内」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「自営業」と、行政に「大変関心がある」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

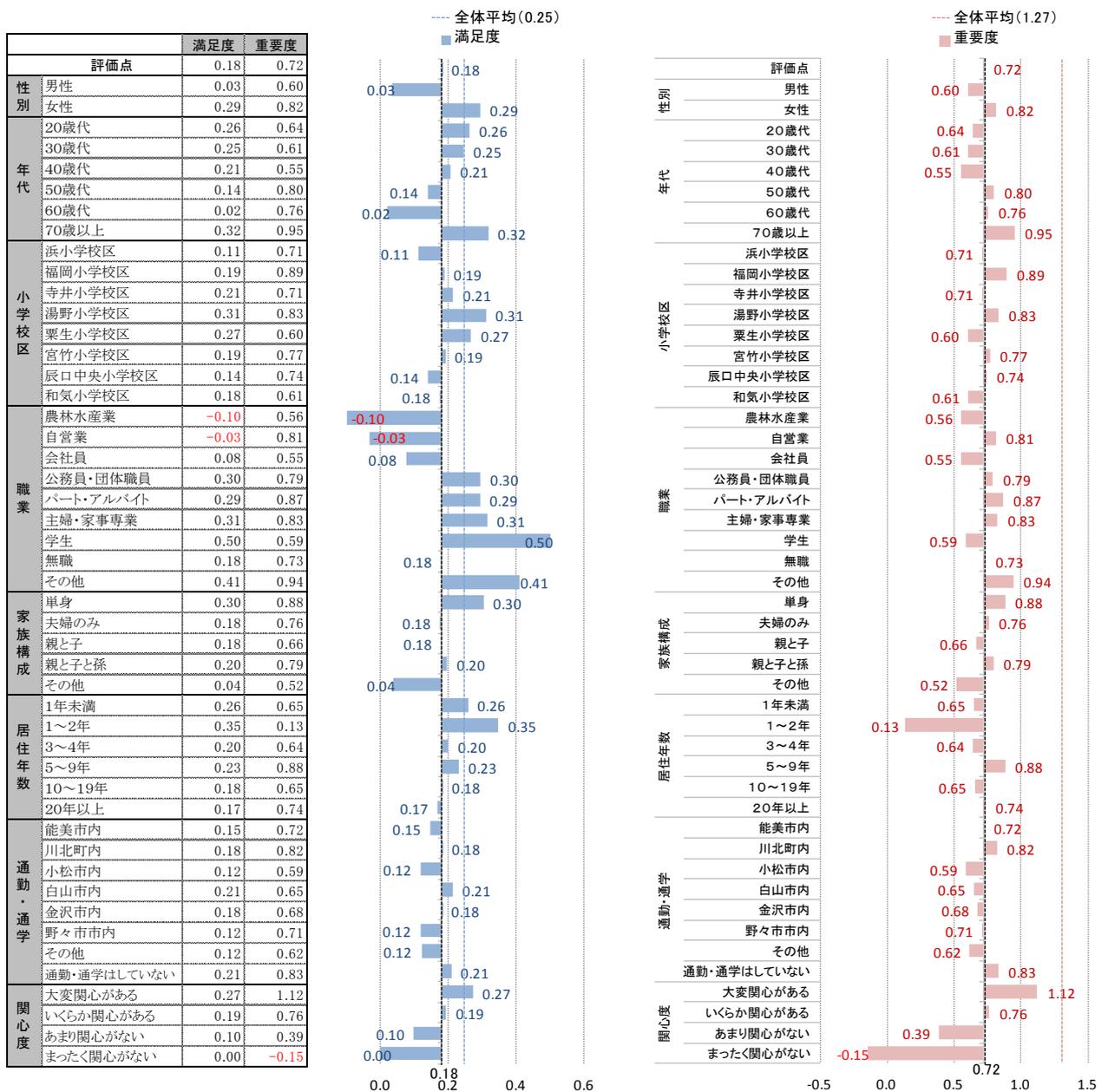
1-4 若者のライフデザインの支援



1-5. 大学との連携

- ・満足度については、職業の「学生」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、行政に「大変関心がある」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

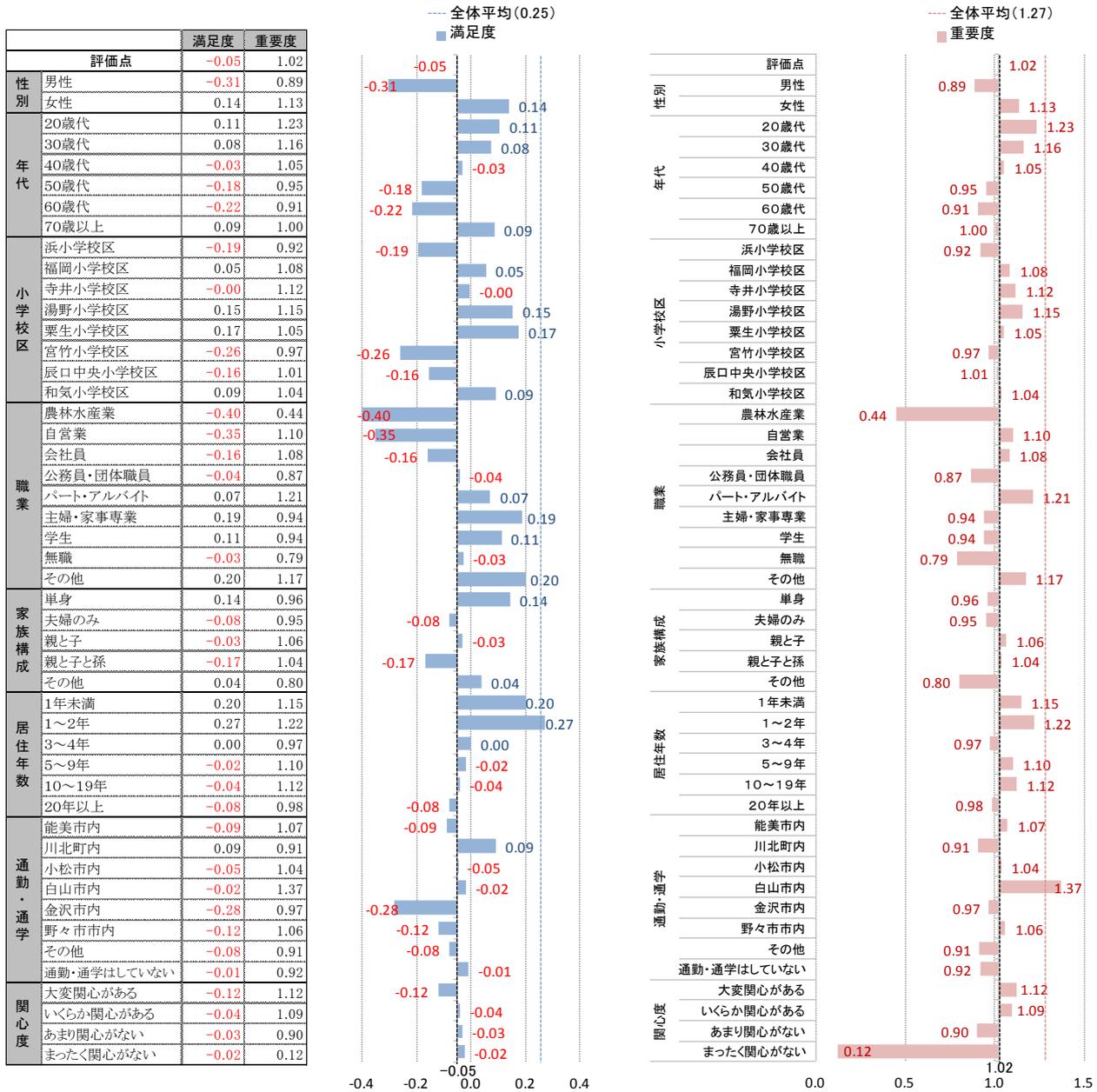
1-5 大学との連携



1-6. 観光と交流の推進

- ・満足度については、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、通勤・通学の「白山市内」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

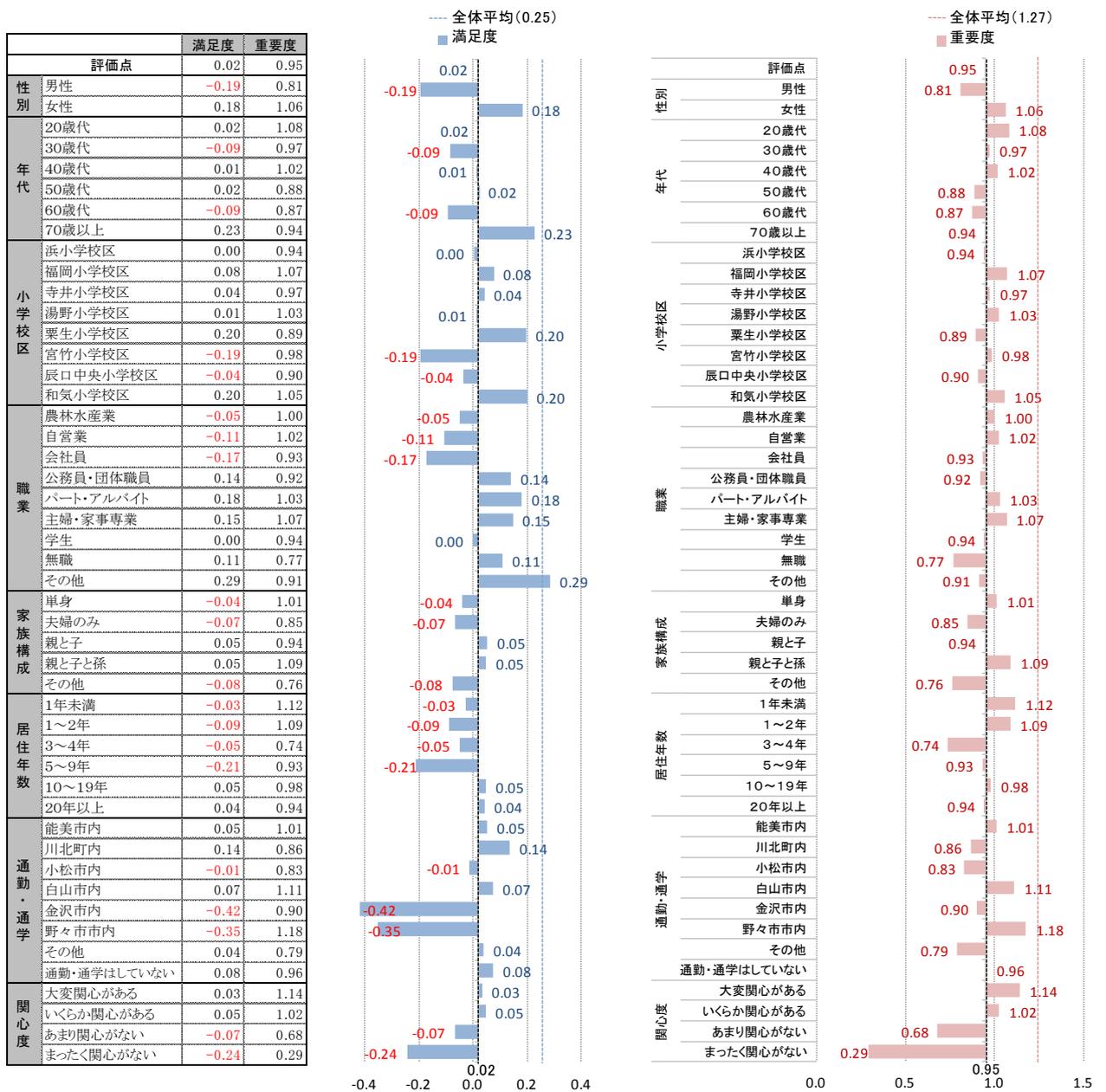
1-6 観光と交流の推進



1-7. プロモーションによるブランド化の推進

- ・満足度については、職業の「その他」が最も高くなっており、通勤・通学の「金沢市内」が最も低くなっています。
- ・重要度については、通勤・通学の「野々市市内」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

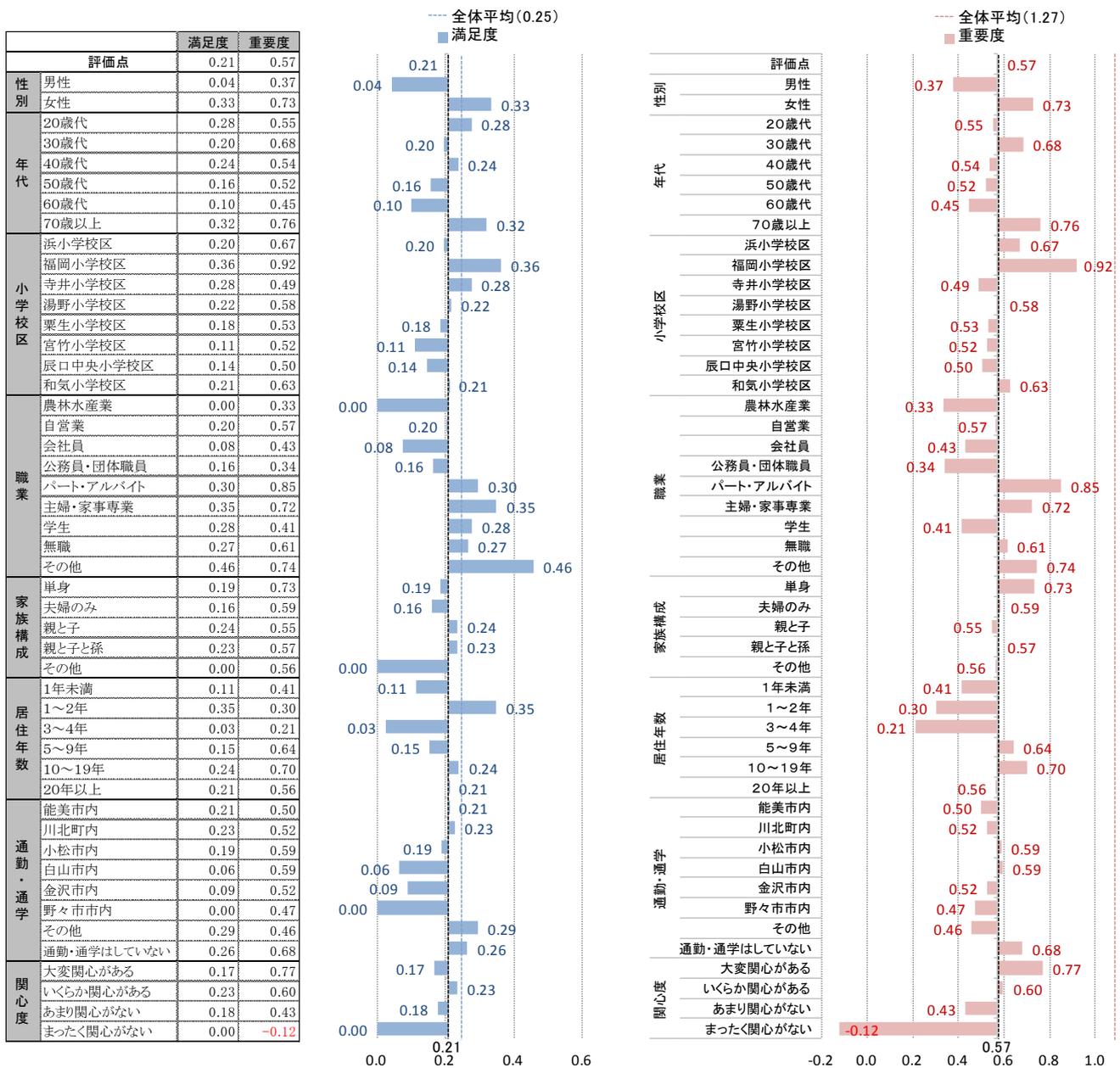
1-7 プロモーションによるブランド化の推進



1-8. 国際交流の推進

- ・満足度については、職業の「その他」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」、家族構成の「その他」、通勤・通学の「野々市市内」、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、小学校区の「福岡小学校区」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

1-8 国際交流の推進



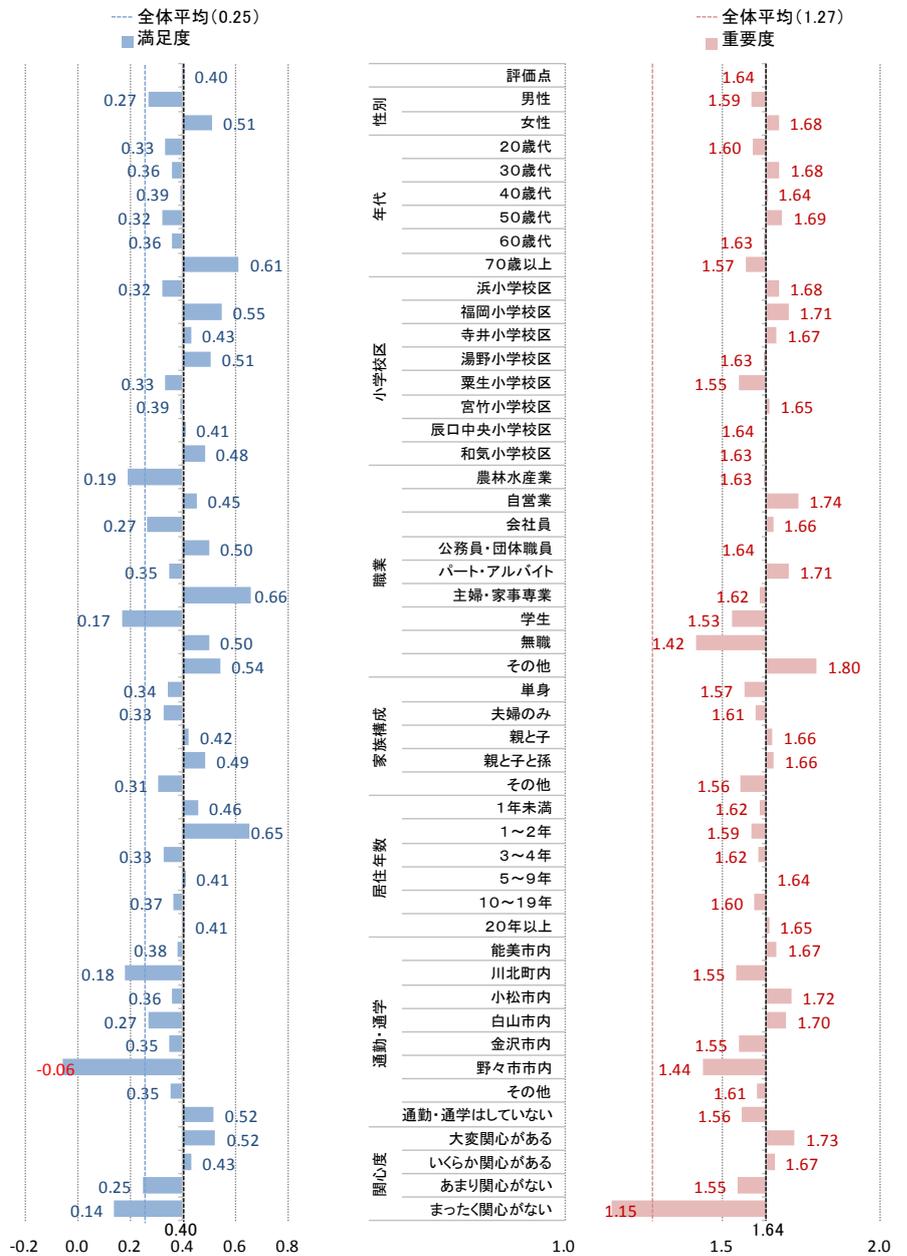
[2. 健康・福祉]

2-1. 地域医療の推進

- ・満足度については、職業の「主婦・家事専業」が最も高くなっており、通勤・通学の「野々市市内」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「その他」が高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

2-1 地域医療の推進

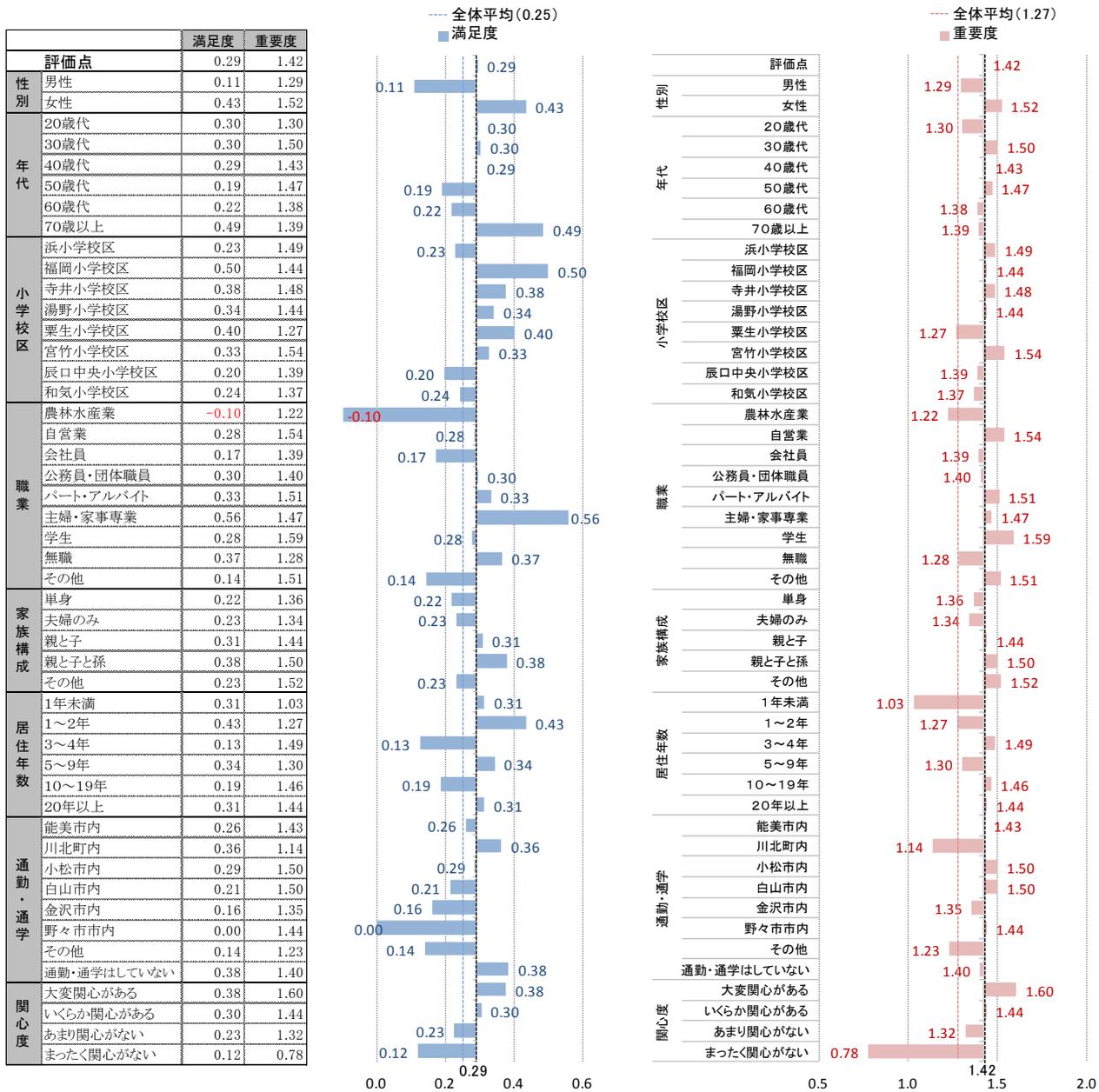
	満足度	重要度	
評価点	0.40	1.64	
性別	男性	0.27	1.59
	女性	0.51	1.68
年代	20歳代	0.33	1.60
	30歳代	0.36	1.68
	40歳代	0.39	1.64
	50歳代	0.32	1.69
	60歳代	0.36	1.63
	70歳以上	0.61	1.57
	小学校区	浜小学校区	0.32
福岡小学校区		0.55	1.71
寺井小学校区		0.43	1.67
湯野小学校区		0.51	1.63
粟生小学校区		0.33	1.55
宮竹小学校区		0.39	1.65
辰口中央小学校区		0.41	1.64
和気小学校区		0.48	1.63
職業	農林水産業	0.19	1.63
	自営業	0.45	1.74
	会社員	0.27	1.66
	公務員・団体職員	0.50	1.64
	パート・アルバイト	0.35	1.71
	主婦・家事専業	0.66	1.62
	学生	0.17	1.53
	無職	0.50	1.42
	その他	0.54	1.80
	家族構成	単身	0.34
夫婦のみ		0.33	1.61
親と子		0.42	1.66
親と子と孫		0.49	1.66
居住年数	1年未満	0.31	1.56
	1～2年	0.46	1.62
	1～2年	0.65	1.59
	3～4年	0.33	1.62
	5～9年	0.41	1.64
	10～19年	0.37	1.60
	20年以上	0.41	1.65
通勤・通学	能美市内	0.38	1.67
	川北町内	0.18	1.55
	小松市内	0.36	1.72
	白山市内	0.27	1.70
	金沢市内	0.35	1.55
	野々市市内	-0.06	1.44
	その他	0.35	1.61
	通勤・通学はしていない	0.52	1.56
関心度	大変関心がある	0.52	1.73
	いくらか関心がある	0.43	1.67
	あまり関心がない	0.25	1.55
	まったく関心がない	0.14	1.15



2-2. 支え合いの地域づくり

- ・満足度については、職業の「主婦・家事専業」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、行政に「大変関心がある」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

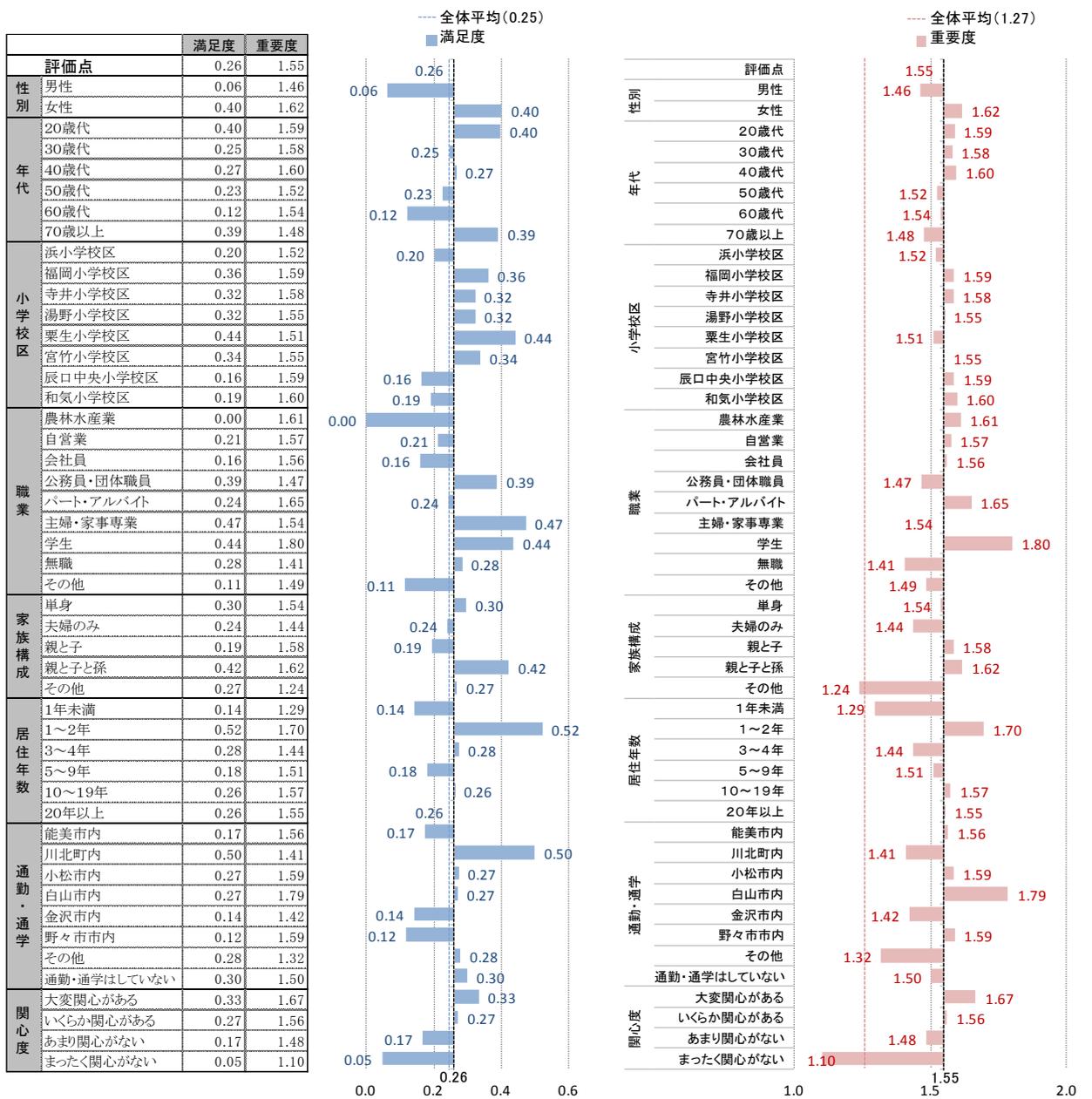
2-2 支え合いの地域づくり



2-3. 高齢者福祉の充実

- ・満足度については、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

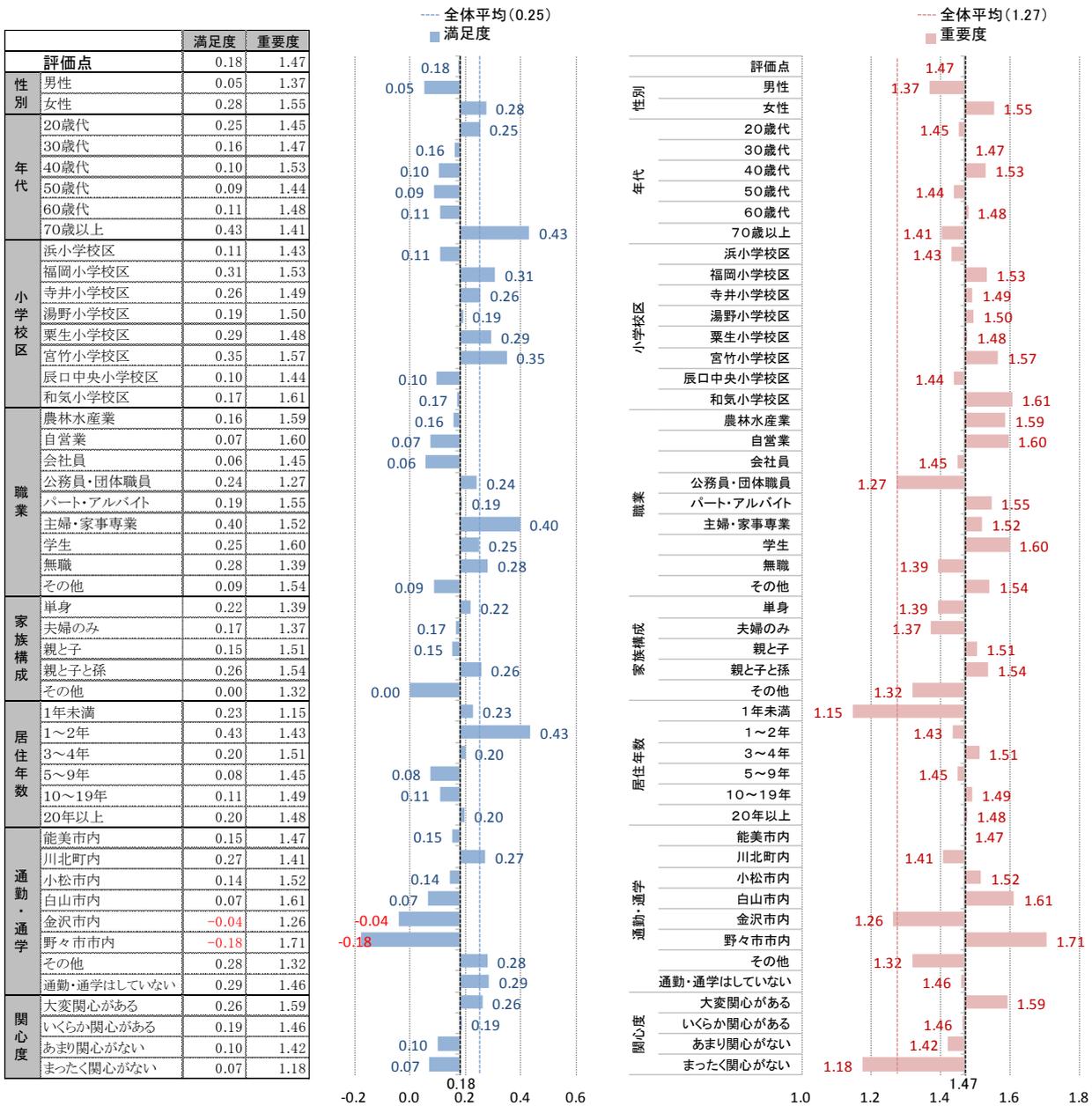
2-3 高齢者福祉の充実



2-4. 障がいのある人の福祉の充実

- ・ 満足度については、年代の「70歳以上」、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、通勤・通学の「野々市市内」が最も低くなっています。
- ・ 重要度については、通勤・通学の「野々市市内」が最も高くなっており、居住年数の「1年未満」が最も低くなっています。

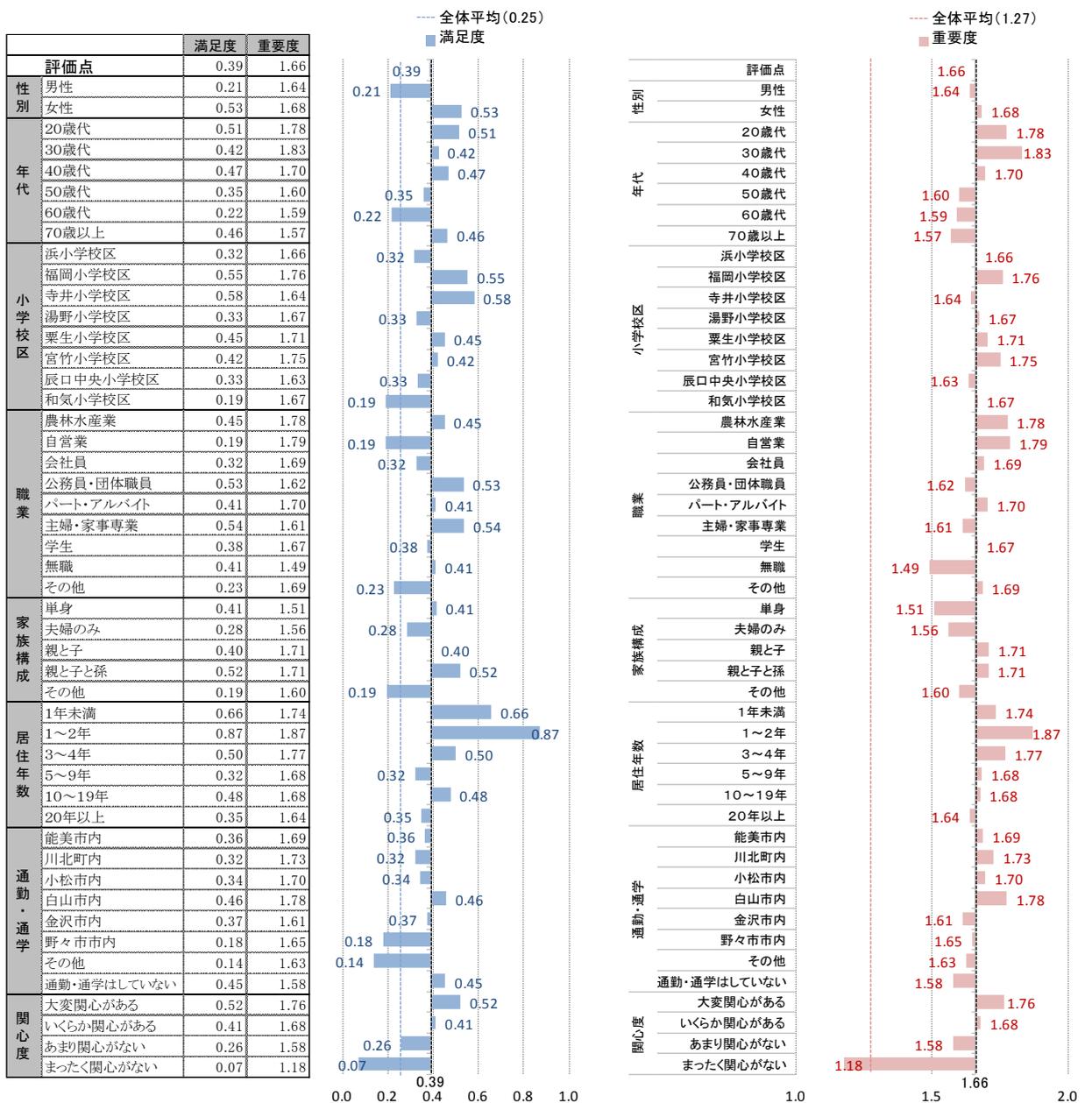
2-4 障がいのある人の福祉の充実



2-5. 少子化対策・子育て支援の充実

- ・満足度については、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

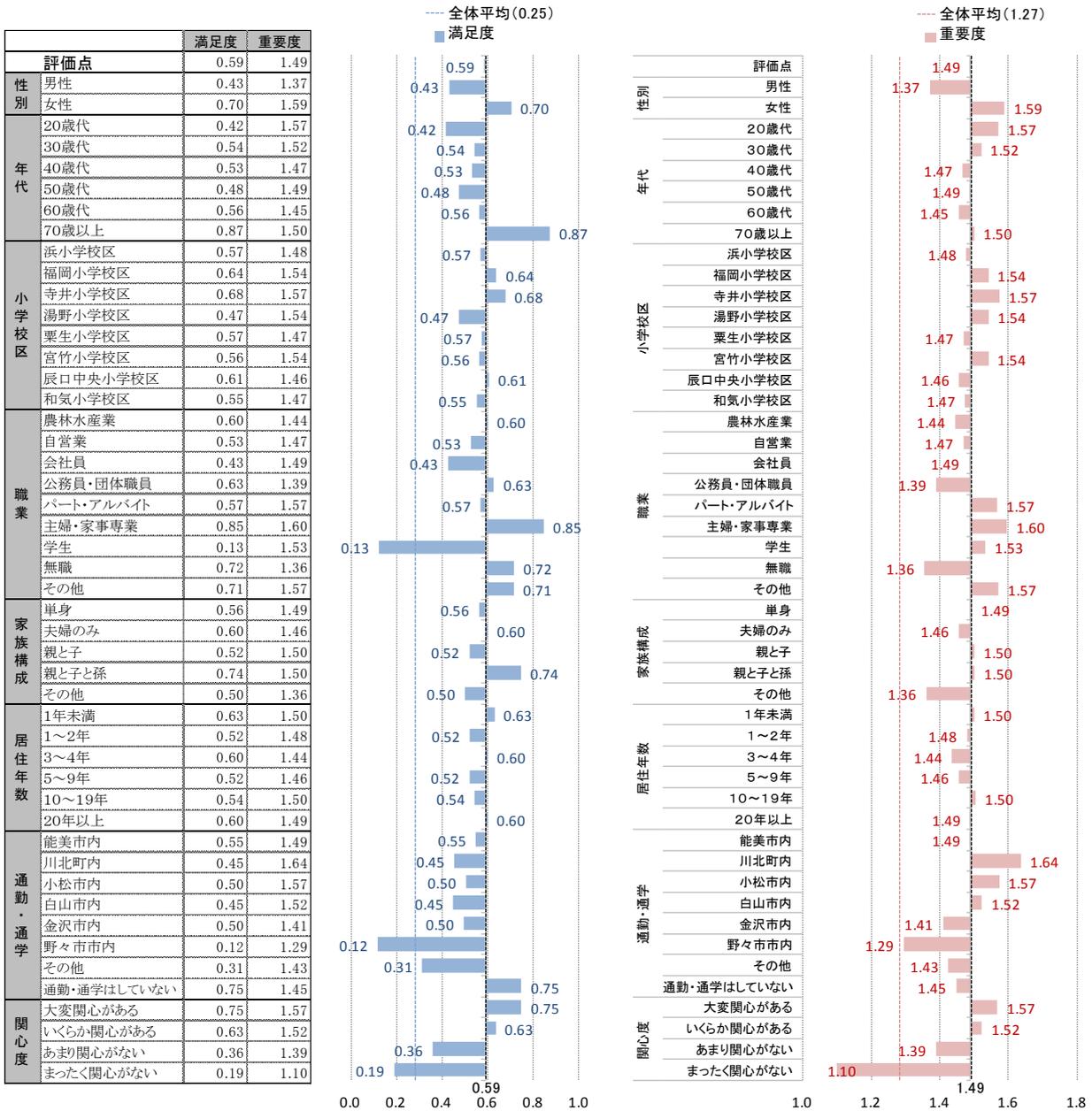
2-5 少子化対策・子育て支援の充実



2-6. 健康づくりの推進

- ・ 満足度については、年代の「70 歳以上」が最も高くなっており、通勤・通学先の「野々市市内」が最も低くなっています。
- ・ 重要度については、通勤・通学の「川北町内」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

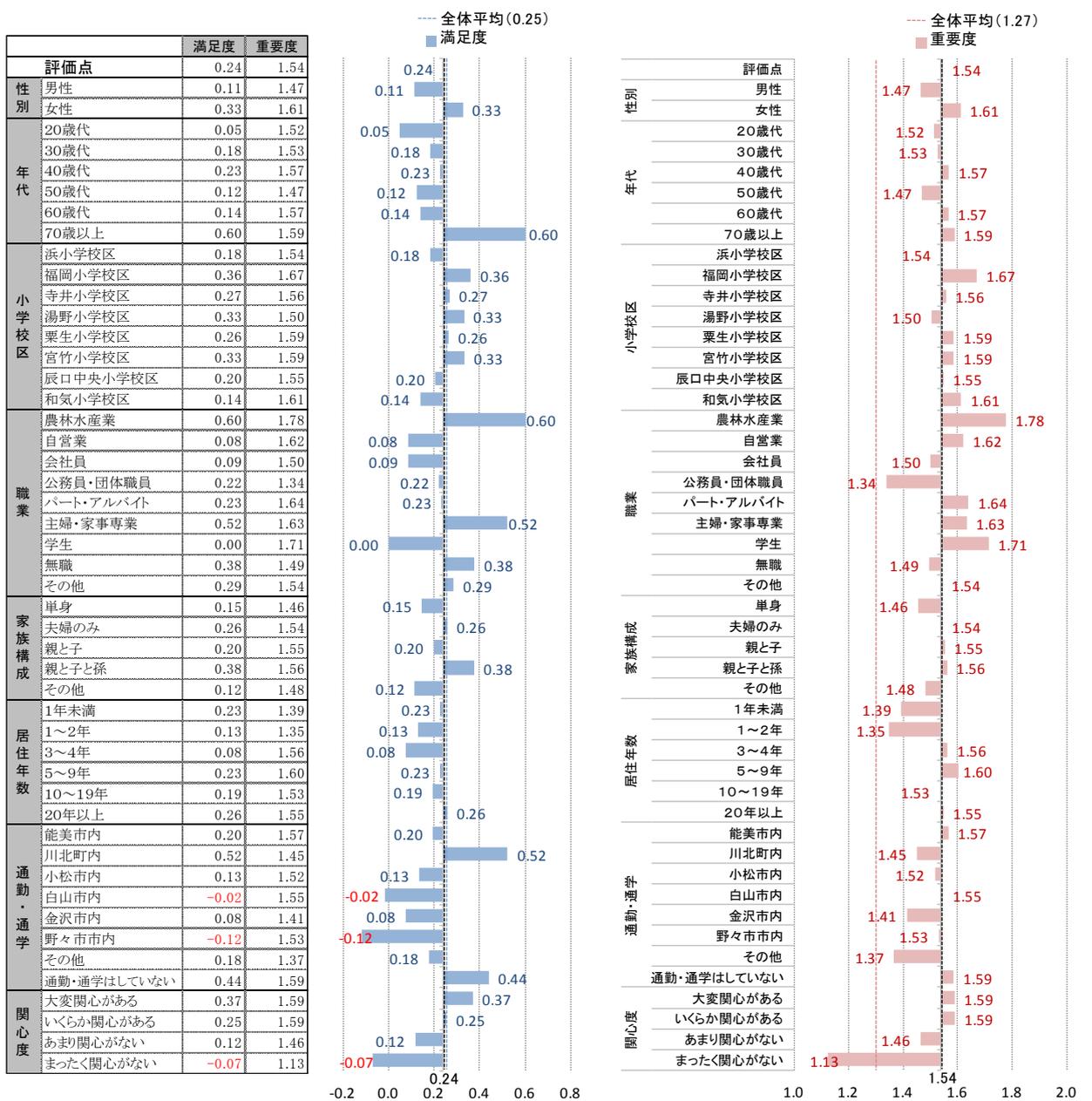
2-6 健康づくりの推進



2-7. 公的保険制度の運営

- ・満足度については、年代の「70歳以上」、職業の「農林水産業」が最も高くなっており、通勤・通学の「野々市市内」が最も低くなっています。
- ・年代別に比較すると、「70歳以上」は高くなっていますが、他の年代では満足度は低くなっています。
- ・重要度については、職業の「農林水産業」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

2-7 公的保険制度の運営

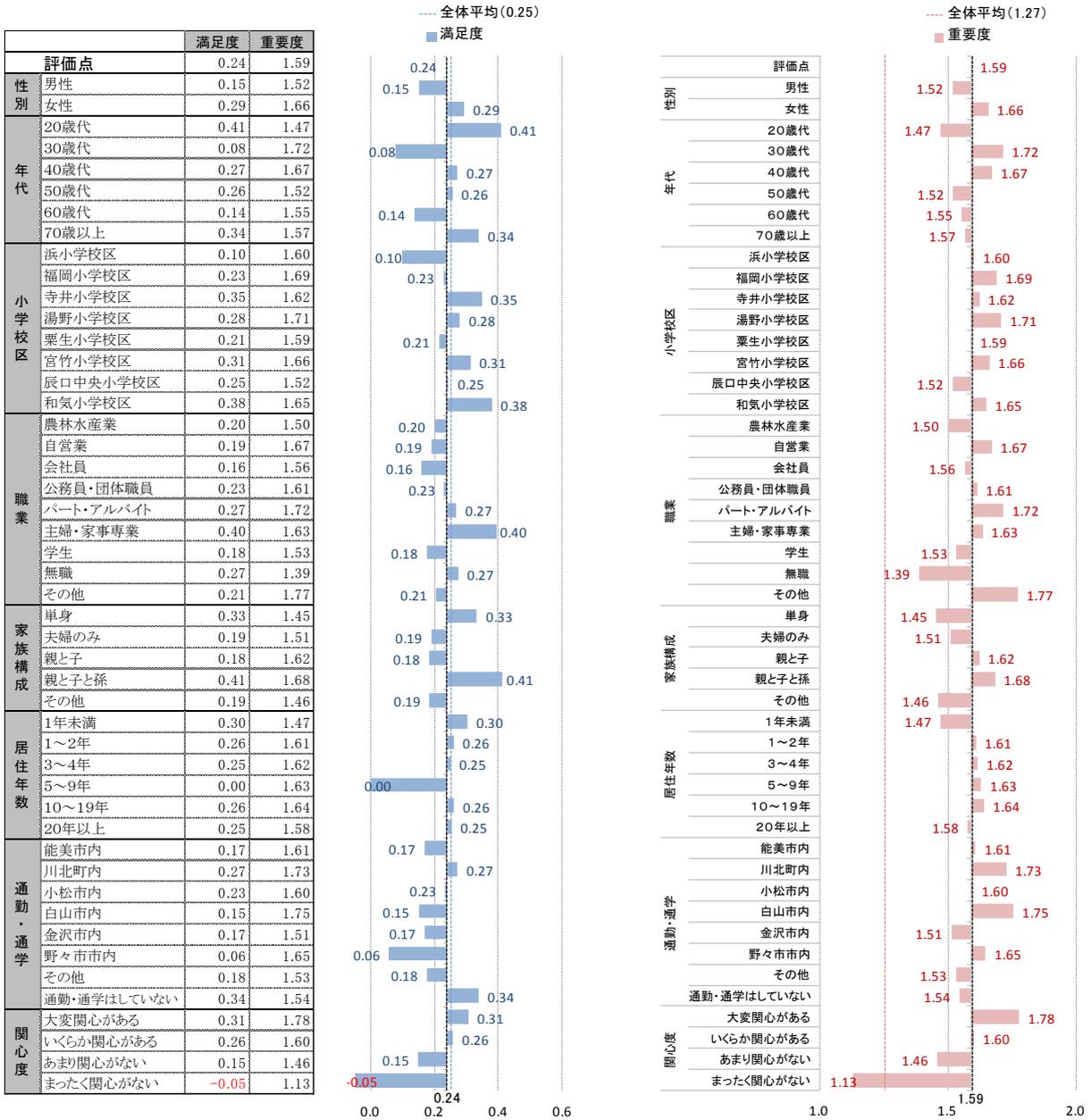


[3. 教育・文化・スポーツ]

3-1. 学校教育の充実

- ・満足度については、年代の「20 歳代」、家族構成の「親と子と孫」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、行政に「大変関心がある」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

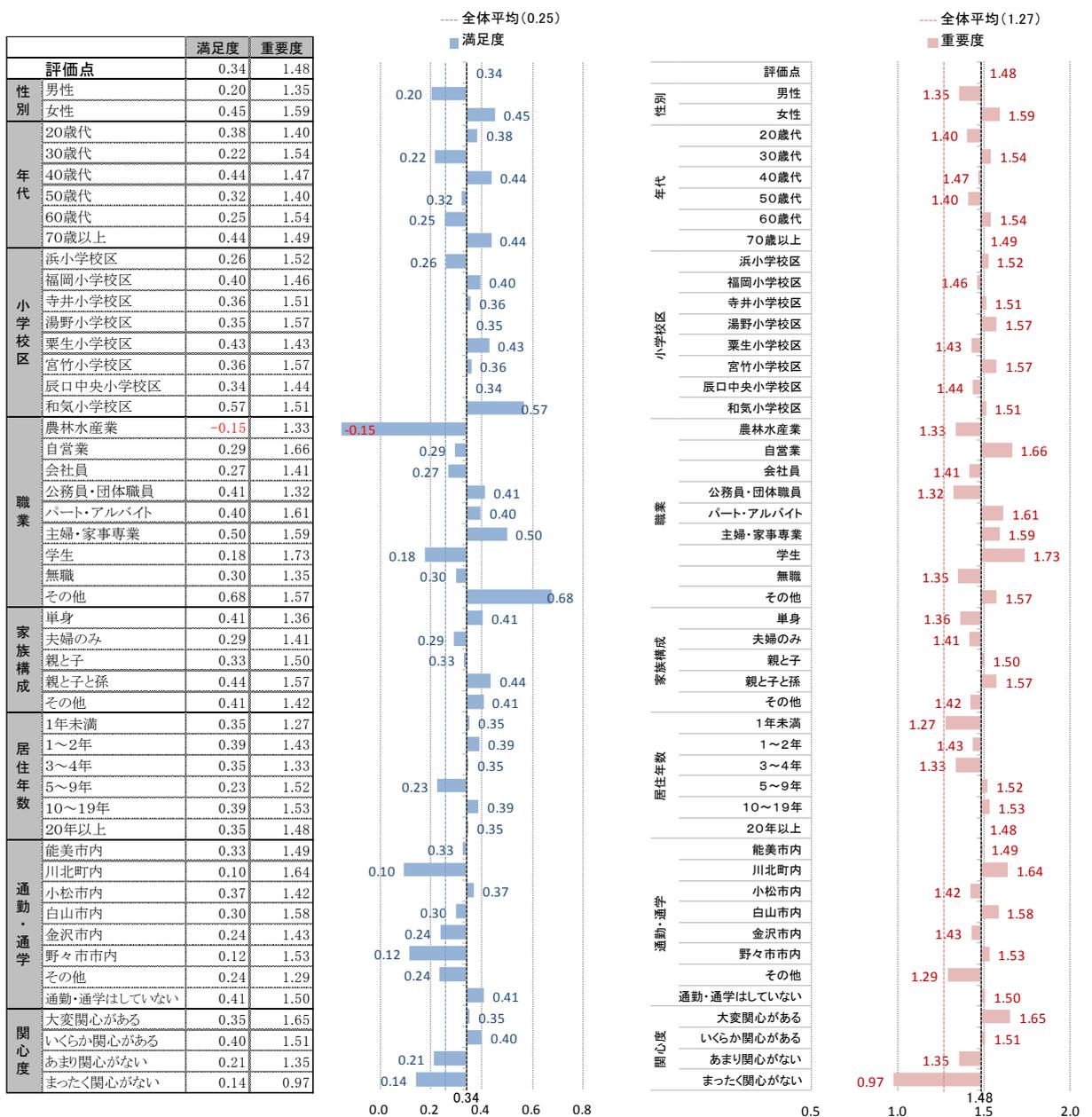
3-1 学校教育の充実



3-2. 青少年の健全育成

- ・満足度については、職業の「その他」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

3-2 青少年の健全育成

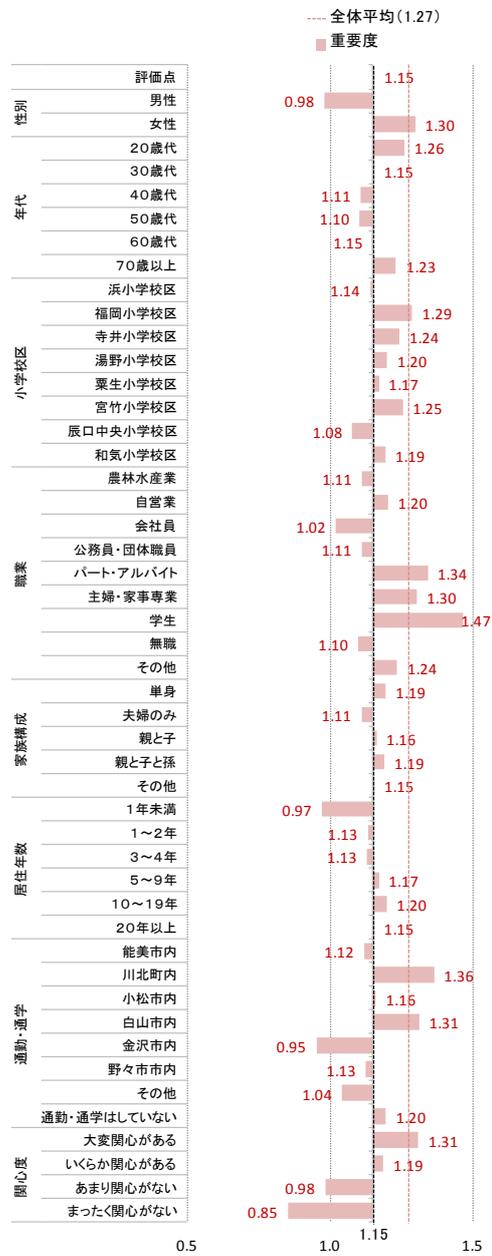
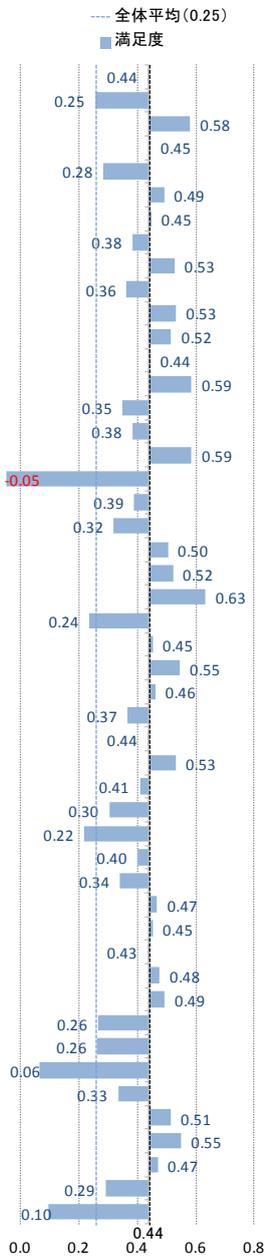


3-3. 生涯学習の推進

- ・満足度については、職業の「主婦・家事専業」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

3-3 生涯学習の推進

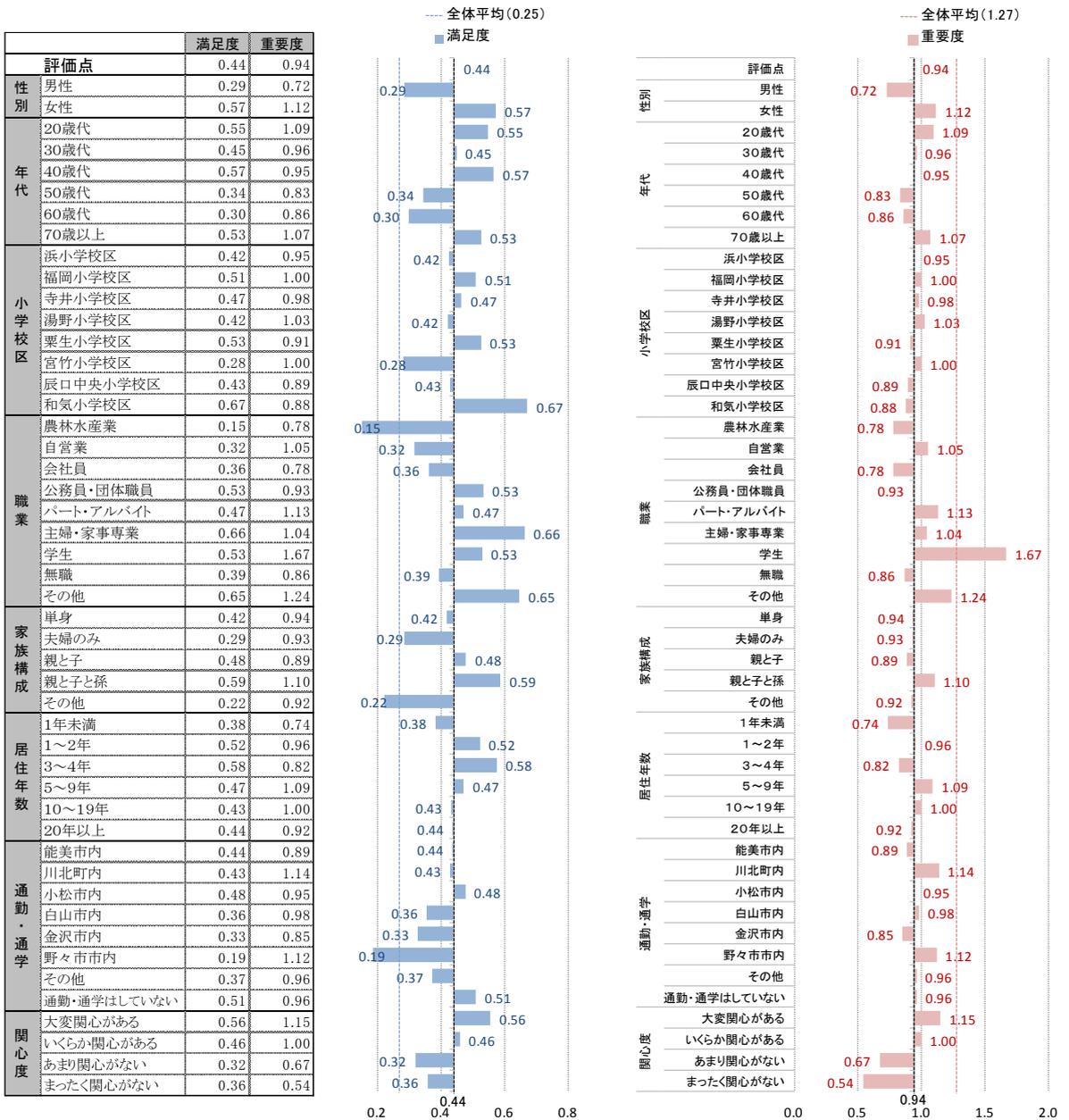
	満足度	重要度	
評価点	0.44	1.15	
性別	男性	0.25	0.98
	女性	0.58	1.30
年代	20歳代	0.45	1.26
	30歳代	0.28	1.15
	40歳代	0.49	1.11
	50歳代	0.45	1.10
	60歳代	0.38	1.15
	70歳以上	0.53	1.23
	小学校区	浜小学校区	0.36
福岡小学校区		0.53	1.29
寺井小学校区		0.52	1.24
湯野小学校区		0.44	1.20
粟生小学校区		0.59	1.17
宮竹小学校区		0.35	1.25
辰口中央小学校区		0.38	1.08
和氣小学校区		0.59	1.19
職業		農林水産業	-0.05
	自営業	0.39	1.20
	会社員	0.32	1.02
	公務員・団体職員	0.50	1.11
	パート・アルバイト	0.52	1.34
	主婦・家事専業	0.63	1.30
	学生	0.24	1.47
	無職	0.45	1.10
	その他	0.55	1.24
	家族構成	単身	0.46
夫婦のみ		0.37	1.11
親と子		0.44	1.16
親と子と孫		0.53	1.19
居住年数	1年未満	0.30	0.97
	1～2年	0.22	1.13
	3～4年	0.40	1.13
	5～9年	0.34	1.17
	10～19年	0.47	1.20
	20年以上	0.45	1.15
	通勤・通学	能美市内	0.43
川北町内		0.48	1.36
小松市内		0.49	1.16
白山市内		0.26	1.31
金沢市内		0.26	0.95
野々市市内		0.06	1.13
その他		0.33	1.04
通勤・通学はしていない		0.51	1.20
関心度	大変関心がある	0.55	1.31
	いくらか関心がある	0.47	1.19
	あまり関心がない	0.29	0.98
	まったく関心がない	0.10	0.85



3-4. 芸術・文化の振興

- ・満足度については、小学校区の「和気小学校区」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

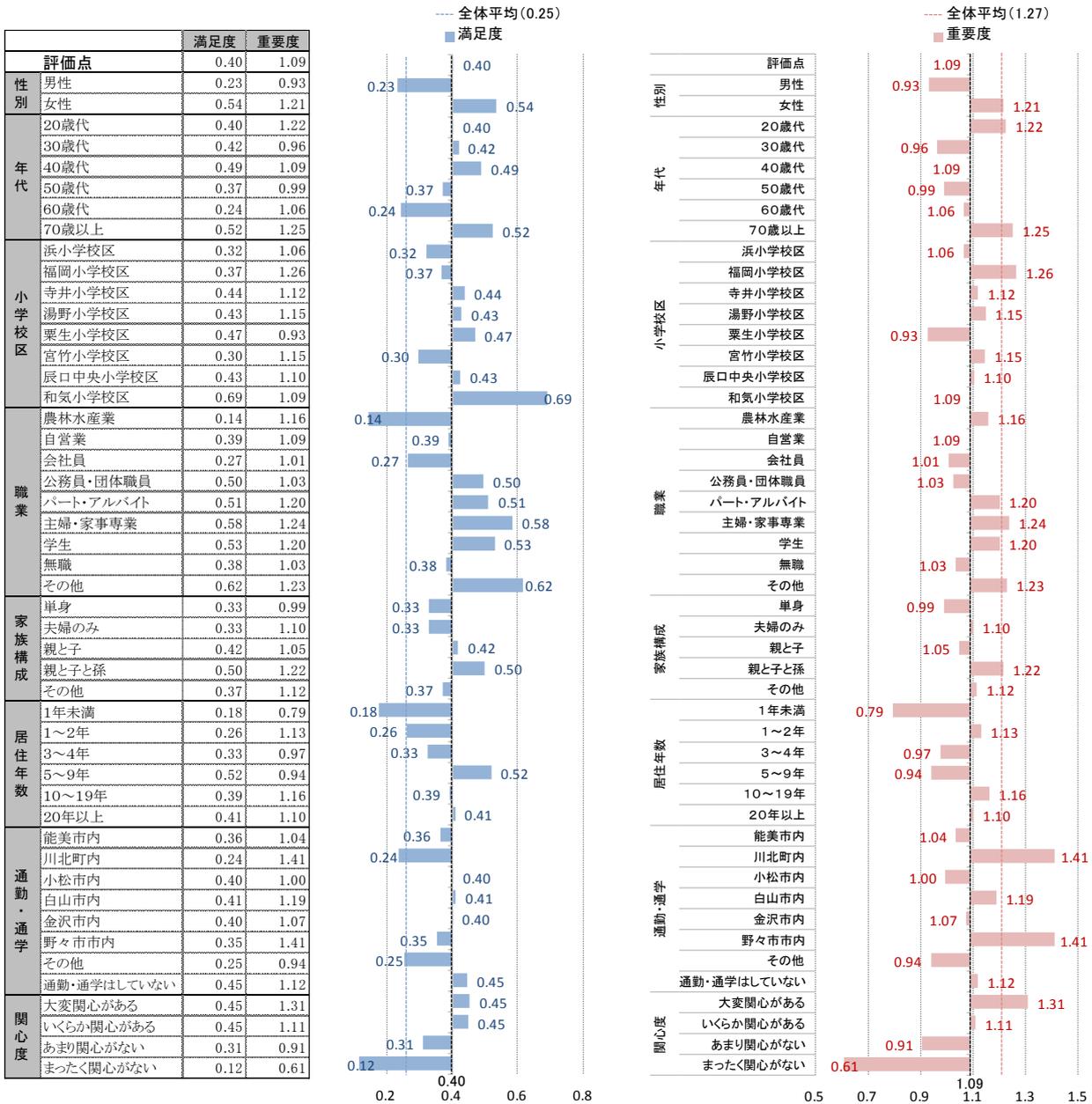
3-4 芸術・文化の振興



3-5. スポーツの振興

- ・満足度については、小学校区の「和気小学校区」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、通勤・通学の「川北町内」、「野々市市内」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

3-5 スポーツの振興



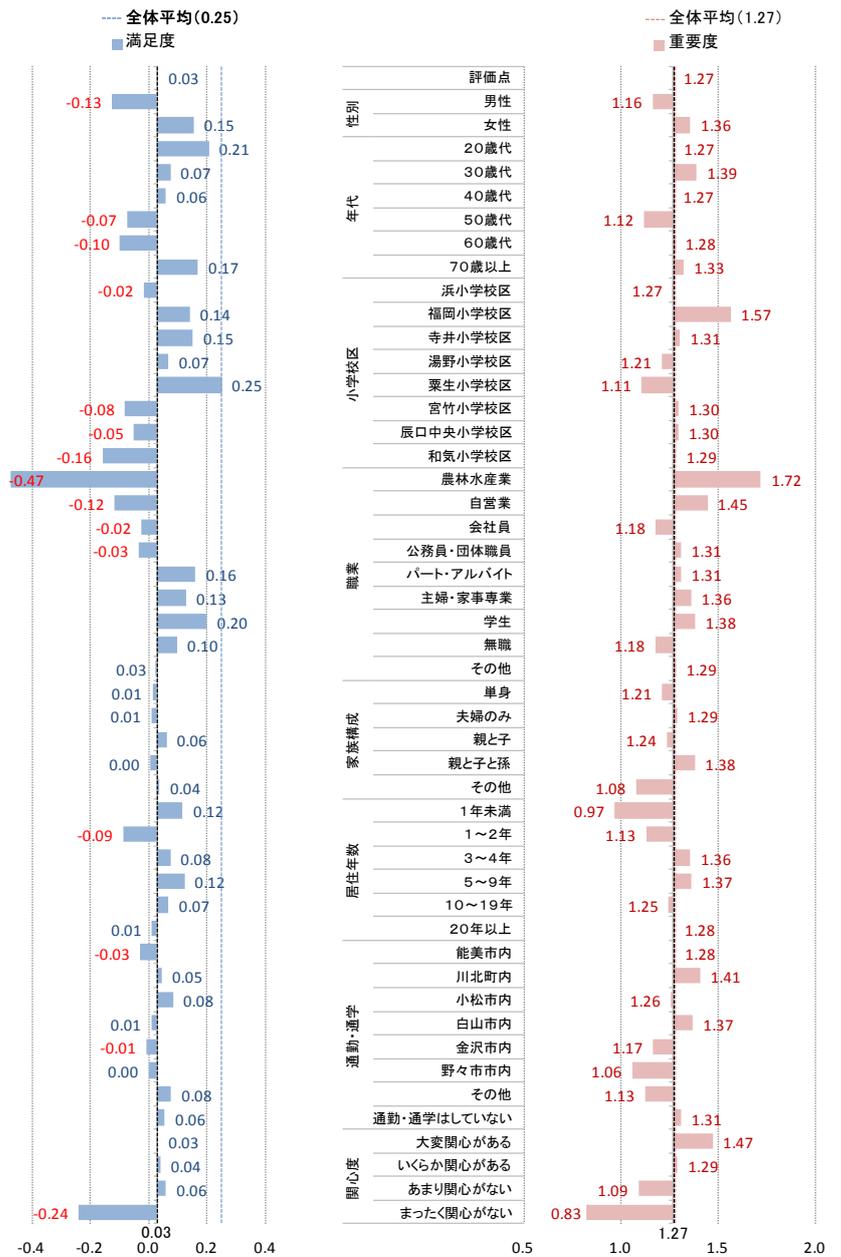
[4. 産業・雇用]

4-1. 農業・農村の振興

・満足度については、小学校区の「粟生小学校区」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
 ・重要度については、職業の「農林水産業」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

4-1 農業・農村の振興

	満足度	重要度
評価点	0.03	1.27
性別		
男性	-0.13	1.16
女性	0.15	1.36
年代		
20歳代	0.21	1.27
30歳代	0.07	1.39
40歳代	0.06	1.27
50歳代	-0.07	1.12
60歳代	-0.10	1.28
70歳以上	0.17	1.33
小学校区		
浜小学校区	-0.02	1.27
福岡小学校区	0.14	1.57
寺井小学校区	0.15	1.31
湯野小学校区	0.07	1.21
粟生小学校区	0.25	1.11
宮竹小学校区	-0.08	1.30
辰口中央小学校区	-0.05	1.30
和氣小学校区	-0.16	1.29
職業		
農林水産業	-0.47	1.72
自営業	-0.12	1.45
会社員	-0.02	1.18
公務員・団体職員	-0.03	1.31
パート・アルバイト	0.16	1.31
主婦・家事専業	0.13	1.36
学生	0.20	1.38
無職	0.10	1.18
その他	0.03	1.29
家族構成		
単身	0.01	1.21
夫婦のみ	0.01	1.29
親と子	0.06	1.24
親と子と孫	0.00	1.38
その他	0.04	1.08
居住年数		
1年未満	0.12	0.97
1～2年	-0.09	1.13
3～4年	0.08	1.36
5～9年	0.12	1.37
10～19年	0.07	1.25
20年以上	0.01	1.28
通勤・通学		
能美市内	-0.03	1.28
川北町内	0.05	1.41
小松市内	0.08	1.26
白山市内	0.01	1.37
金沢市内	-0.01	1.17
野々市市内	0.00	1.06
その他	0.08	1.13
通勤・通学はしていない	0.06	1.31
関心度		
大変関心がある	0.03	1.47
いくらか関心がある	0.04	1.29
あまり関心がない	0.06	1.09
まったく関心がない	-0.24	0.83

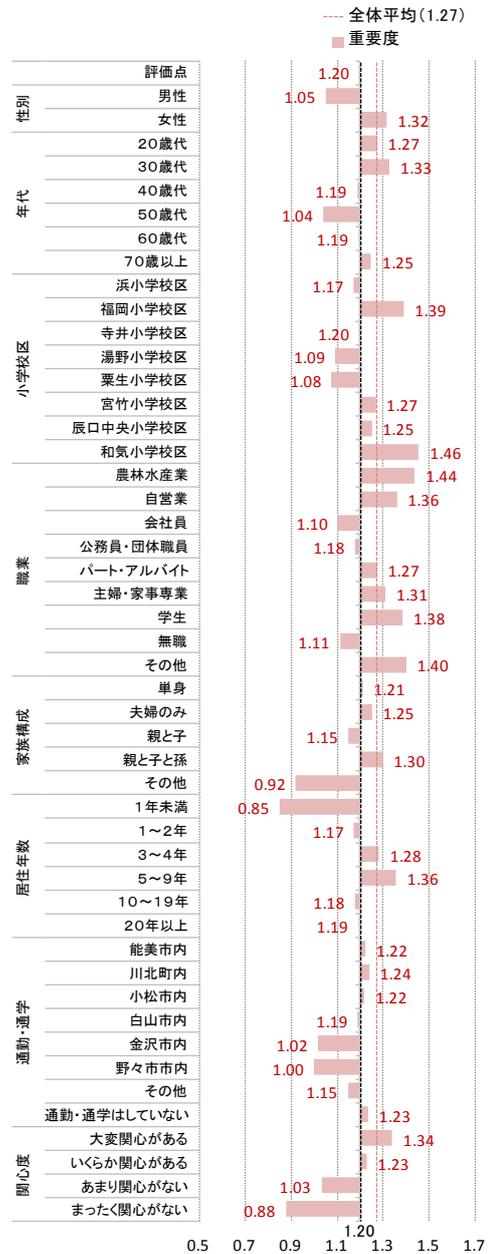
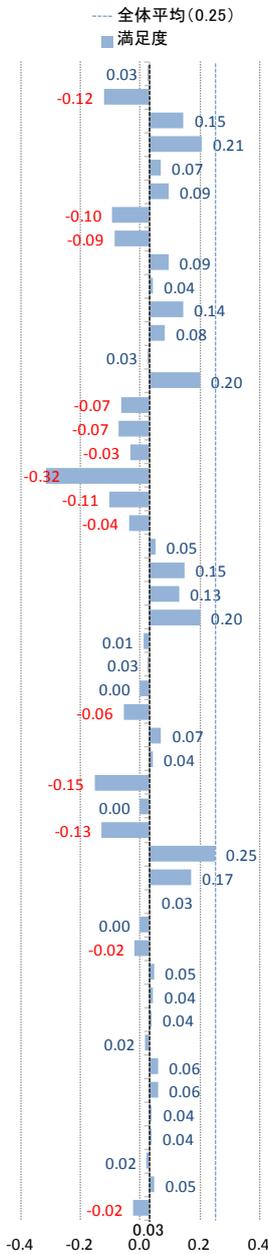


4-2. 林業・山村の振興

- ・満足度については、居住年数の「3～4年」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、小学校区の「和気小学校区」が最も高くなっており、居住年数の「1年未満」が最も低くなっています。

4-2 林業・山村の振興

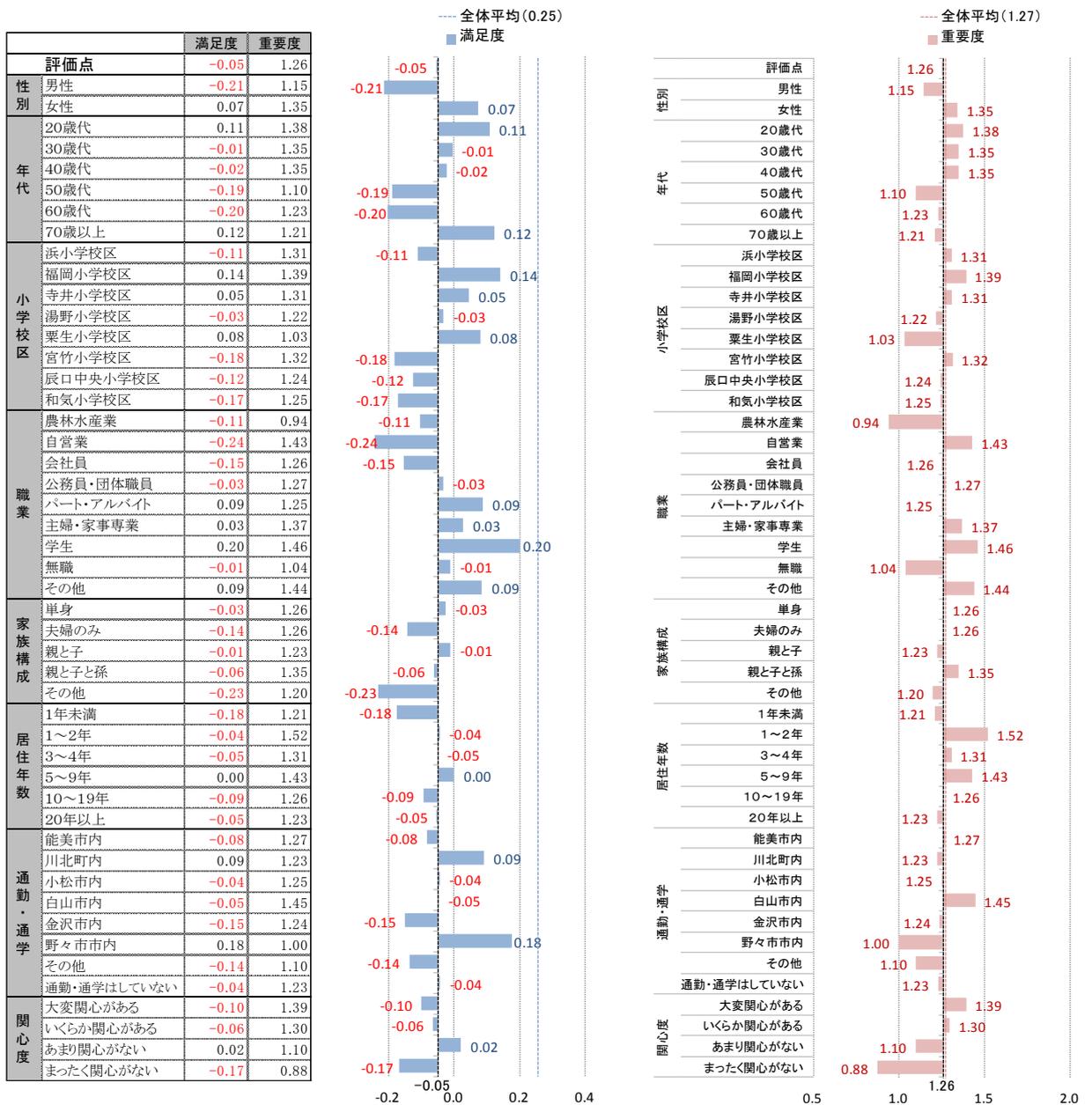
	満足度	重要度	
評価点	0.03	1.20	
性別	男性	-0.12	1.05
	女性	0.15	1.32
年代	20歳代	0.21	1.27
	30歳代	0.07	1.33
	40歳代	0.09	1.19
	50歳代	-0.10	1.04
	60歳代	-0.09	1.19
	70歳以上	0.09	1.25
	小学校区	浜小学校区	0.04
福岡小学校区		0.14	1.39
寺井小学校区		0.08	1.20
湯野小学校区		0.03	1.09
粟生小学校区		0.20	1.08
宮竹小学校区		-0.07	1.27
辰口中央小学校区		-0.07	1.25
和気小学校区		-0.03	1.46
職業		農林水産業	-0.32
	自営業	-0.11	1.36
	会社員	-0.04	1.10
	公務員・団体職員	0.05	1.18
	パート・アルバイト	0.15	1.27
	主婦・家事専業	0.13	1.31
	学生	0.20	1.38
	無職	0.01	1.11
	その他	0.03	1.40
	単身	0.00	1.21
家族構成	夫婦のみ	-0.06	1.25
	親と子	0.07	1.15
	親と子と孫	0.04	1.30
	その他	-0.15	0.92
居住年数	1年未満	0.00	0.85
	1～2年	-0.13	1.17
	3～4年	0.25	1.28
	5～9年	0.17	1.36
	10～19年	0.03	1.18
	20年以上	0.00	1.19
通勤・通学	能美市内	-0.02	1.22
	川北町内	0.05	1.24
	小松市内	0.04	1.22
	白山市内	0.04	1.19
	金沢市内	0.02	1.02
	野々市市内	0.06	1.00
	その他	0.06	1.15
	通勤・通学はしていない	0.04	1.23
関心度	大変関心がある	0.04	1.34
	いくらか関心がある	0.02	1.23
	あまり関心がない	0.05	1.03
	まったく関心がない	-0.02	0.88



4-3. 商業の振興

- ・満足度については、職業の「学生」が最も高くなっており、職業の「自営業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・年代別に比較すると、「20歳代」、「30歳代」、「40歳代」の重要度が他の年代に比べて高くなっています。

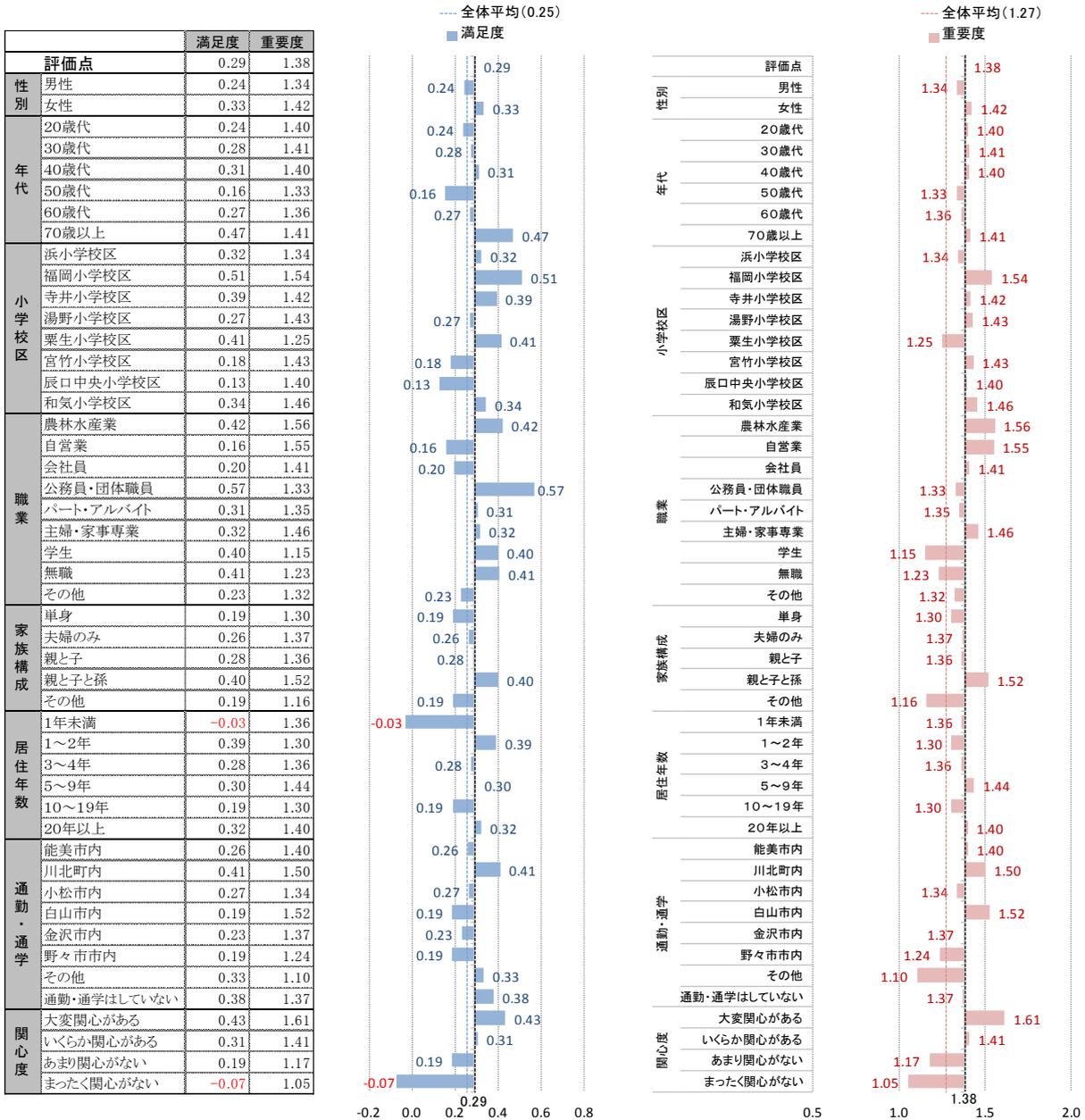
4-3 商業の振興



4-4. 工業の振興

- ・満足度については、職業の「公務員・団体職員」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、行政に「大変関心がある」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

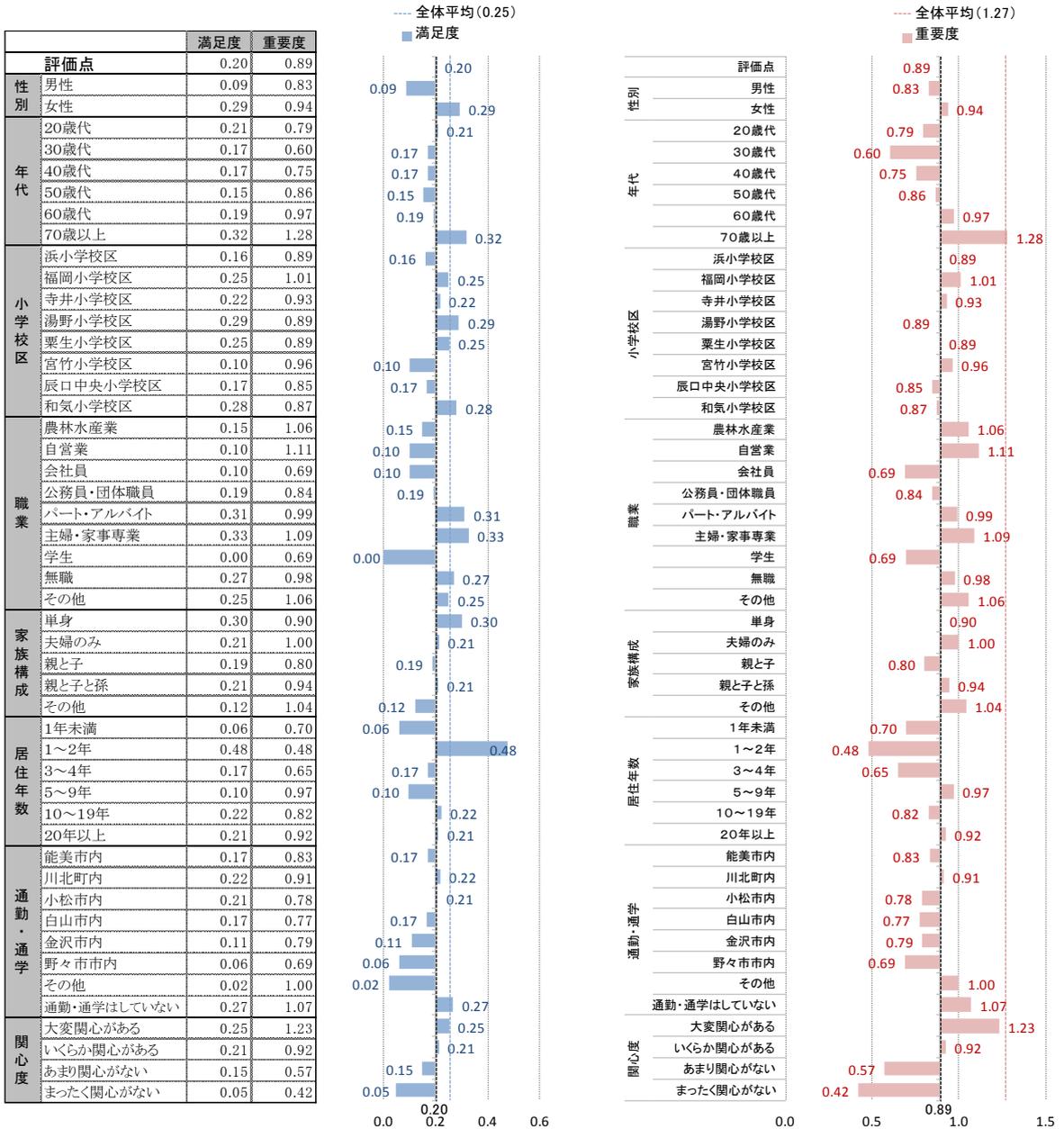
4-4 工業の振興



4-5. 産学官金連携・創業支援の推進

- ・満足度については、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、職業の「学生」が最も低くなっています。
- ・重要度については、年代の「70歳以上」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

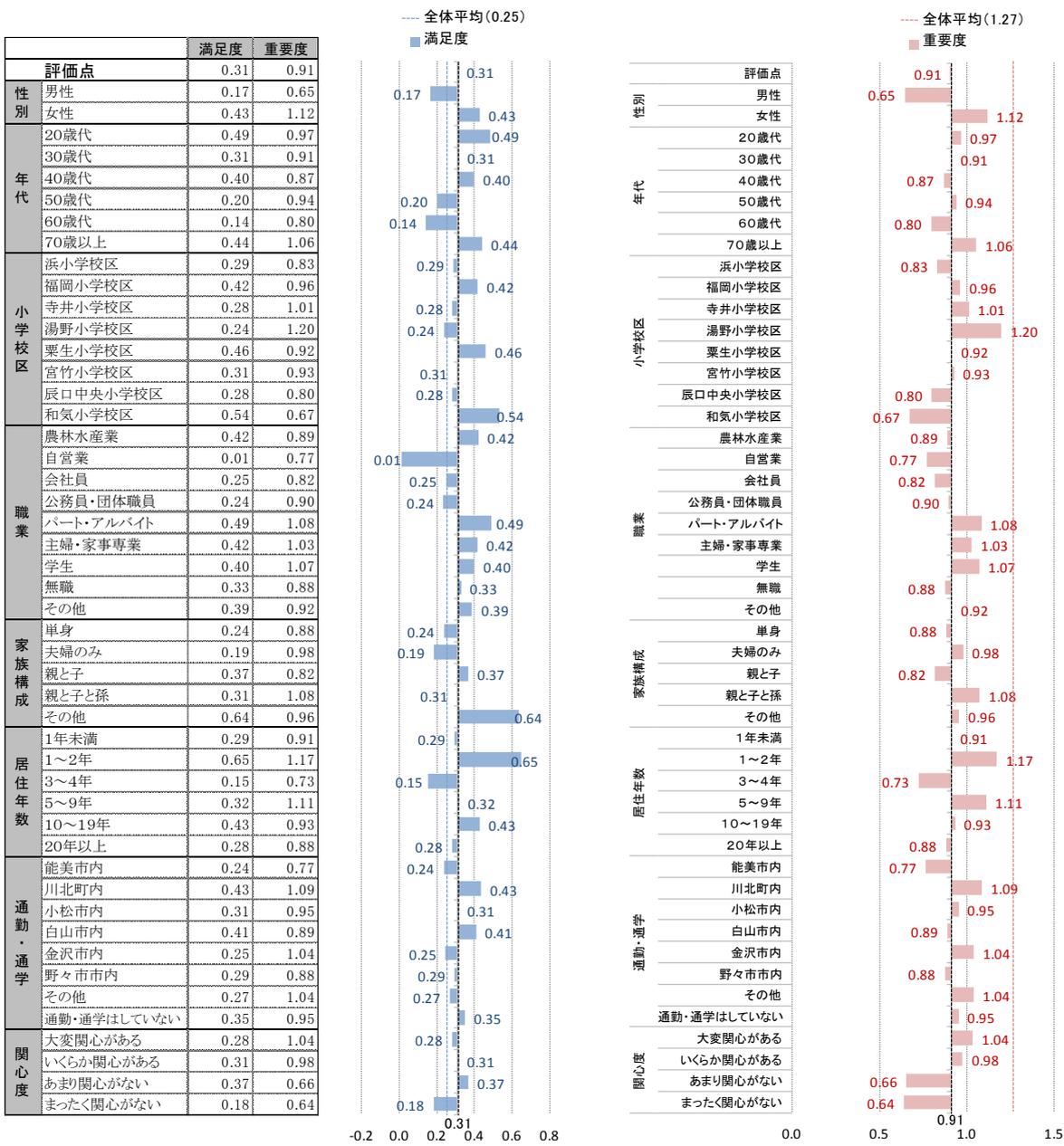
4-5 産学官金連携・創業支援の推進



4-6. 九谷の里づくり

- ・満足度については、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、職業の「自営業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、小学校区の「湯野小学校区」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

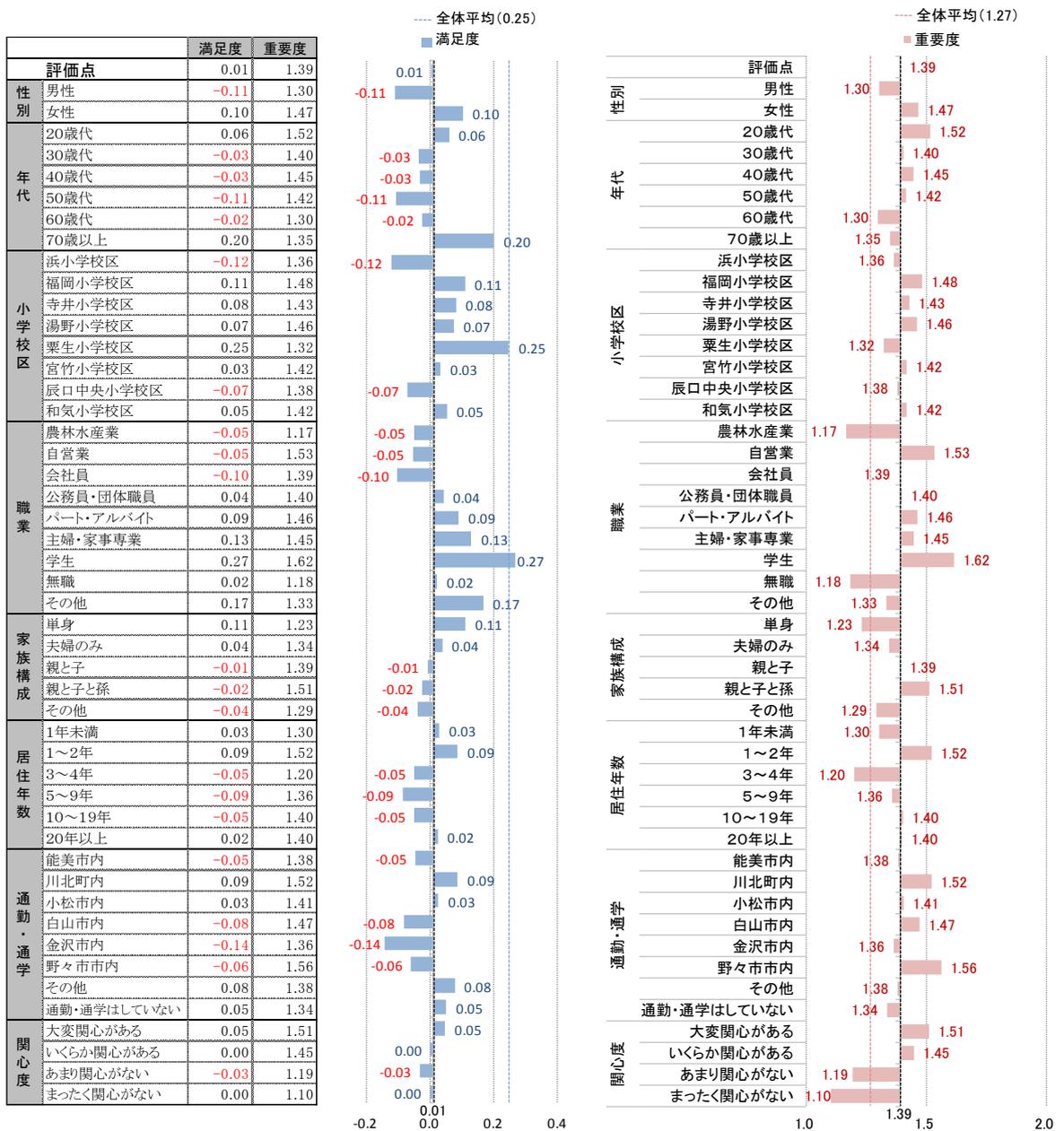
4-6 九谷の里づくり



4-7. 労働環境の充実

- ・満足度については、職業の「学生」が最も高くなっており、通勤・通学の「金沢市内」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

4-7 労働環境の充実



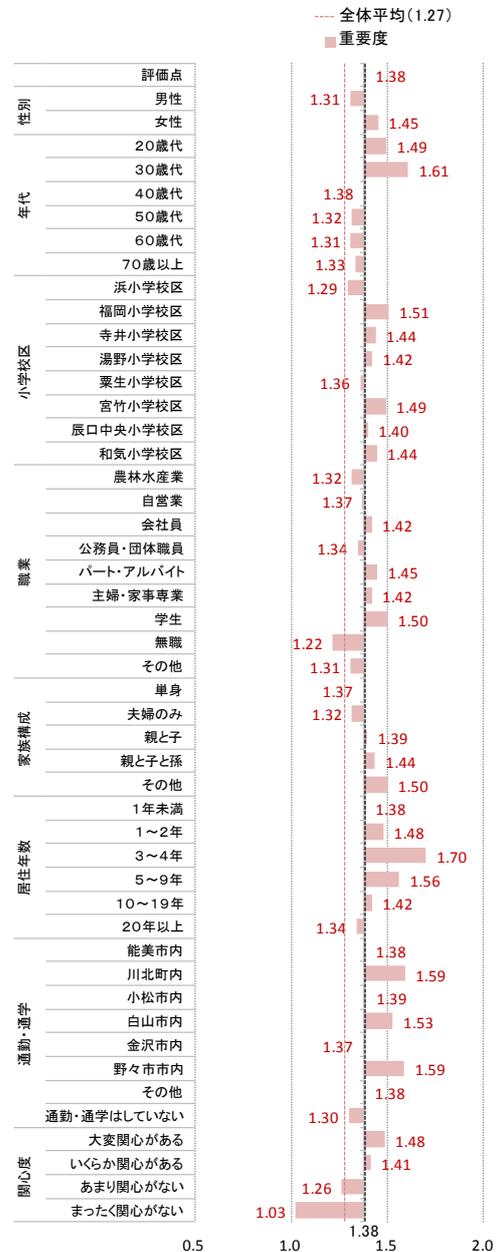
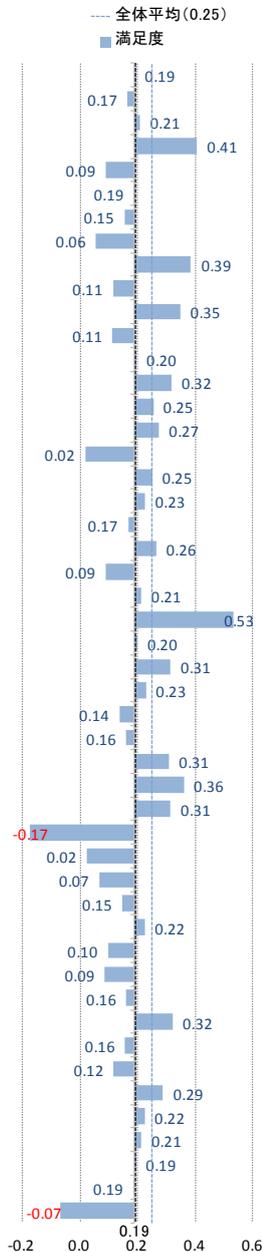
[5. 居住環境]

5-1. 居住環境の充実

- ・ 満足度については、職業の「学生」が最も高くなっており、居住年数の「1~2 年」が最も低くなっています。
- ・ 重要度については、居住年数の「3~4 年」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・ 居住年数ごとに比較すると、居住年数が短いと満足度は低く、重要度は高くなっています。

5-1 居住環境の充実

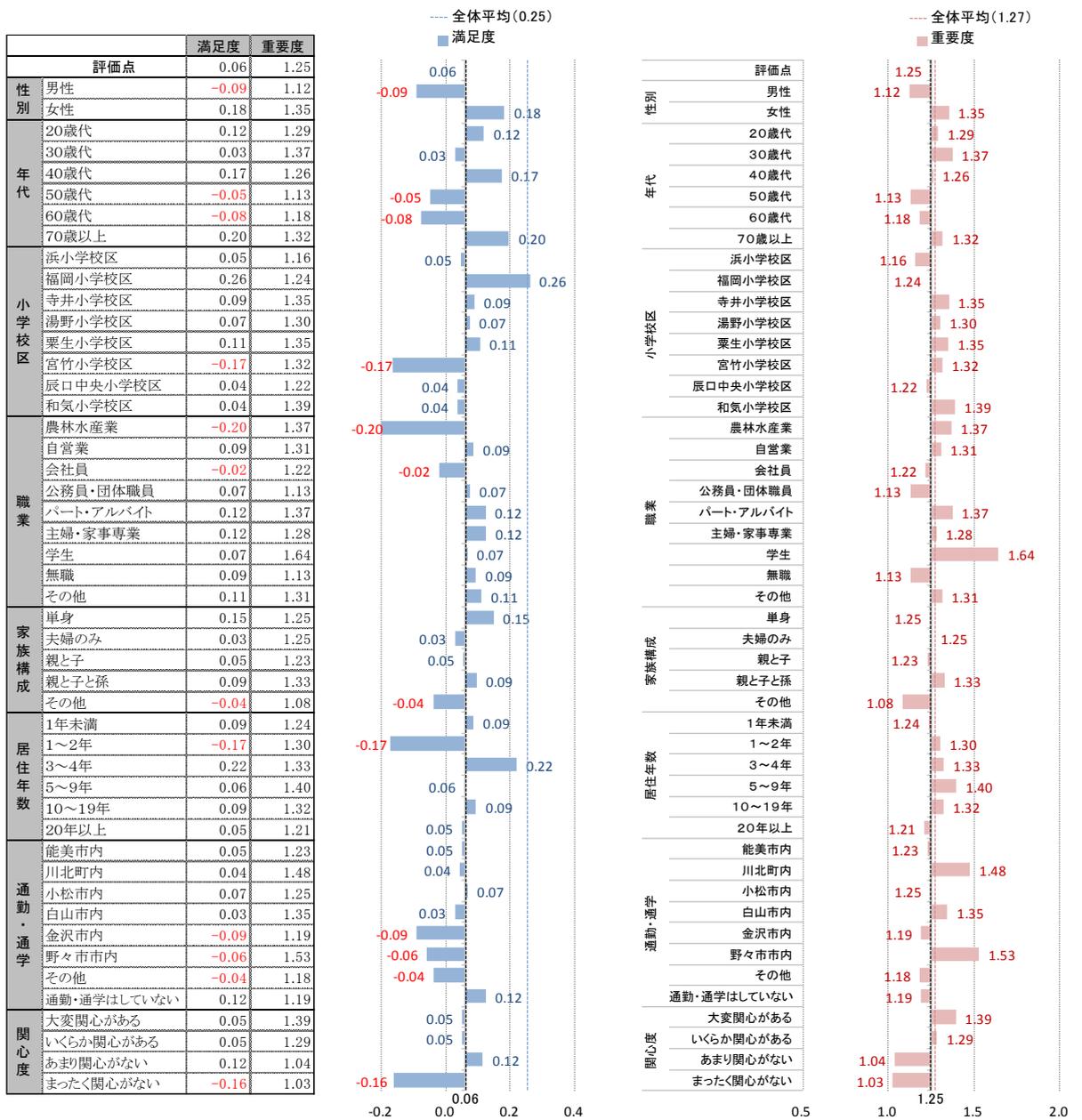
	評価点	満足度	重要度
	評価点	0.19	1.38
性別	男性	0.17	1.31
	女性	0.21	1.45
年代	20歳代	0.41	1.49
	30歳代	0.09	1.61
	40歳代	0.19	1.38
	50歳代	0.15	1.32
	60歳代	0.06	1.31
	70歳以上	0.39	1.33
	小学校区	浜小学校区	0.11
福岡小学校区		0.35	1.51
寺井小学校区		0.11	1.44
湯野小学校区		0.20	1.42
粟生小学校区		0.32	1.36
宮竹小学校区		0.25	1.49
辰口中央小学校区		0.27	1.40
和氣小学校区		0.02	1.44
職業	農林水産業	0.25	1.32
	自営業	0.23	1.37
	会社員	0.17	1.42
	公務員・団体職員	0.26	1.34
	パート・アルバイト	0.09	1.45
	主婦・家事専業	0.21	1.42
	学生	0.53	1.50
	無職	0.20	1.22
	その他	0.31	1.31
	家族構成	単身	0.23
夫婦のみ		0.14	1.32
親と子		0.16	1.39
親と子と孫		0.31	1.44
居住年数	1年未満	0.31	1.38
	1~2年	-0.17	1.48
	3~4年	0.02	1.70
	5~9年	0.07	1.56
	10~19年	0.15	1.42
	20年以上	0.22	1.34
通勤・通学	能美市内	0.10	1.38
	川北町内	0.09	1.59
	小松市内	0.16	1.39
	白山市内	0.32	1.53
	金沢市内	0.16	1.37
	野々市市内	0.12	1.59
	その他	0.29	1.38
関心度	通勤・通学はしていない	0.22	1.30
	大変関心がある	0.21	1.48
	いづらか関心がある	0.19	1.41
	あまり関心がない	0.19	1.26
まったく関心がない	-0.07	1.03	



5-2. 適正な土地利用の推進

- ・満足度については、小学校区の「福岡小学校区」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

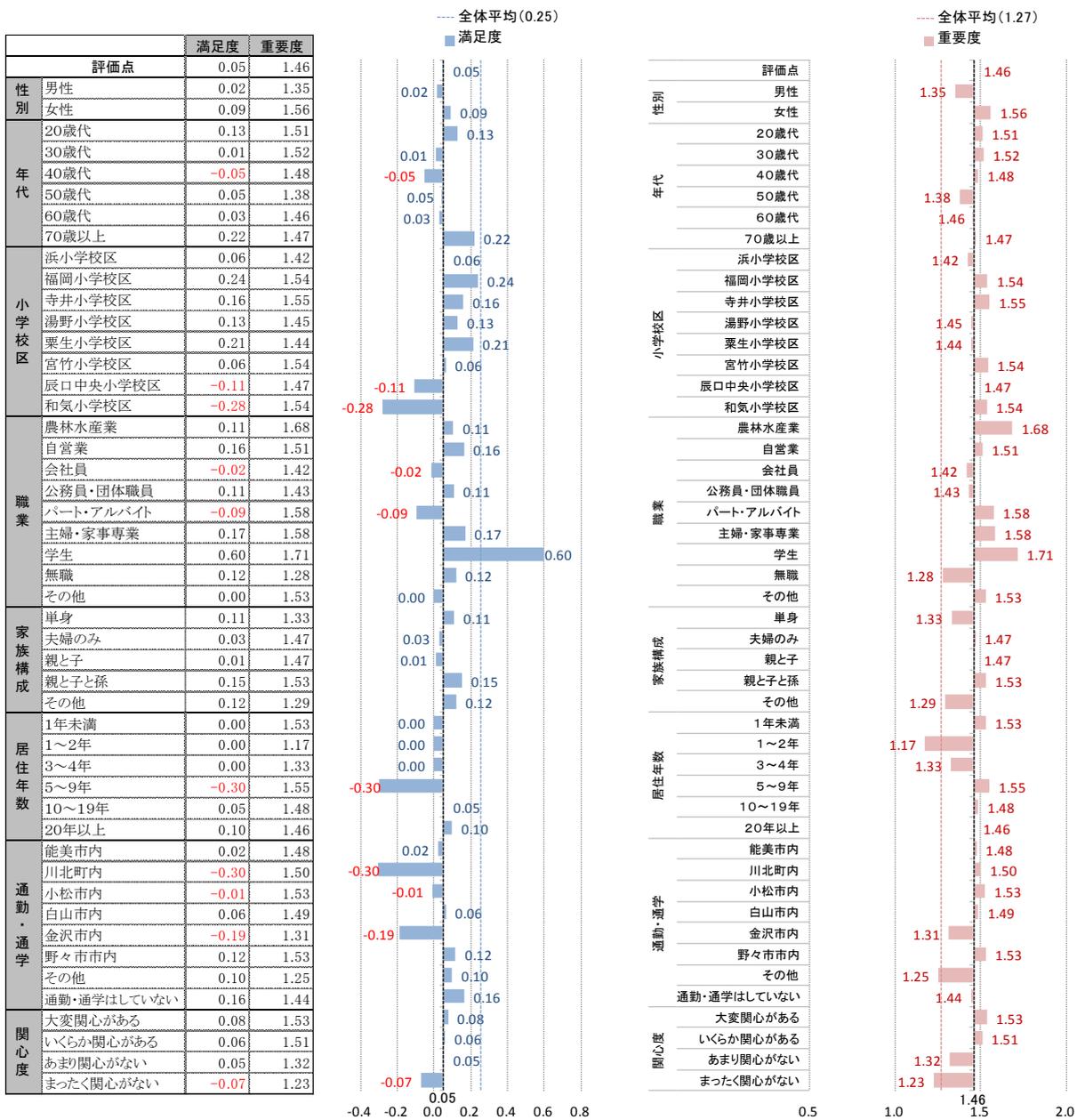
5-2 適正な土地利用の推進



5-3. 道路の維持・整備

- ・満足度については、職業の「学生」が最も高くなっており、居住年数の「5～9年」、通勤・通学の「川北町内」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、居住年数の「1～2年」が最も低くなっています。

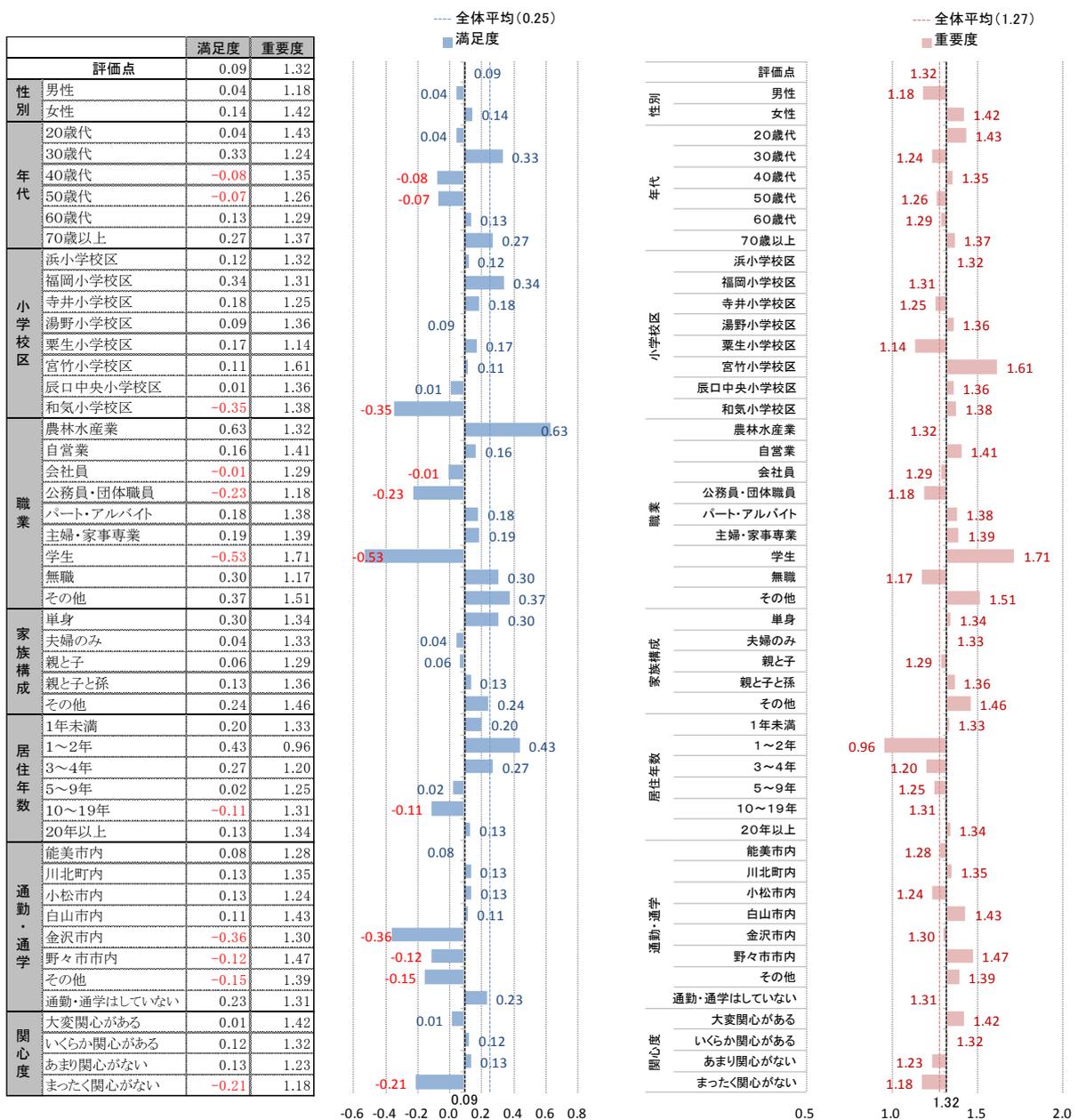
5-3 道路の維持・整備



5-4. 公共交通の充実

- ・満足度については、職業の「農林水産業」が最も高くなっており、職業の「学生」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、居住年数の「1～2年」が最も低くなっています。

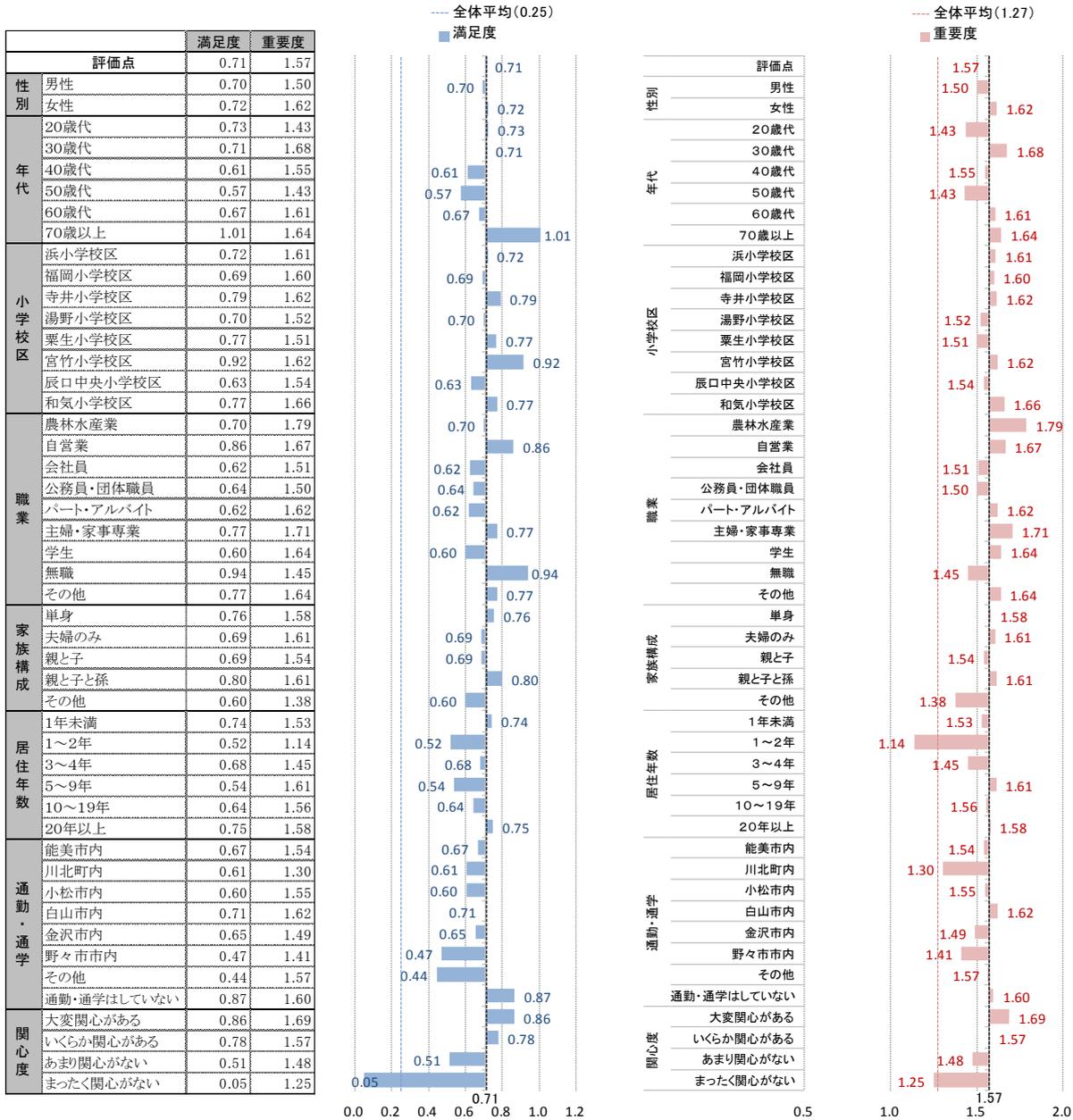
5-4 公共交通の充実



5-5. 水道・下水道の維持・整備

- ・満足度については、年代の「70 歳以上」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「農林水産業」が最も高くなっており、居住年数の「1～2 年」が最も低くなっています。

5-5 水道・下水道の維持・整備

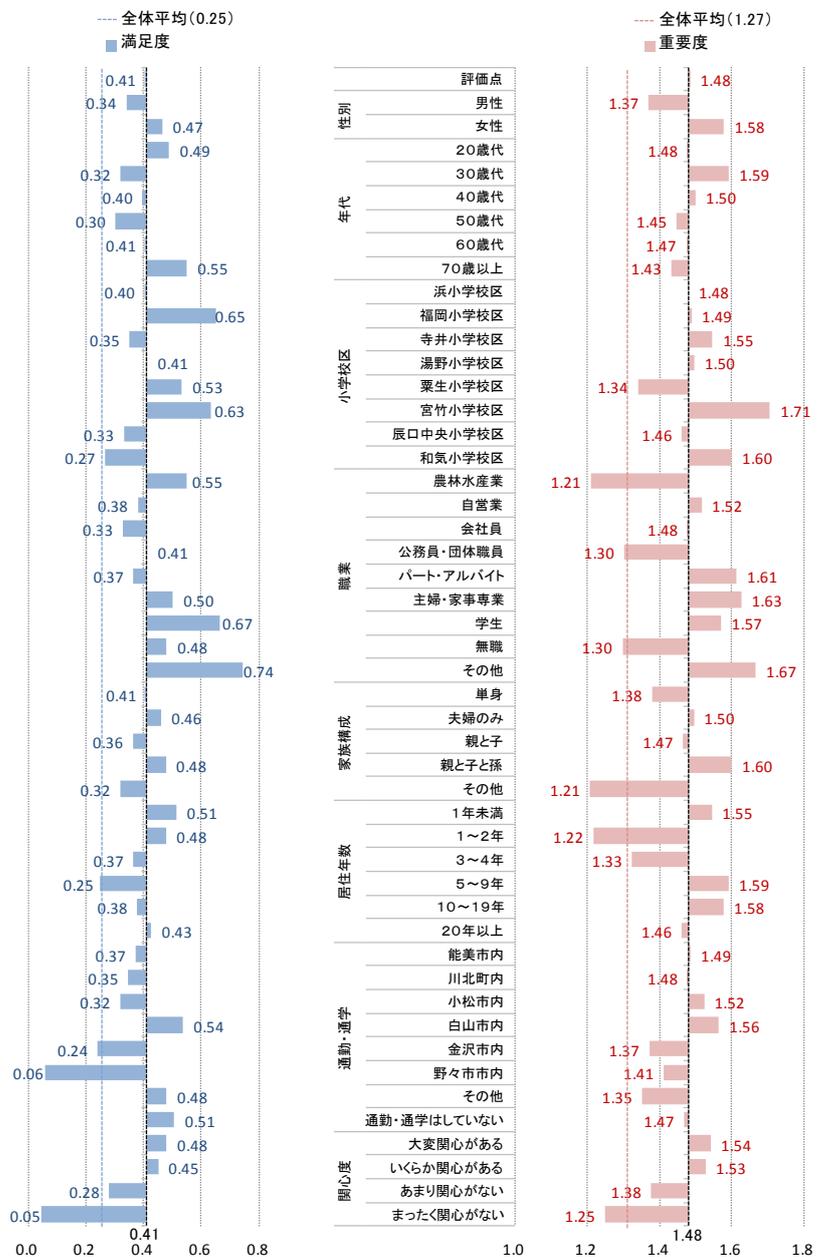


5-6. 防犯・交通安全の充実

- ・満足度については、職業の「その他」が高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、小学校区の「宮竹小学校区」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」、家族構成の「その他」が最も低くなっています。

5-6 防犯・交通安全の充実

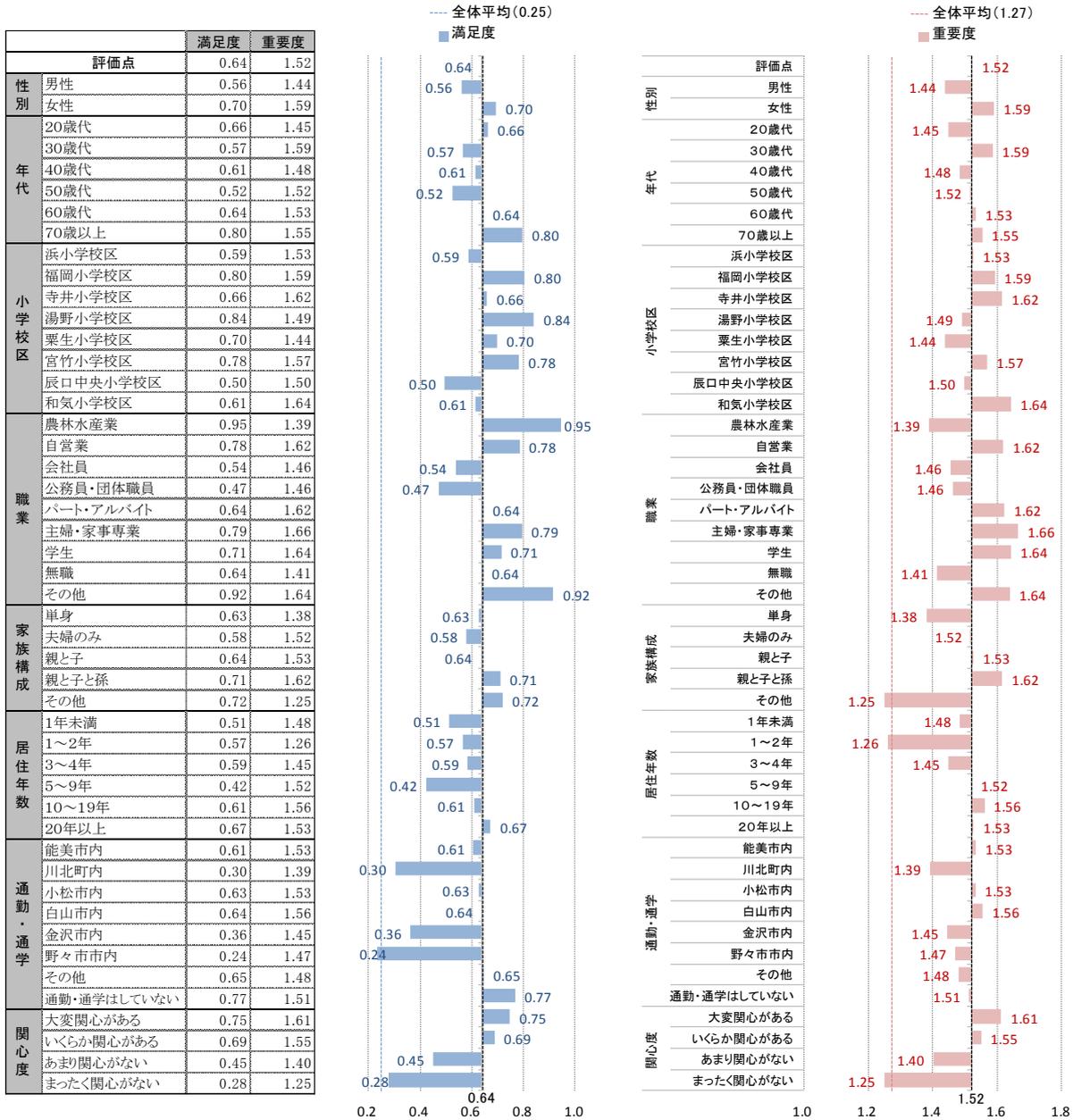
	満足度	重要度	
評価点	0.41	1.48	
性別	男性	0.34	1.37
	女性	0.47	1.58
年代	20歳代	0.49	1.48
	30歳代	0.32	1.59
	40歳代	0.40	1.50
	50歳代	0.30	1.45
	60歳代	0.41	1.47
	70歳以上	0.55	1.43
	小学校区	浜小学校区	0.40
福岡小学校区		0.65	1.49
寺井小学校区		0.35	1.55
湯野小学校区		0.41	1.50
粟生小学校区		0.53	1.34
宮竹小学校区		0.63	1.71
辰口中央小学校区		0.33	1.46
和氣小学校区		0.27	1.60
職業	農林水産業	0.55	1.21
	自営業	0.38	1.52
	会社員	0.33	1.48
	公務員・団体職員	0.41	1.30
	パート・アルバイト	0.37	1.61
	主婦・家事専業	0.50	1.63
	学生	0.67	1.57
	無職	0.48	1.30
	その他	0.74	1.67
	家族構成	単身	0.41
夫婦のみ		0.46	1.50
親と子		0.36	1.47
親と子と孫		0.48	1.60
居住年数	1年未満	0.51	1.55
	1～2年	0.48	1.22
	3～4年	0.37	1.33
	5～9年	0.25	1.59
	10～19年	0.38	1.58
	20年以上	0.43	1.46
通勤・通学	能美市内	0.37	1.49
	川北町内	0.35	1.48
	小松市内	0.32	1.52
	白山市内	0.54	1.56
	金沢市内	0.24	1.37
	野々市市内	0.06	1.41
	その他	0.48	1.35
	通勤・通学はしていない	0.51	1.47
関心度	大変関心がある	0.48	1.54
	いくらか関心がある	0.45	1.53
	あまり関心がない	0.28	1.38
	まったく関心がない	0.05	1.25



5-7. 消防・防災体制の強化

- ・満足度については、職業の「農林水産業」が最も高くなっており、通勤・通学の「野々市内」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「主婦・家事専業」が最も高くなっており、家族構成の「その他」、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

5-7 消防・防災体制の強化

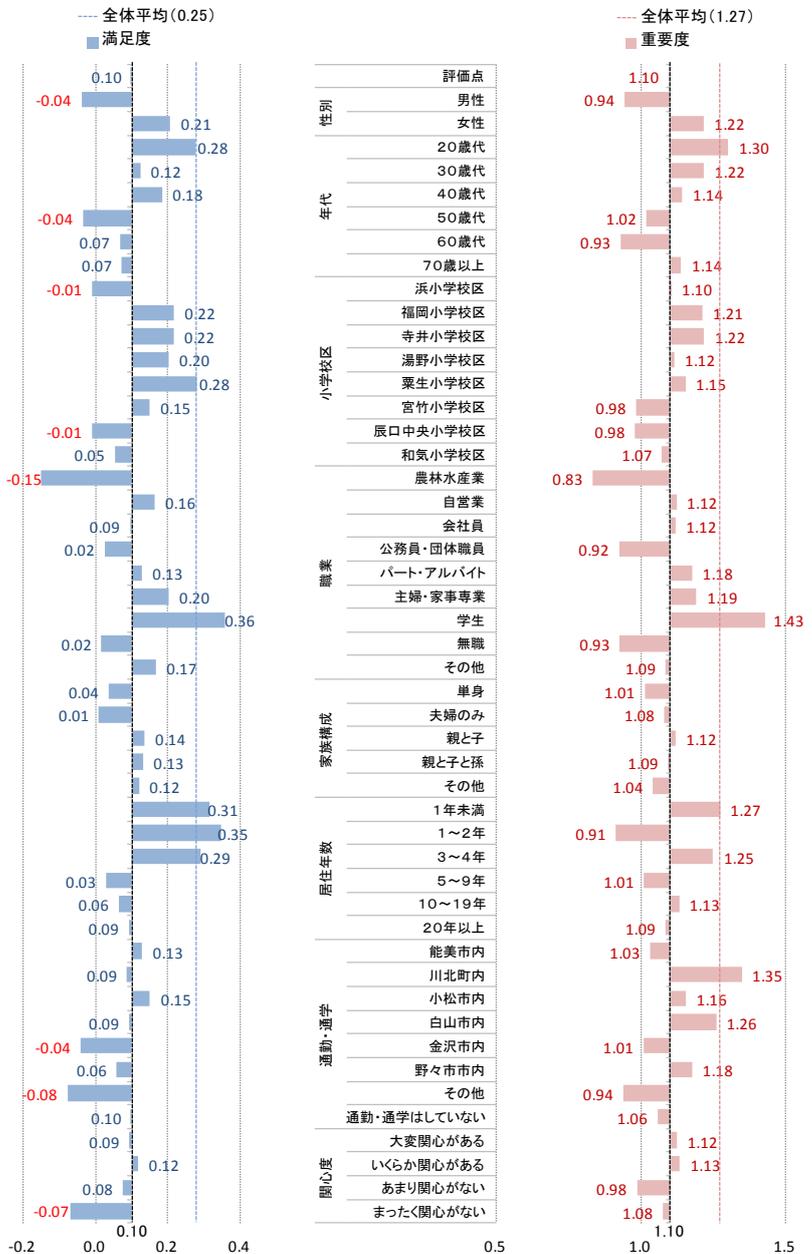


5-8. 消費生活の向上

- ・ 満足度については、職業の「学生」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。
- ・ 重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、職業の「農林水産業」が最も低くなっています。

5-8 消費生活の向上

	満足度	重要度	
評価点	0.10	1.10	
性別	男性	-0.04	0.94
	女性	0.21	1.22
年代	20歳代	0.28	1.30
	30歳代	0.12	1.22
	40歳代	0.18	1.14
	50歳代	-0.04	1.02
	60歳代	0.07	0.93
	70歳以上	0.07	1.14
	小学校区	浜小学校区	-0.01
福岡小学校区		0.22	1.21
寺井小学校区		0.22	1.22
湯野小学校区		0.20	1.12
粟生小学校区		0.28	1.15
富竹小学校区		0.15	0.98
辰口中央小学校区		-0.01	0.98
和氣小学校区		0.05	1.07
職業		農林水産業	-0.15
	自営業	0.16	1.12
	会社員	0.09	1.12
	公務員・団体職員	0.02	0.92
	パート・アルバイト	0.13	1.18
	主婦・家事専業	0.20	1.19
	学生	0.36	1.43
	無職	0.02	0.93
	その他	0.17	1.09
	家族構成	単身	0.04
夫婦のみ		0.01	1.08
親と子		0.14	1.12
親と子と孫		0.13	1.09
居住年数	1年未満	0.31	1.27
	1～2年	0.35	0.91
	3～4年	0.29	1.25
	5～9年	0.03	1.01
	10～19年	0.06	1.13
	20年以上	0.09	1.09
通勤・通学	能美市内	0.13	1.03
	川北町内	0.09	1.35
	小松市内	0.15	1.16
	白山市内	0.09	1.26
	金沢市内	-0.04	1.01
	野々市市内	0.06	1.18
	その他	-0.08	0.94
	通勤・通学はしていない	0.10	1.06
関心度	大変関心がある	0.09	1.12
	いくらか関心がある	0.12	1.13
	あまり関心がない	0.08	0.98
	まったく関心がない	-0.07	1.08

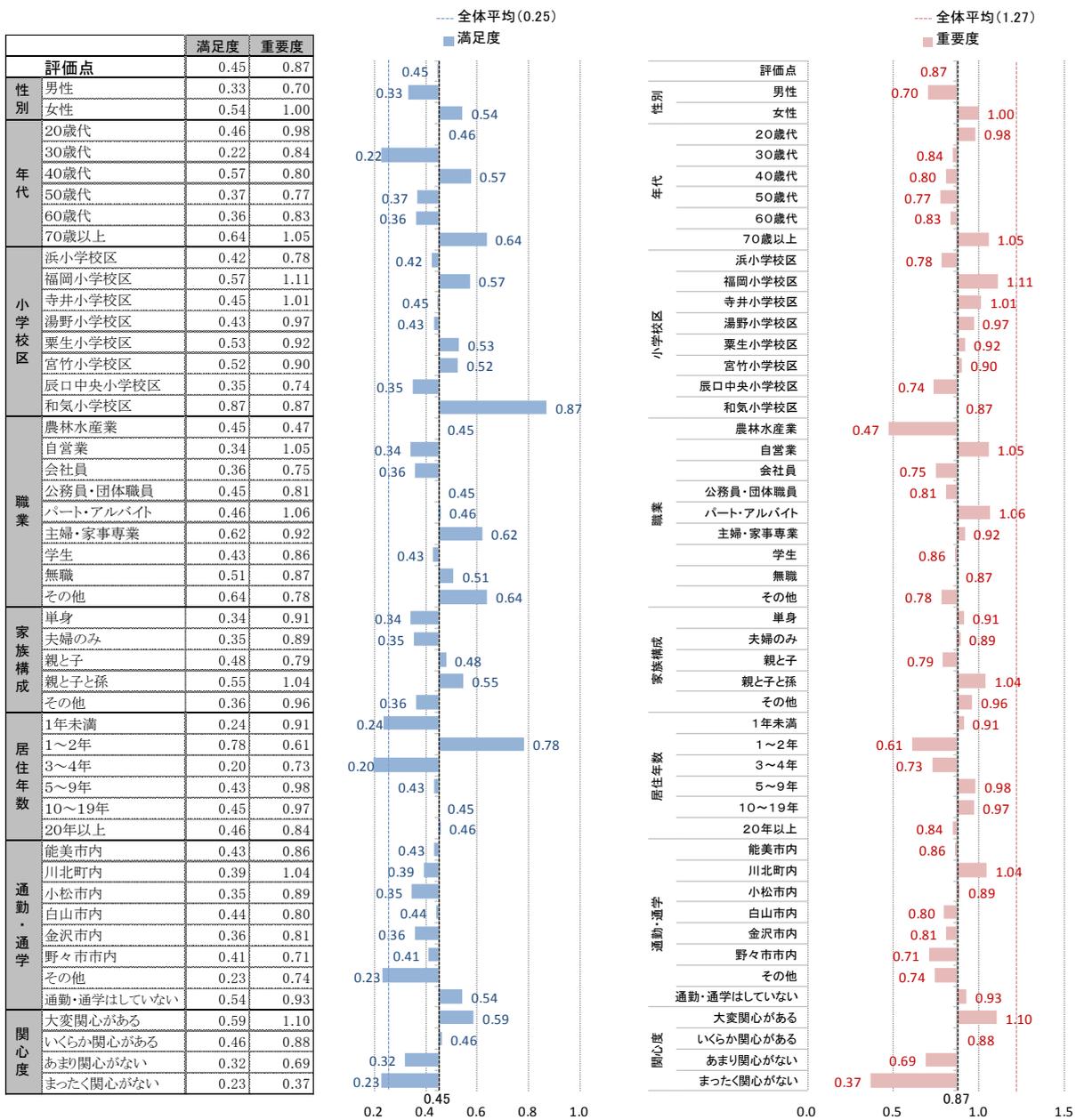


[6. 歴史・自然]

6-1. 歴史・文化・伝統の継承

- ・満足度については、小学校区の「和気小学校区」が最も高くなっており、居住年数の「3～4年」が最も低くなっています。
- ・重要度については、小学校区の「福岡小学校区」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

6-1 歴史・文化・伝統の継承

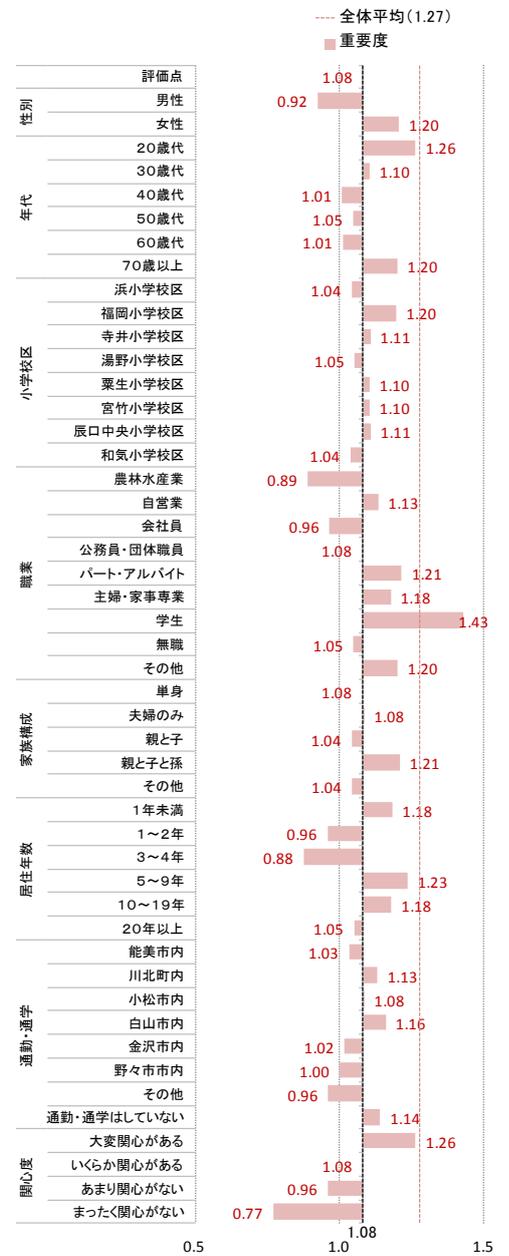
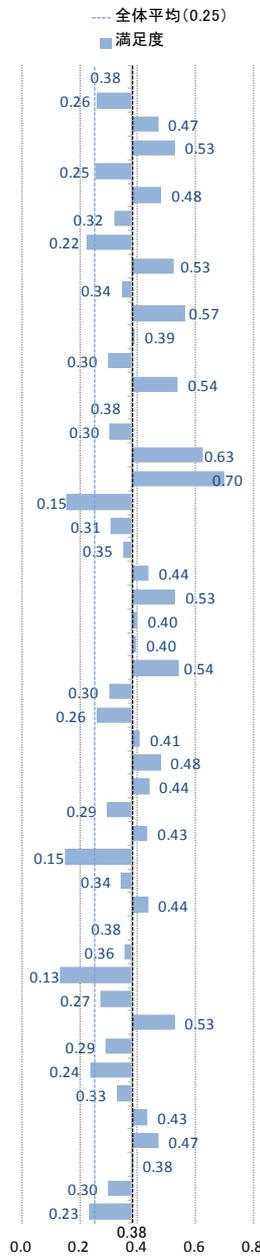


6-2. 里山・自然環境の保全と活用

- ・満足度については、職業の「農林水産業」が最も高くなっており、通勤・通学の「川北町内」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

6-2 里山・自然環境の保全と活用

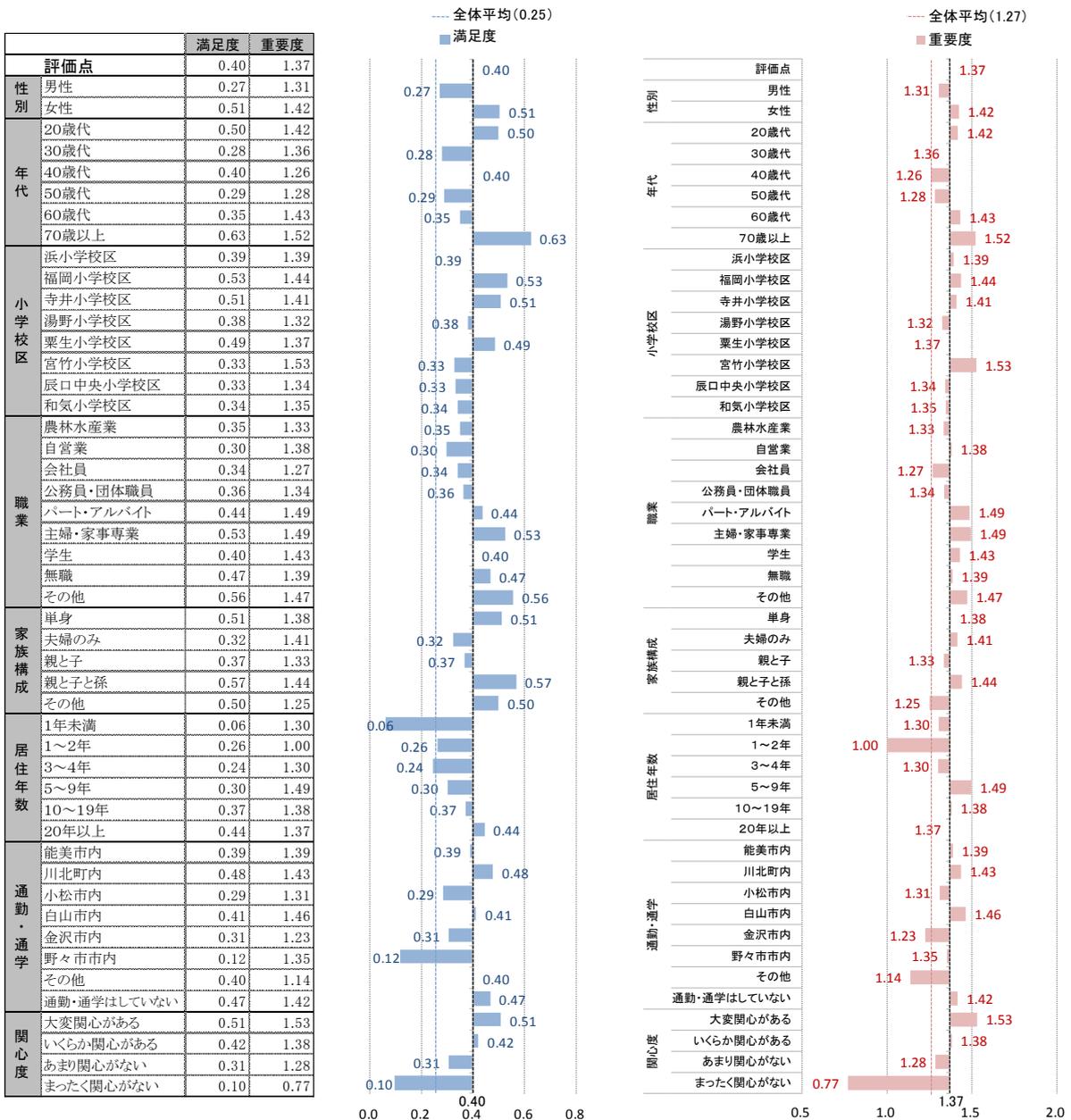
	満足度	重要度
評価点	0.38	1.08
性別		
男性	0.26	0.92
女性	0.47	1.20
年代		
20歳代	0.53	1.26
30歳代	0.25	1.10
40歳代	0.48	1.01
50歳代	0.32	1.05
60歳代	0.22	1.01
70歳以上	0.53	1.20
小学校区		
浜小学校区	0.34	1.04
福岡小学校区	0.57	1.20
寺井小学校区	0.39	1.11
湯野小学校区	0.30	1.05
粟生小学校区	0.54	1.10
宮竹小学校区	0.38	1.10
辰口中央小学校区	0.30	1.11
和気小学校区	0.63	1.04
職業		
農林水産業	0.70	0.89
自営業	0.15	1.13
会社員	0.31	0.96
公務員・団体職員	0.35	1.08
パート・アルバイト	0.44	1.21
主婦・家事専業	0.53	1.18
学生	0.40	1.43
無職	0.40	1.05
その他	0.54	1.20
家族構成		
単身	0.30	1.08
夫婦のみ	0.26	1.08
親と子	0.41	1.04
親と子と孫	0.48	1.21
その他	0.44	1.04
居住年数		
1年未満	0.29	1.18
1～2年	0.43	0.96
3～4年	0.15	0.88
5～9年	0.34	1.23
10～19年	0.44	1.18
20年以上	0.38	1.05
通勤・通学		
能美市内	0.36	1.03
川北町内	0.13	1.13
小松市内	0.27	1.08
白山市内	0.53	1.16
金沢市内	0.29	1.02
野々市市内	0.24	1.00
その他	0.33	0.96
通勤・通学はしていない	0.43	1.14
関心度		
大変関心がある	0.47	1.26
いくらか関心がある	0.38	1.08
あまり関心がない	0.30	0.96
まったく関心がない	0.23	0.77



6-3. 水環境の保全と活用

- ・ 満足度については、年代の「70歳以上」が最も高くなっており、居住年数の「1年未満」が最も低くなっています。
- ・ 居住年数ごとに比較すると、居住年数が短いほど満足度が低くなっています。
- ・ 重要度については、小学校区の「宮竹小学校区」、行政に「大変関心がある」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

6-3 水環境の保全と活用

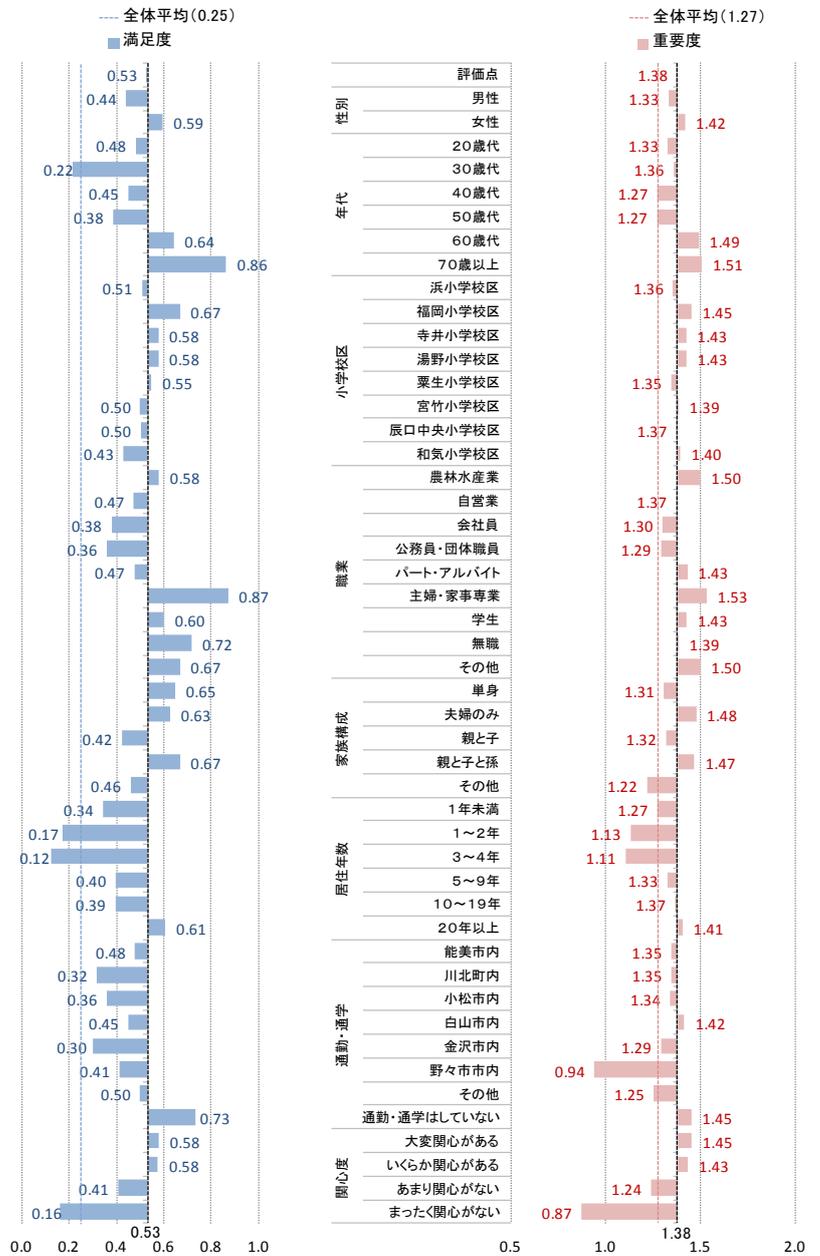


6-4. 循環型社会と環境美化の推進

- ・満足度については、職業の「主婦・家事専業」が最も高くなっており、居住年数の「3～4年」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「主婦・家事専業」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

6-4 循環型社会と環境美化の推進

	満足度	重要度
評価点	0.53	1.38
性別		
男性	0.44	1.33
女性	0.59	1.42
年代		
20歳代	0.48	1.33
30歳代	0.22	1.36
40歳代	0.45	1.27
50歳代	0.38	1.27
60歳代	0.64	1.49
70歳以上	0.86	1.51
小学校区		
浜小学校区	0.51	1.36
福岡小学校区	0.67	1.45
寺井小学校区	0.58	1.43
湯野小学校区	0.58	1.43
粟生小学校区	0.55	1.35
宮竹小学校区	0.50	1.39
辰口中央小学校区	0.50	1.37
和気小学校区	0.43	1.40
職業		
農林水産業	0.58	1.50
自営業	0.47	1.37
会社員	0.38	1.30
公務員・団体職員	0.36	1.29
パート・アルバイト	0.47	1.43
主婦・家事専業	0.87	1.53
学生	0.60	1.43
無職	0.72	1.39
その他	0.67	1.50
家族構成		
単身	0.65	1.31
夫婦のみ	0.63	1.48
親と子	0.42	1.32
親と子と孫	0.67	1.47
その他	0.46	1.22
居住年数		
1年未満	0.34	1.27
1～2年	0.17	1.13
3～4年	0.12	1.11
5～9年	0.40	1.33
10～19年	0.39	1.37
20年以上	0.61	1.41
通勤・通学		
能美市内	0.48	1.35
川北町内	0.32	1.35
小松市内	0.36	1.34
白山市内	0.45	1.42
金沢市内	0.30	1.29
野々市市内	0.41	0.94
その他	0.50	1.25
通勤・通学はしていない	0.73	1.45
関心度		
大変関心がある	0.58	1.45
いくらか関心がある	0.58	1.43
あまり関心がない	0.41	1.24
まったく関心がない	0.16	0.87



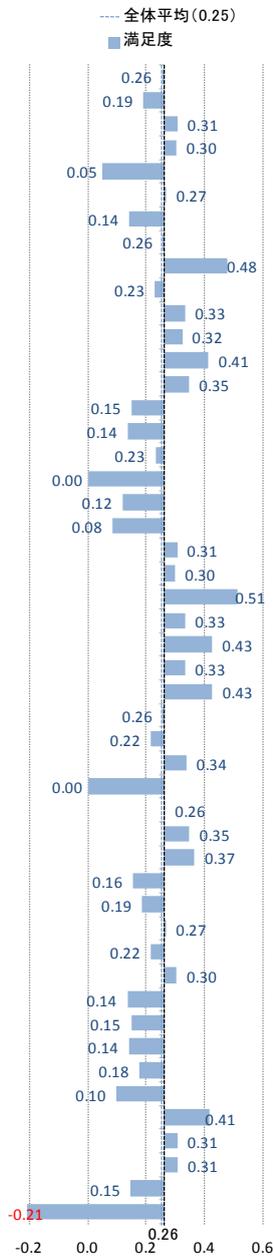
[7 . 行財政]

7-1. 市民目線による行政運営

- ・満足度については、職業の「主婦・家事専業」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

7-1 市民目線による行政運営

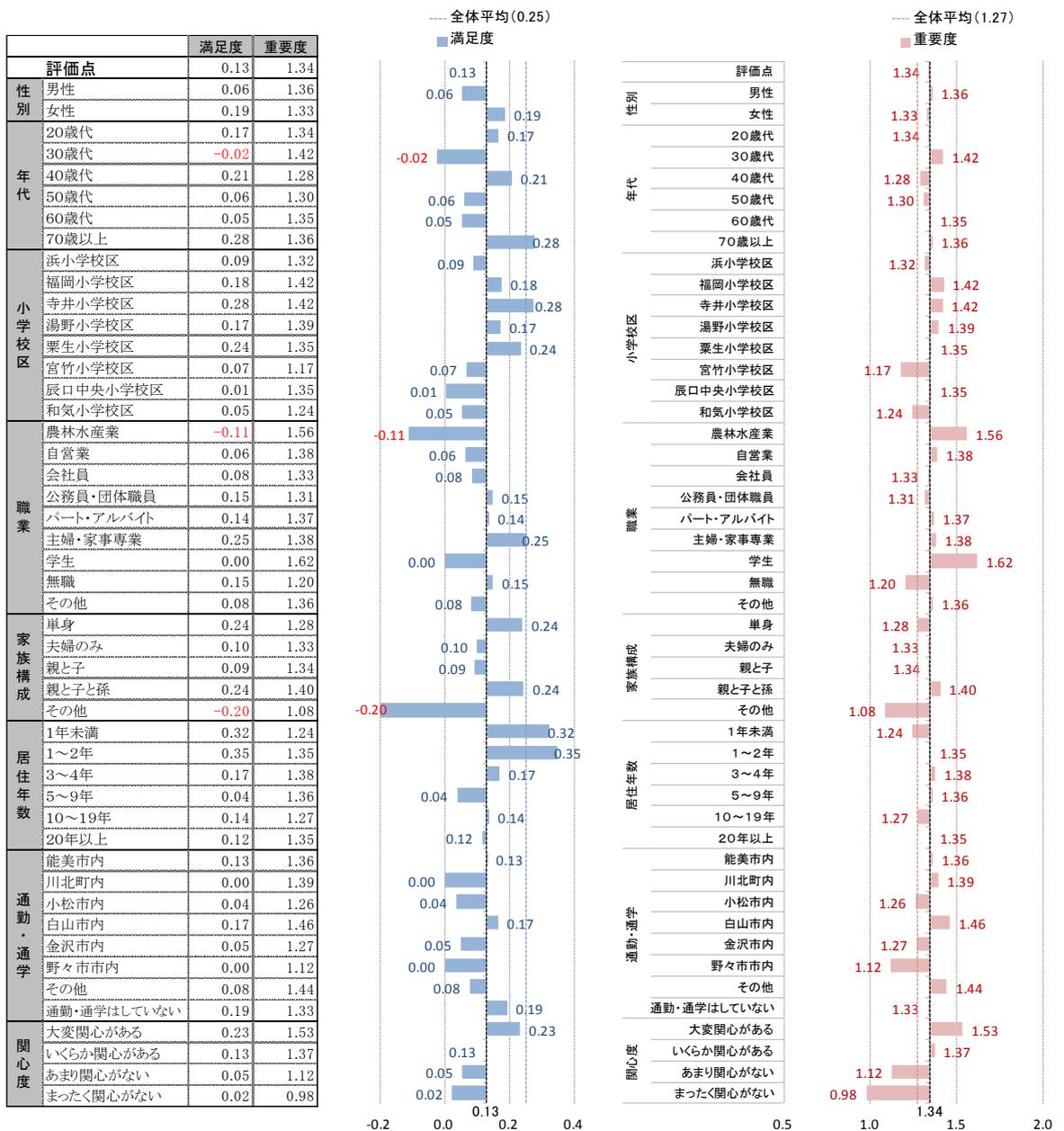
	満足度	重要度
評価点	0.26	1.40
性別		
男性	0.19	1.34
女性	0.31	1.45
年代		
20歳代	0.30	1.37
30歳代	0.05	1.47
40歳代	0.27	1.35
50歳代	0.14	1.35
60歳代	0.26	1.37
70歳以上	0.48	1.49
小学校区		
浜小学校区	0.23	1.38
福岡小学校区	0.33	1.44
寺井小学校区	0.32	1.47
湯野小学校区	0.41	1.44
粟生小学校区	0.35	1.37
宮竹小学校区	0.15	1.36
辰口中央小学校区	0.14	1.40
和気小学校区	0.23	1.40
職業		
農林水産業	0.00	1.28
自営業	0.12	1.45
会社員	0.08	1.32
公務員・団体職員	0.31	1.35
パート・アルバイト	0.30	1.48
主婦・家事専業	0.51	1.48
学生	0.33	1.69
無職	0.43	1.37
その他	0.33	1.47
家族構成		
単身	0.43	1.29
夫婦のみ	0.26	1.41
親と子	0.22	1.38
親と子と孫	0.34	1.50
その他	0.00	1.17
居住年数		
1年未満	0.26	1.42
1～2年	0.35	1.22
3～4年	0.37	1.33
5～9年	0.16	1.46
10～19年	0.19	1.33
20年以上	0.27	1.41
通勤・通学		
能美市内	0.22	1.39
川北町内	0.30	1.30
小松市内	0.14	1.37
白山市内	0.15	1.42
金沢市内	0.14	1.28
野々市市内	0.18	1.24
その他	0.10	1.41
通勤・通学はしていない	0.41	1.42
関心度		
大変関心がある	0.31	1.56
いくらか関心がある	0.31	1.41
あまり関心がない	0.15	1.28
まったく関心がない	-0.21	1.03



7-2. 健全な財政運営

- ・満足度については、居住年数の「1～2年」が高くなっており、家族構成の「その他」が最も低くなっています。
- ・重要度については、職業の「学生」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。

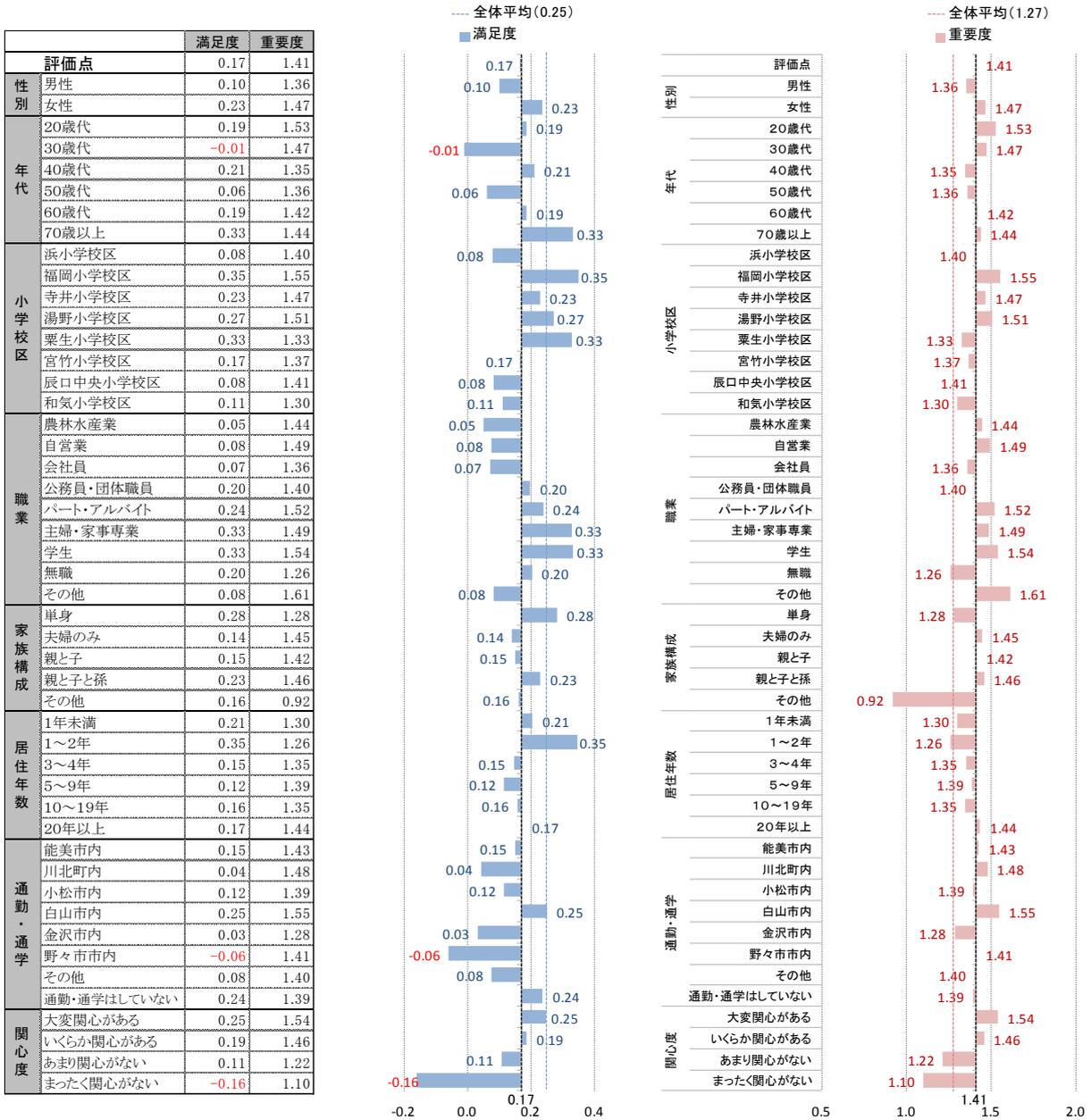
7-2 健全な財政運営



7-3. 情報化社会への対応

- ・ 満足度については、小学校区の「福岡小学校区」、居住年数の「1～2年」が最も高くなっており、行政に「まったく関心がない」が最も低くなっています。
- ・ 重要度については、職業の「その他」が最も高くなっており、家族構成の「その他」が最も低くなっています。

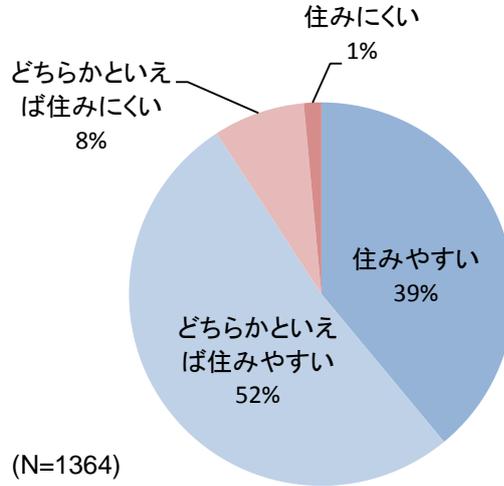
7-3 情報化社会への対応



(3) 能美市に住むことについて

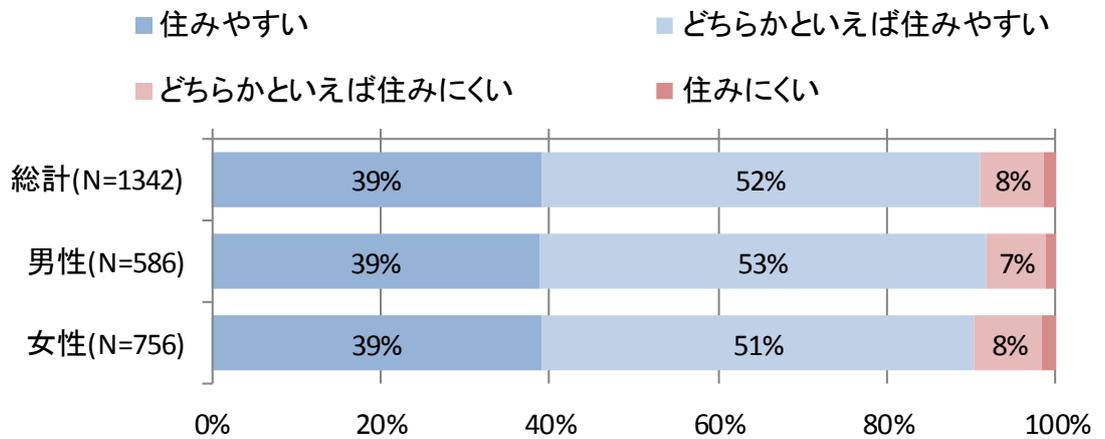
問 12 あなたは、能美市を住みやすいところだと思いますか？

◆「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が 91%となっています。



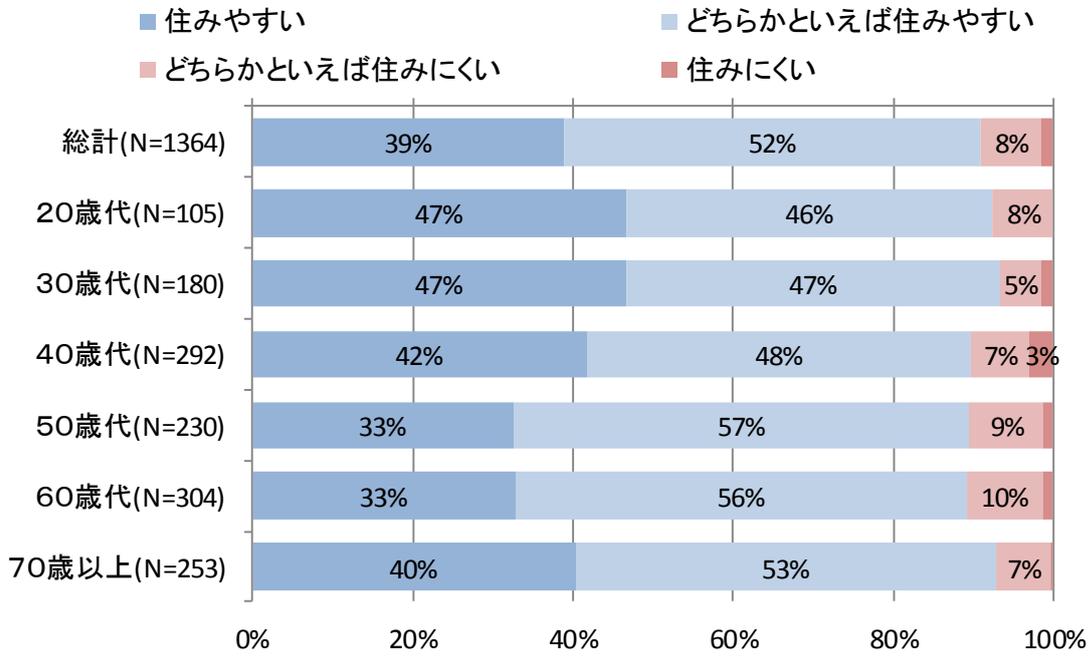
【性別クロス】

◆性別では、特に差は見られません。



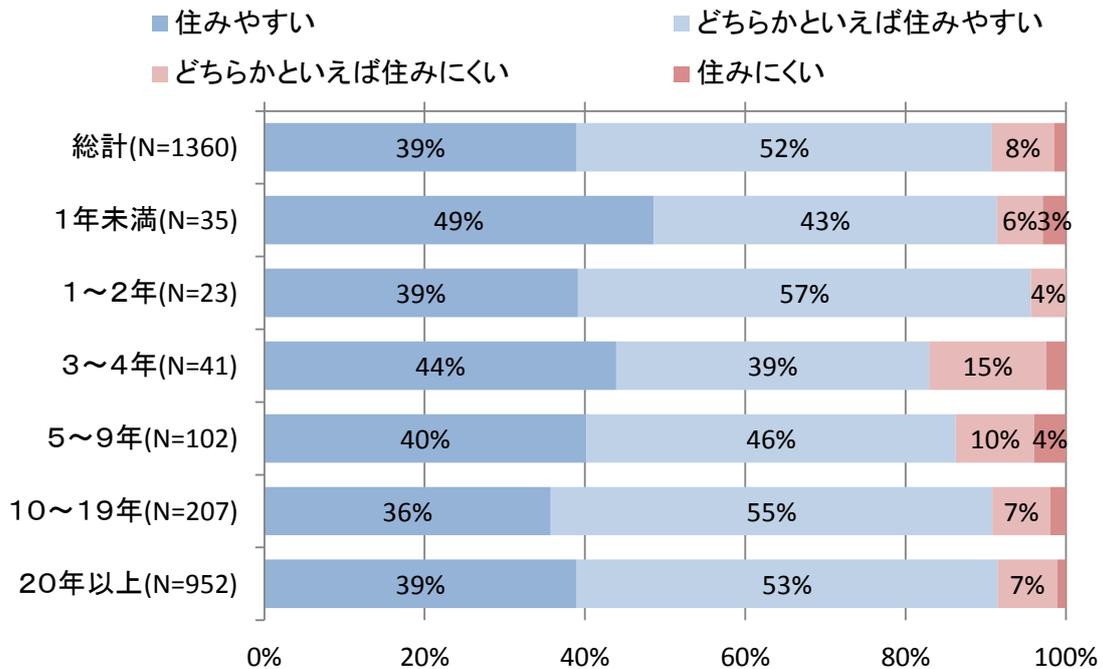
【年代クロス】

◆年代別では、すべての年代において「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が約 90%となっています。



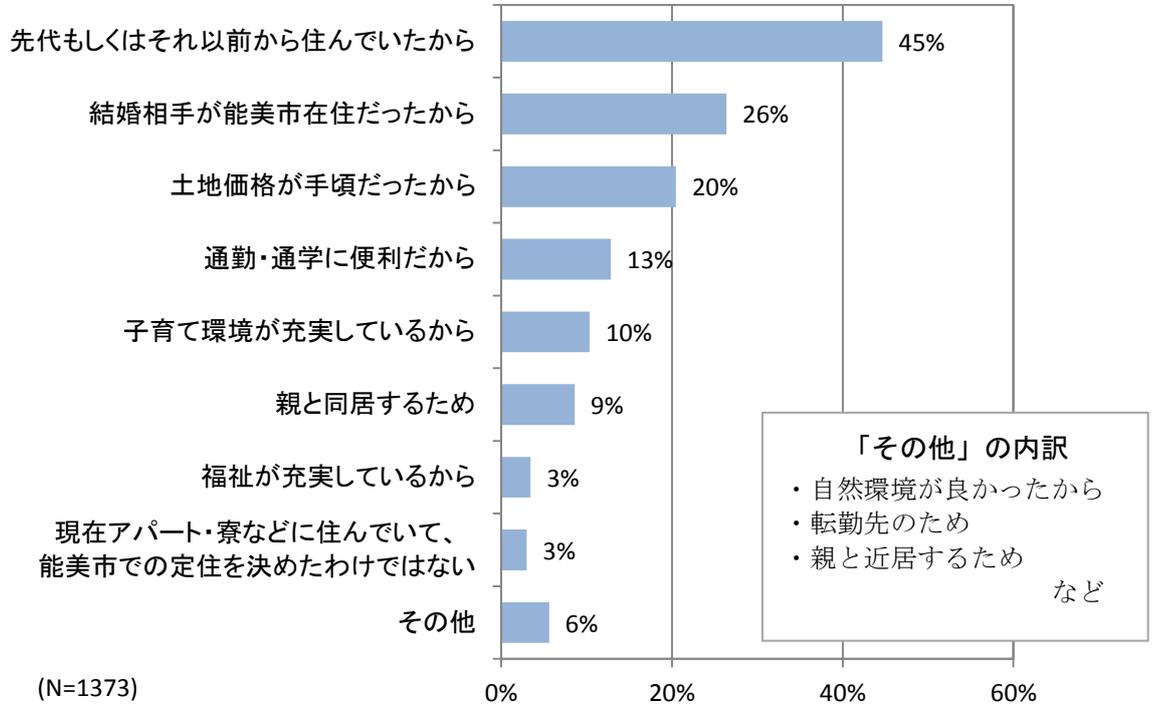
【居住年数クロス】

◆居住年数別では、3～4年と5～9年の「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計が90%を下回っています。



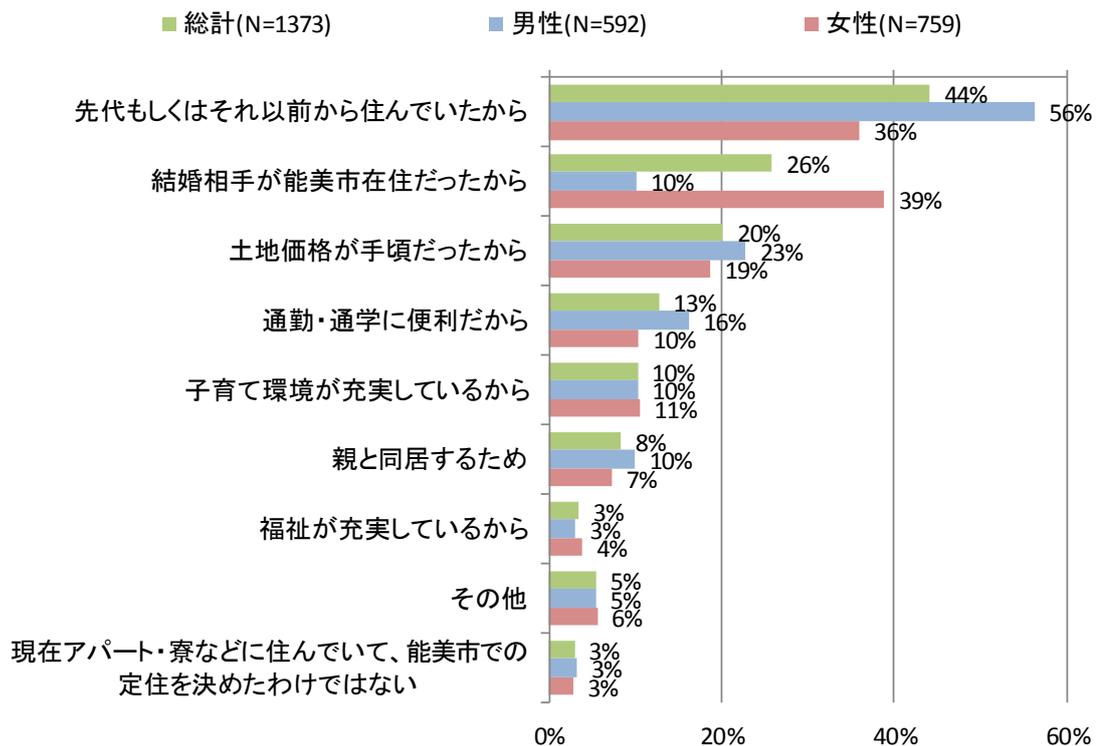
問 13 能美市に定住した主なきっかけは何ですか？（当てはまるもの全てに○）

◆「先代もしくはそれ以前から住んでいたから」が 45%と最も多く、次いで「結婚相手が能美市在住だったから」が 26%、「土地価格が手頃だったから」が 20%となっています。



【性別クロス】

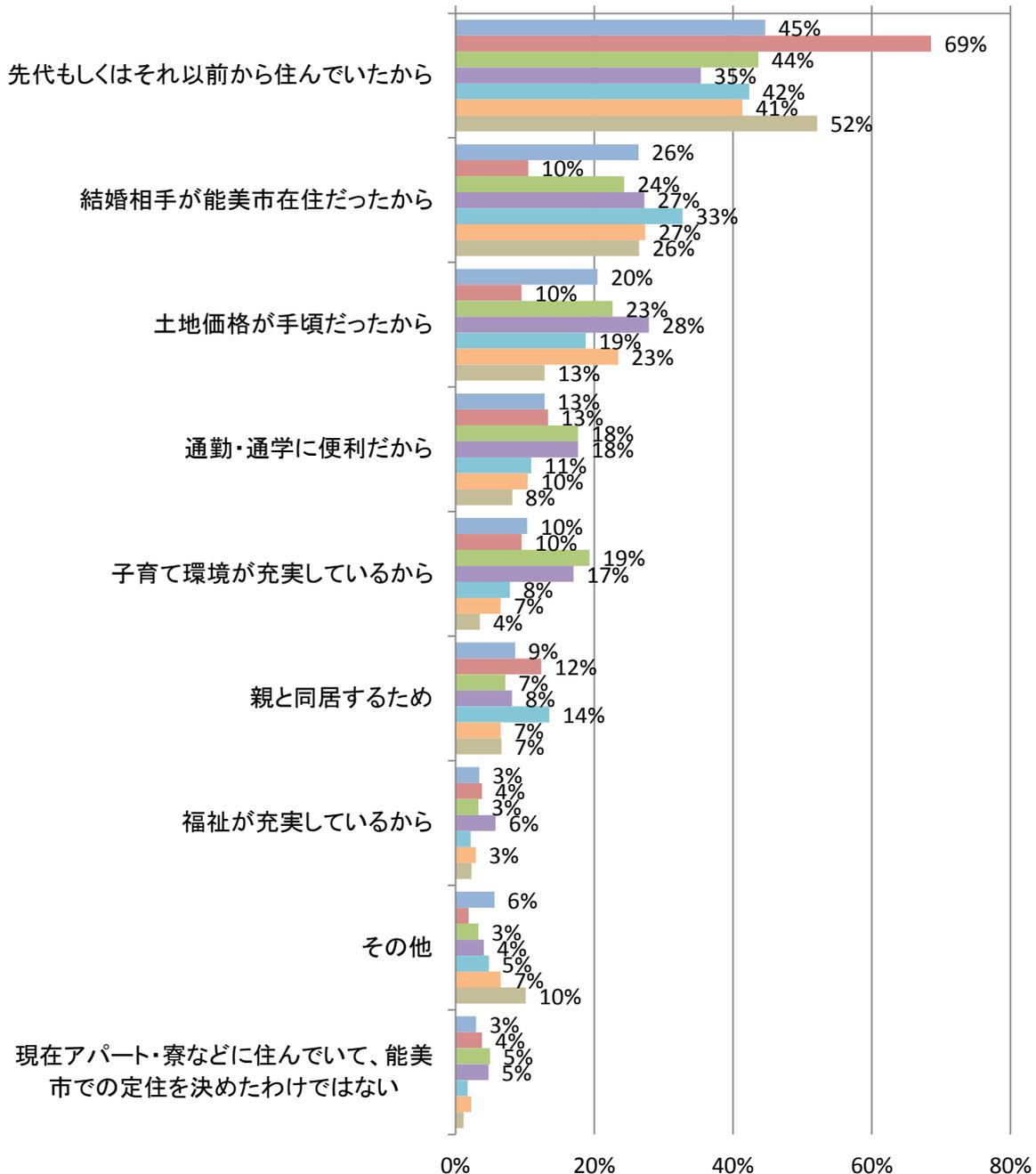
◆性別では、男性は「先代もしくはそれ以前から住んでいたから」が 56%と最も多く、女性は「結婚相手が能美市在住だったから」が 39%と最も多くなっています。



【年代クロス】

- ◆年代別では、20 歳代の「先代もしくはそれ以前から住んでいたから」が 69%と最も多くなっています。
- ◆30 歳代、40 歳代の「子育て環境が充実しているから」が約 20%と、他の年代に比べて約 10 ポイント多くなっています。

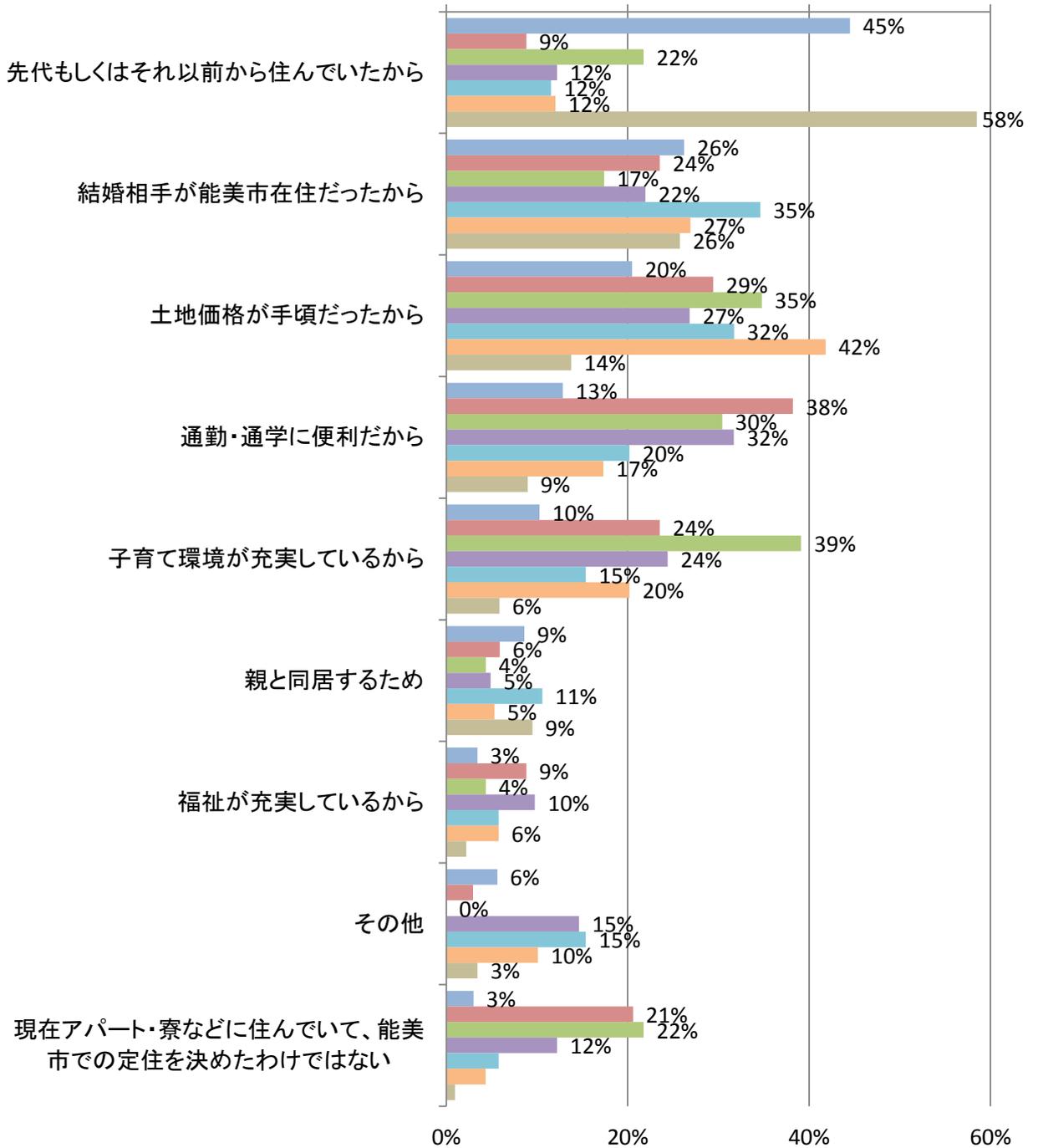
■ 総計(N=1373) ■ 20歳代(N=105) ■ 30歳代(N=181) ■ 40歳代(N=294)
 ■ 50歳代(N=229) ■ 60歳代(N=307) ■ 70歳以上(N=257)



【居住年数クロス】

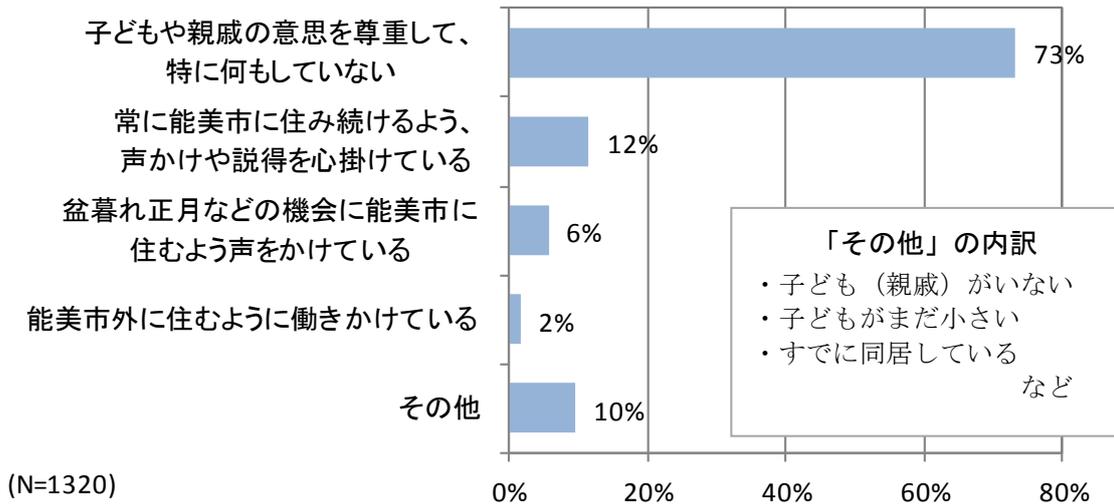
- ◆居住年数別では、20 年以上の「先代もしくはそれ以前から住んでいたから」が 58%と他の年数と比べて 36 ポイント以上多くなっています。
- ◆1～2 年の「子育て環境が充実しているから」が他の年数に比べて 15 ポイント以上多くなっています。

■ 総計(N=1373) ■ 1年未満(N=34) ■ 1～2年(N=23) ■ 3～4年(N=41)
 ■ 5～9年(N=104) ■ 10～19年(N=208) ■ 20年以上(N=959)



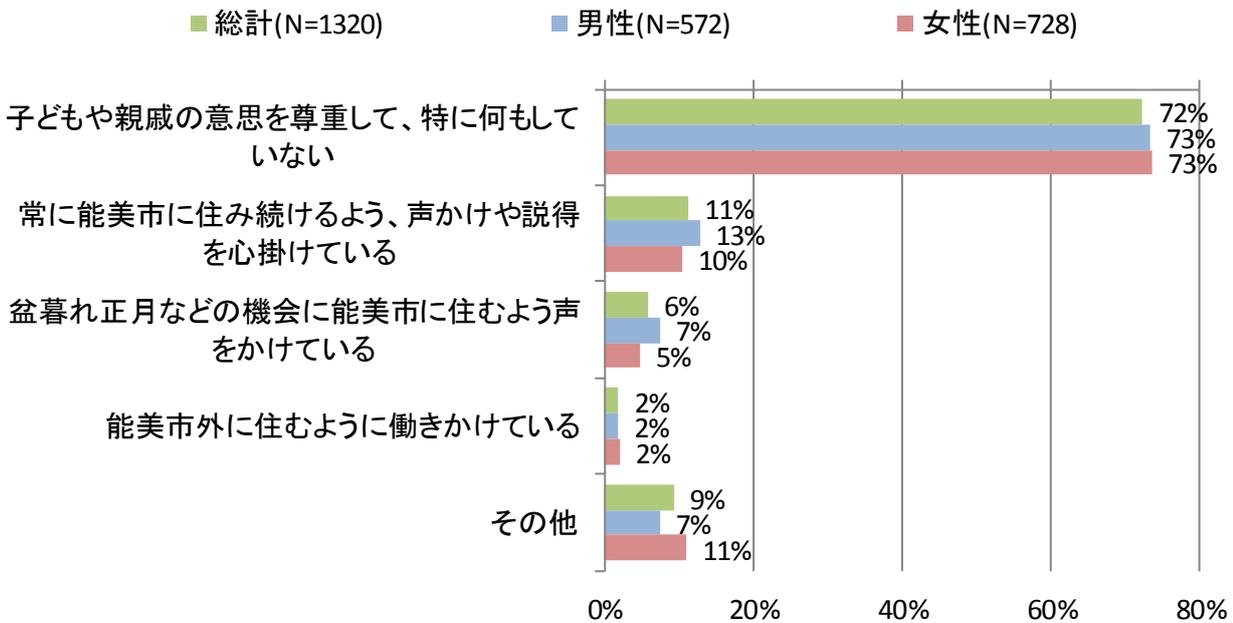
問 14 あなたは自分の子どもや親戚に能美市で住み続けるよう働きかけていますか？
 (当てはまるもの全てに○)

◆「子どもや親戚の意思を尊重して、特に何もしていない」が 73%と最も多く、次いで「常に能美市に住み続けるよう、声かけや説得を心掛けている」が 12%、「盆暮れ正月などの機会に能美市に住むよう声をかけている」が 6%となっています。



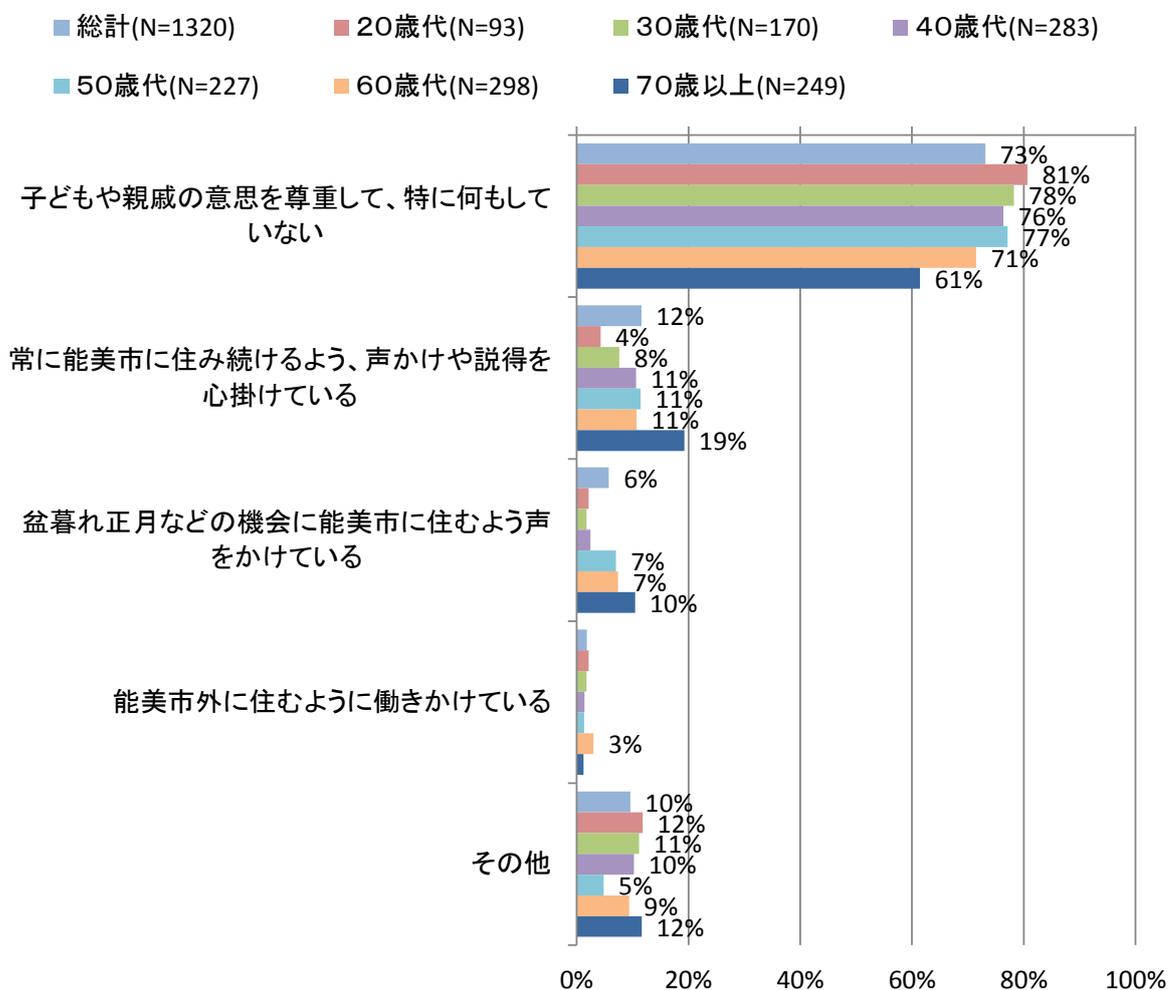
【性別クロス】

◆性別では、特に差は見られません。



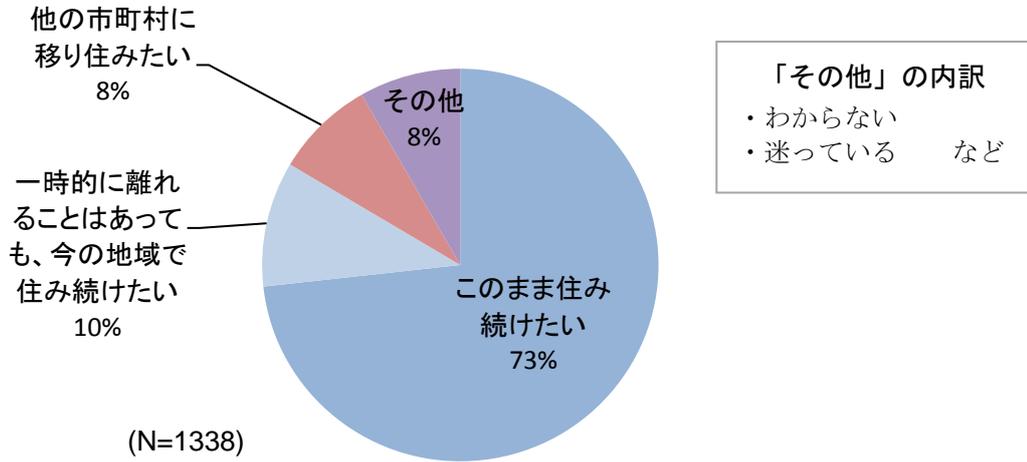
【年代クロス】

◆年代別では、70 歳以上の「常に能美市に住み続けるよう、声かけや説得を心掛けている」が 19%と、他の年代に比べて約 10 ポイント多くなっています。



問 15 あなたは、これからも能美市に住み続けたいと思いますか？

◆「このまま住み続けたい」が 73%と最も多く、次いで「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」が 10%、「他の市町村に移り住みたい」が 8%となっています。

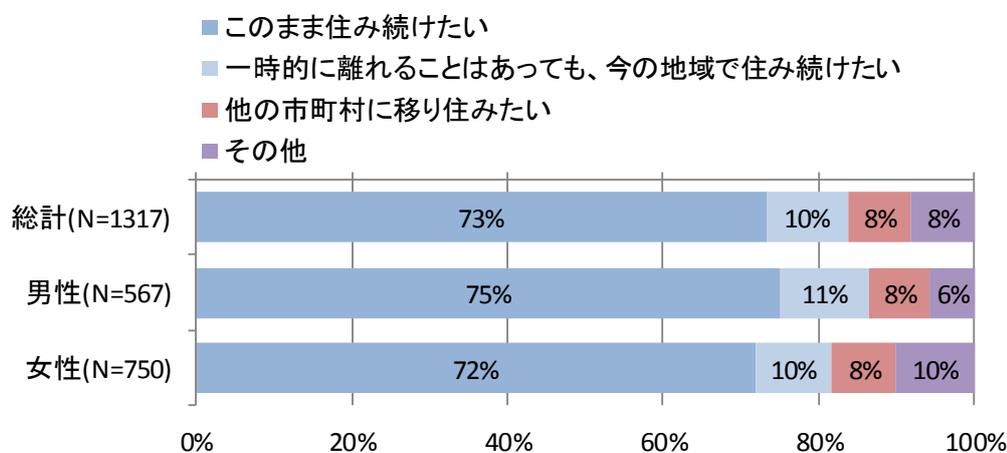


【主な理由】

選択肢	回答数	主な理由
このまま住み続けたい	980 件	・住みやすい、生活しやすいから
		・生まれ育った所である、土地や家があるから
		・自然に恵まれている、自然災害が少ないから
一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい	138 件	・居心地が良い、落ち着くから
		・自然に恵まれている、自然災害が少ないから
		・生まれ育った所である、土地や家があるから
他の市町村に移り住みたい	109 件	・他の市町村に住んでみたいから
		・公共交通が充実していないから
		・店が少なく買い物が不便だから
その他	111 件	・こだわらないから
		・高齢になったときに生活できるかわからないから
		・交通の便が悪いから

【性別クロス】

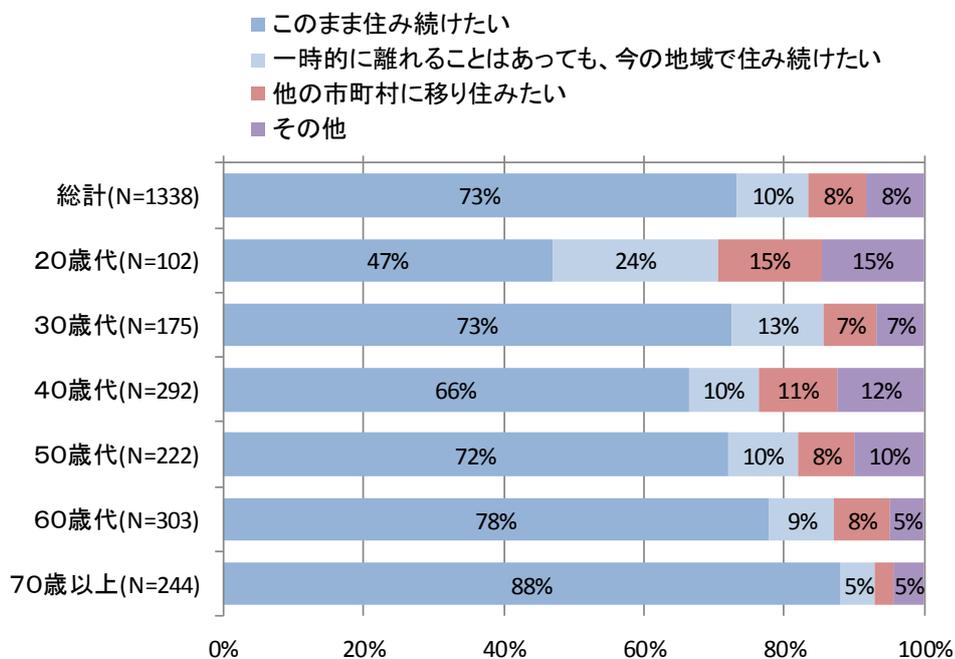
◆性別では、特に差は見られません。



【年代クロス】

◆年代別では、70歳以上の「このまま住みたい」が88%と他の年代に比べて10ポイント以上多くなっています。

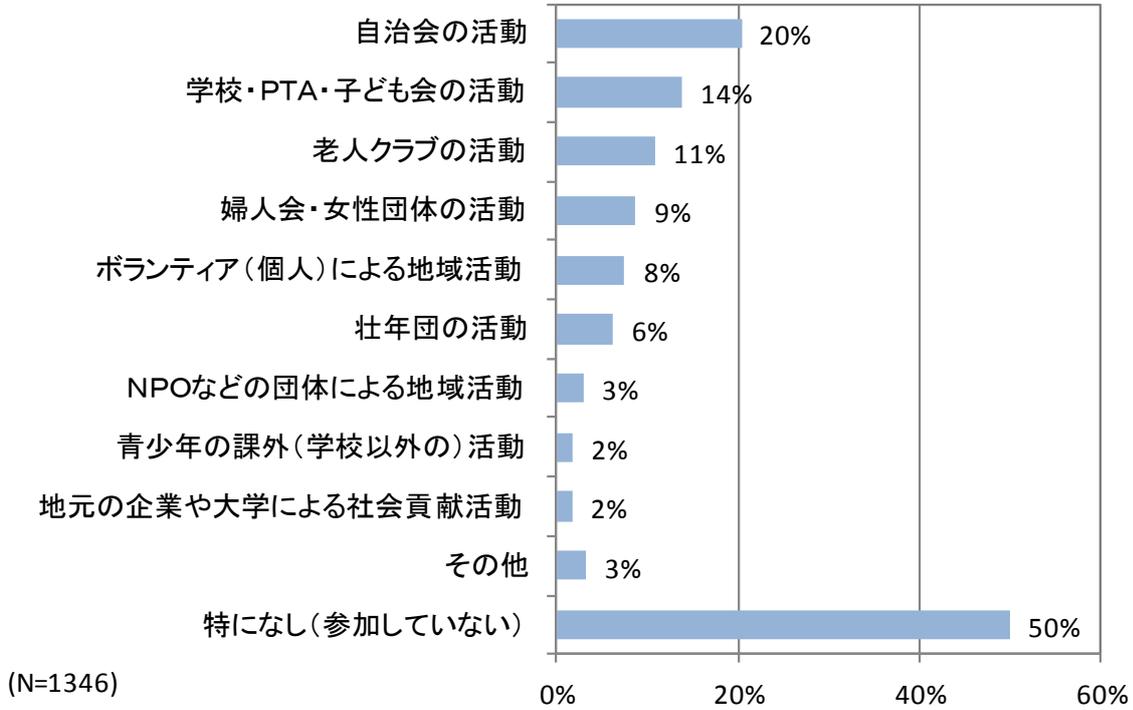
◆20歳代の「一時的に離れることはあっても、今も地域で住みたい」が24%と他の年代に比べて11ポイント以上多くなっています。



(4) 地域活動、市民活動および市民と行政の協働について

問 16 あなたは現在、仕事や学業とは別に、地域活動、ボランティア活動、市民活動として参加しているものはありますか？（当てはまるもの全てに○）

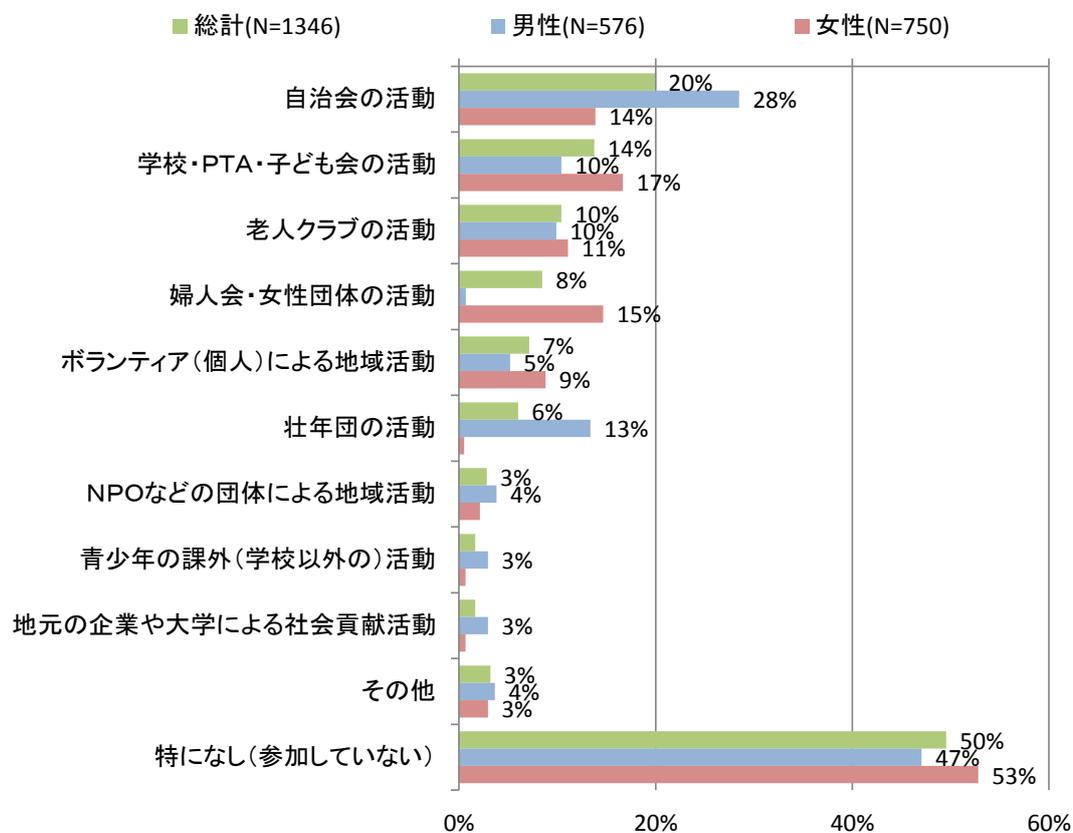
◆「特になし（参加していない）」が 50%と最も多く、次いで「自治会の活動」が 20%、「学校・PTA・子ども会の活動」が 14%となっています。



「その他」の内訳
・文化活動
・防犯活動
・宗教活動 など

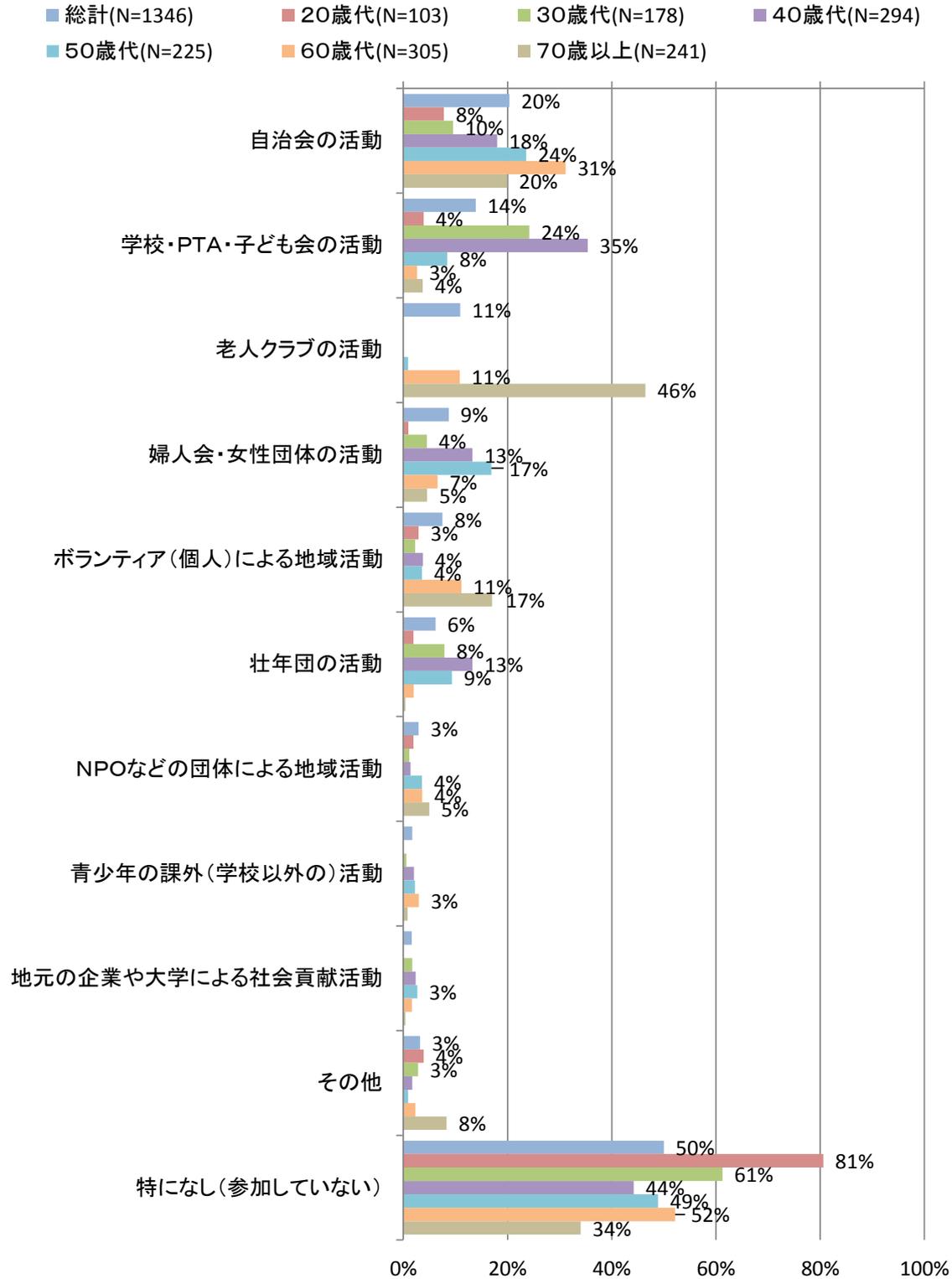
【性別クロス】

◆性別では、男性の「自治会の活動」が 28%と女性と比べて 14 ポイント多くなっています。



【年代クロス】

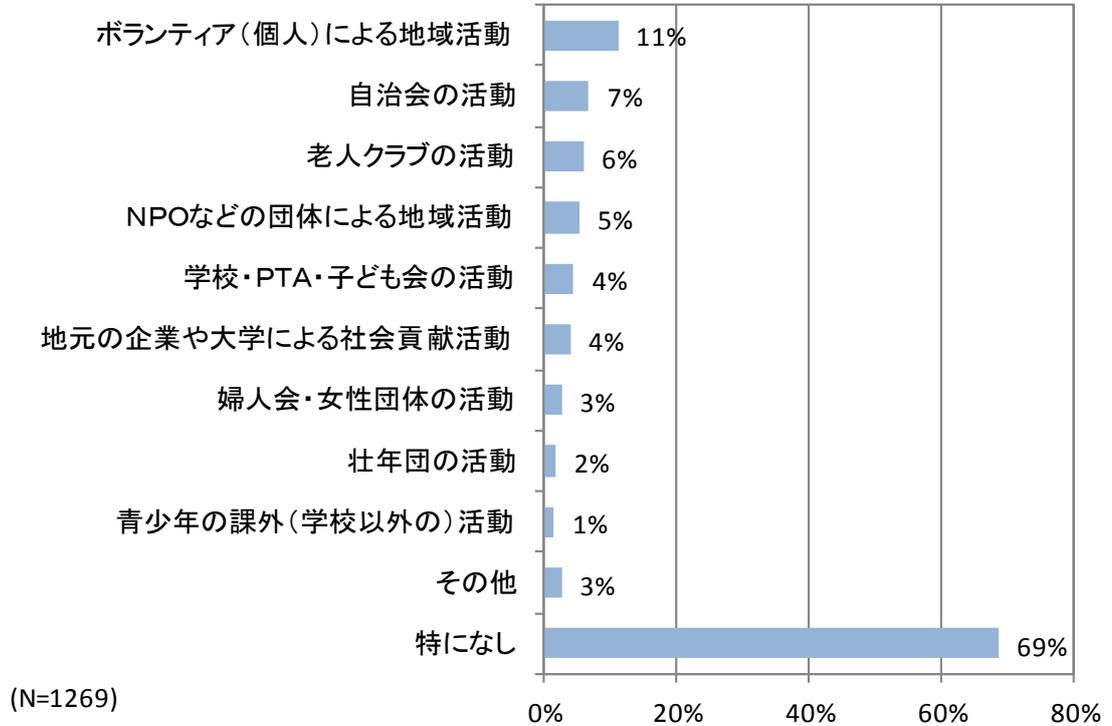
- ◆年代別では、20 歳代の「特になし（参加していない）」が 81%と他の年代に比べて 20 ポイント以上多くなっています。
- ◆ほとんどの年代は「特になし（参加していない）」が最も多くなっていますが、70 歳以上は「老人クラブの活動」が最も多くなっています。



問 17

あなたは現在、仕事や学業とは別に、地域活動、ボランティア活動、市民活動として参加してみたいものはありますか？（当てはまるもの全てに○）

- ◆「特になし」が 69%と最も多く、次いで「ボランティア（個人）による地域活動」が 11%、「自治会の活動」が 7%となっています。

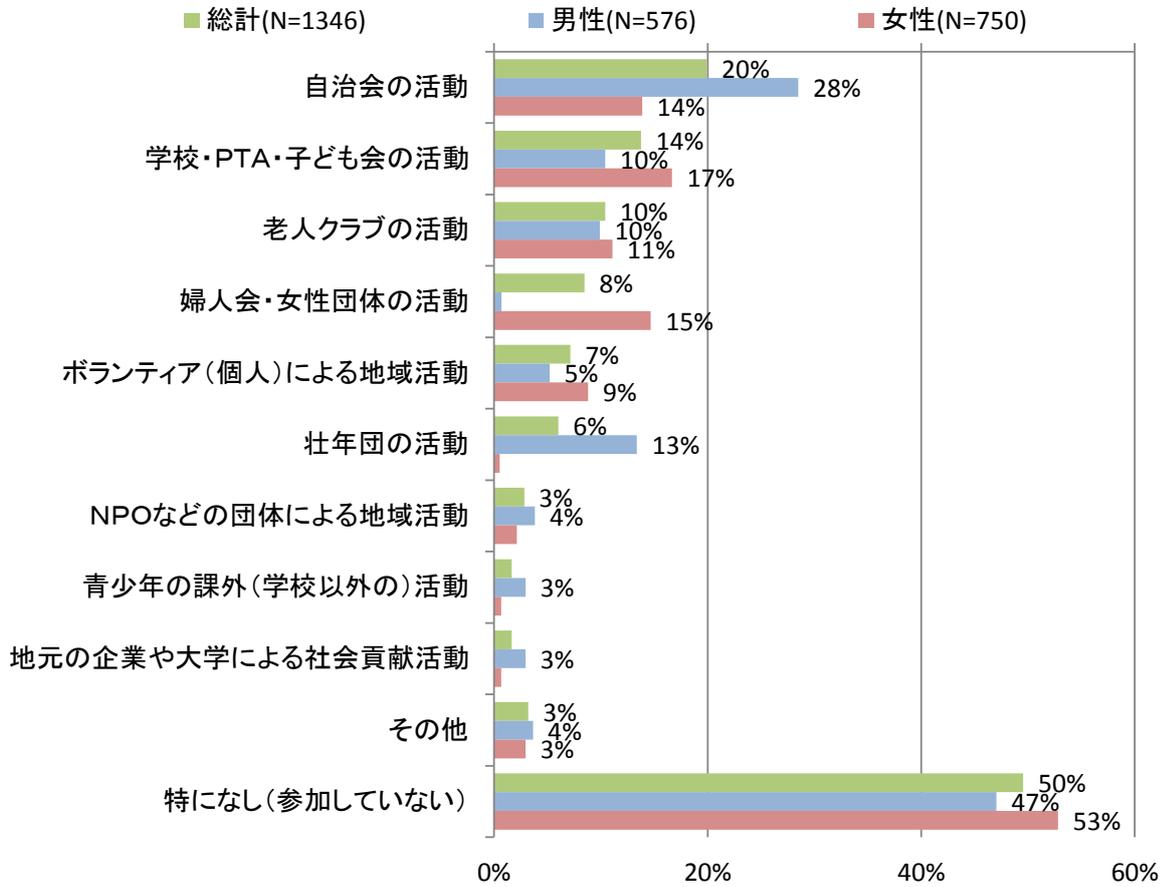


「その他」の内訳

- ・文化活動
- ・活動内容がわからない
- ・すでに参加している
- など

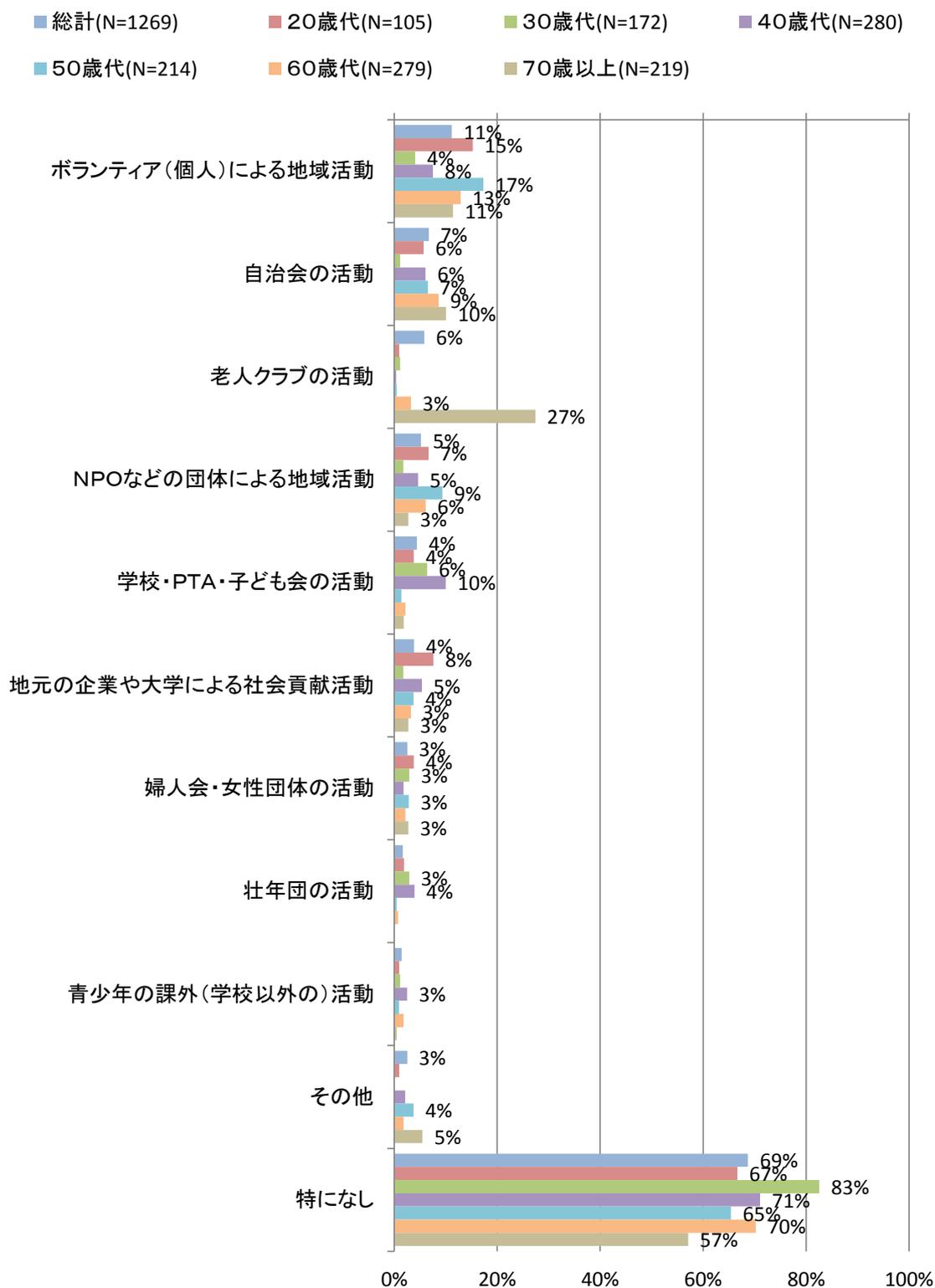
【性別クロス】

◆性別では、男性の「自治会の活動」が女性に比べて 14 ポイント多くなっています。



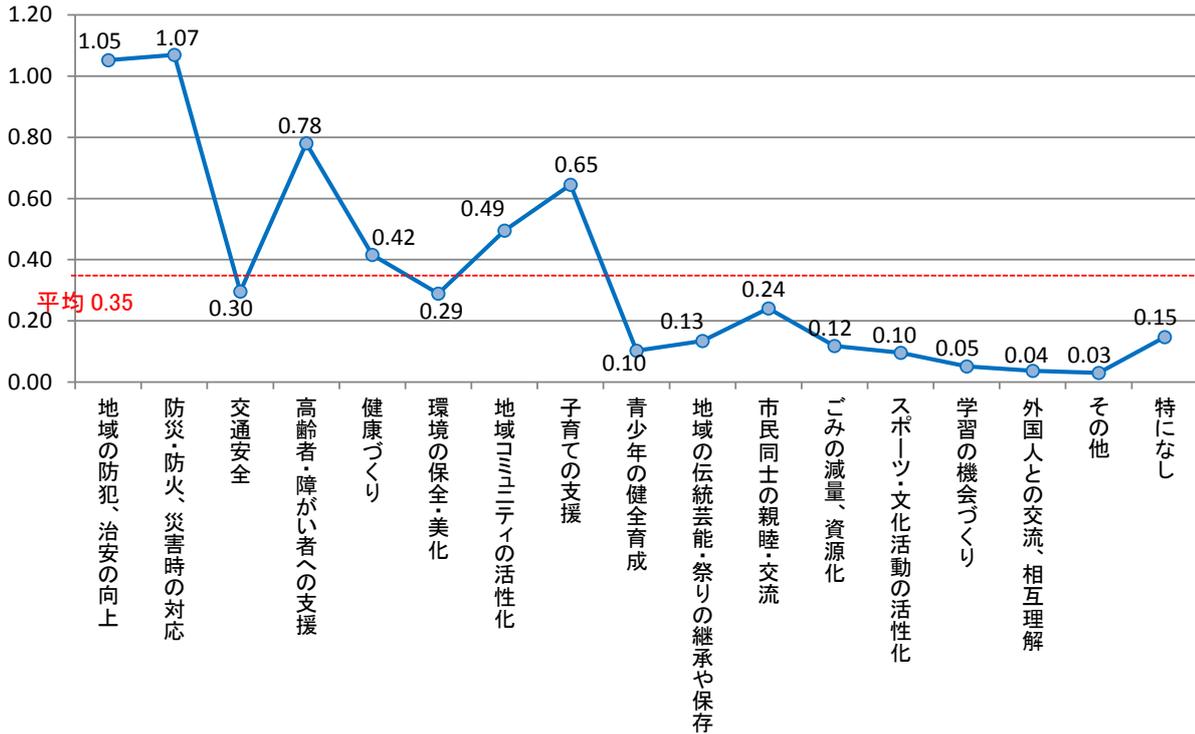
【年代クロス】

- ◆年代別では、30 歳代の「特になし」が 83%と他の年代に比べて約 10 ポイント多くなっており、他の選択肢がやや少なくなっています。
- ◆70 歳以上の「老人クラブの活動」が 27%と他の年代に比べて 24 ポイント以上多くなっています。



問 18 お住まいの地域（自治会等）で、地域が主体となって取り組むべき課題は、どんなことでしょうか？（優先度 3 位まで選び項目番号を記入）

◆優先度 1 位を 3 点、優先度 2 位を 2 点、優先度 3 位を 1 点として全回答数 (N=3593) より加重平均値を算出した結果、「防災・防火、災害時の対応」が 1.07 で最も多く、次いで「地域の防犯、治安の向上」が 1.05、「高齢者・障がい者への支援」が 0.78 となっています。



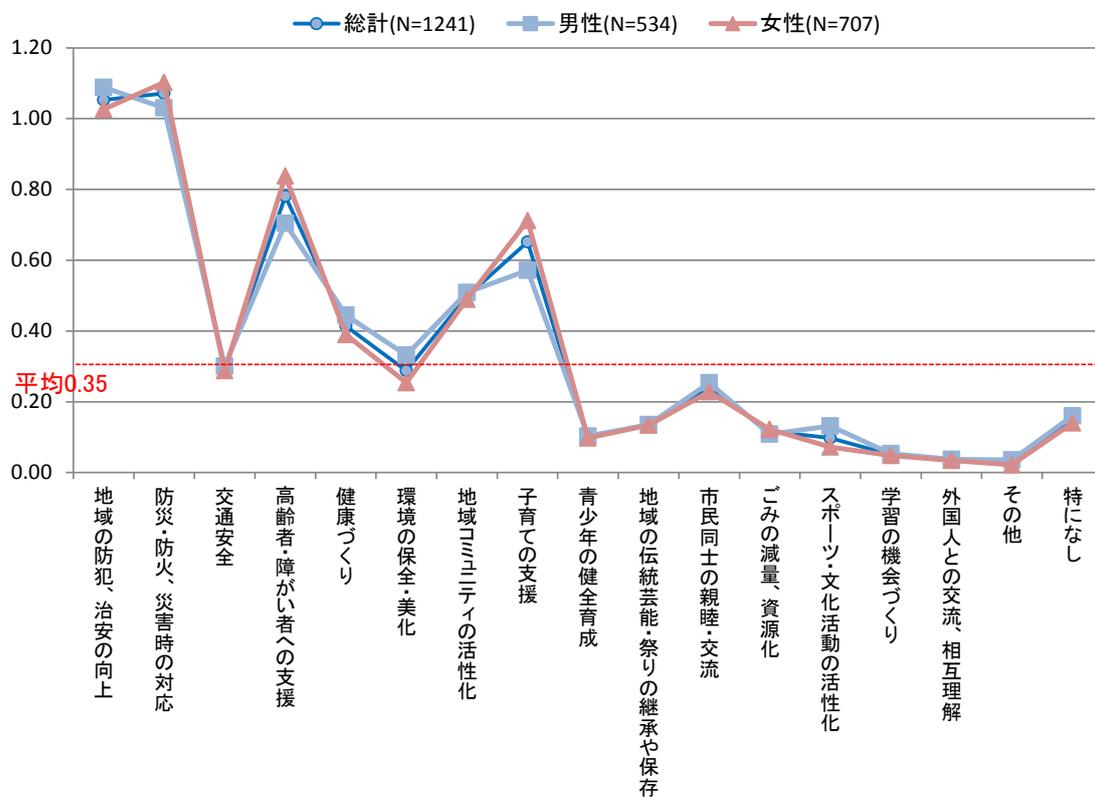
【評価点の算出式】

$$\{ 1 \text{ 位の回答者数} \times (3 \text{ 点}) + 2 \text{ 位の回答者数} \times (2 \text{ 点}) + 3 \text{ 位の回答者数} \times (1 \text{ 点}) \}$$

$$\div \text{全回答数 (N=3593)}$$

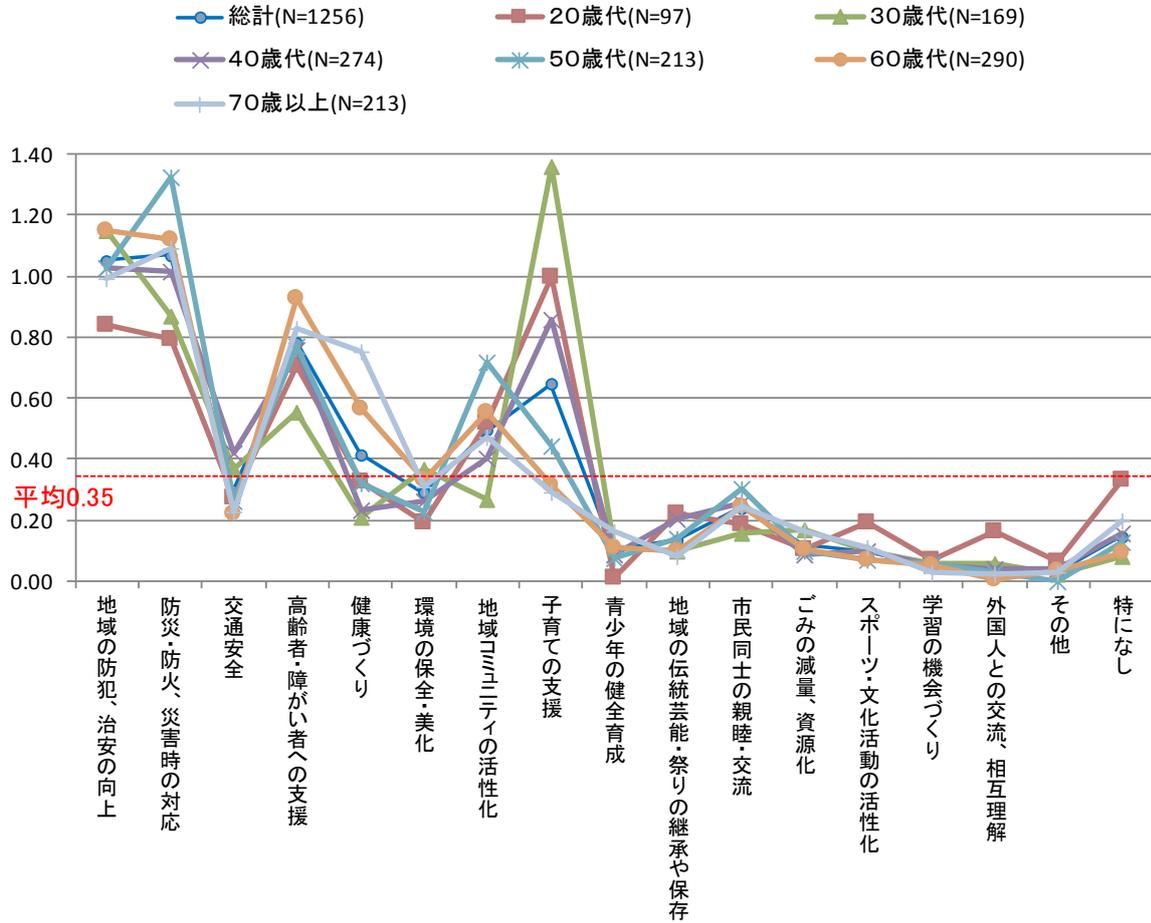
【性別クロス】

◆性別では、特に差は見られません。



【年代クロス】

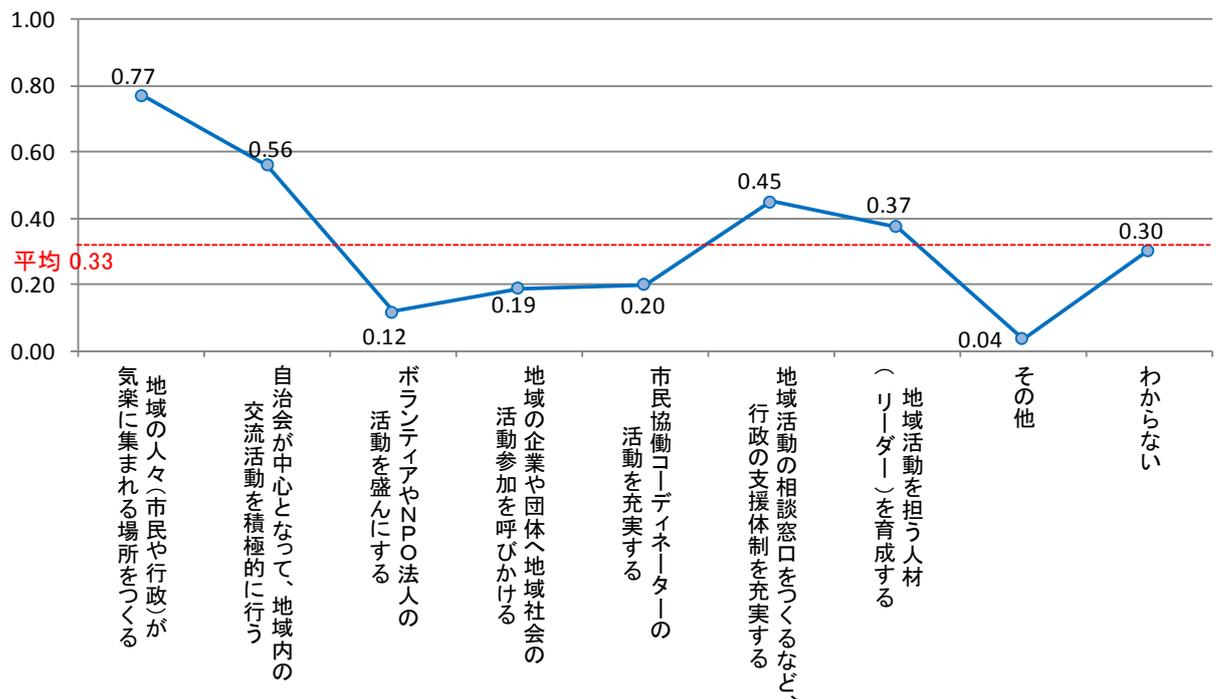
- ◆年代別では、30 歳代の「子育ての支援」が最も多くなっています。
- ◆また、50 歳代の「防災・防火、災害時の対応」、60 歳代と 70 歳以上の「健康づくり」、20 歳代の「スポーツ・文化活動の活性化」「外国人との交流、相互理解」において、他の年代よりも多くなっています。



問 19

地域社会の問題解決に向けて、市民同士、あるいは市民と行政の協力（協働）関係をより深めるために、どんなことが重要だと思いますか？（優先度 2 位まで選び項目番号を記入）

◆優先度 1 位を 2 点、優先度 2 位を 1 点として全回答数（N=2403）より加重平均値を算出した結果、「地域の人々（市民や行政）が気楽に集まれる場所をつくる」が 0.77 で最も多く、次いで「自治会が中心となって、地域内の交流活動を積極的に行う」が 0.56、「地域活動の相談窓口をつくるなど、行政の支援体制を充実する」が 0.45 となっています。

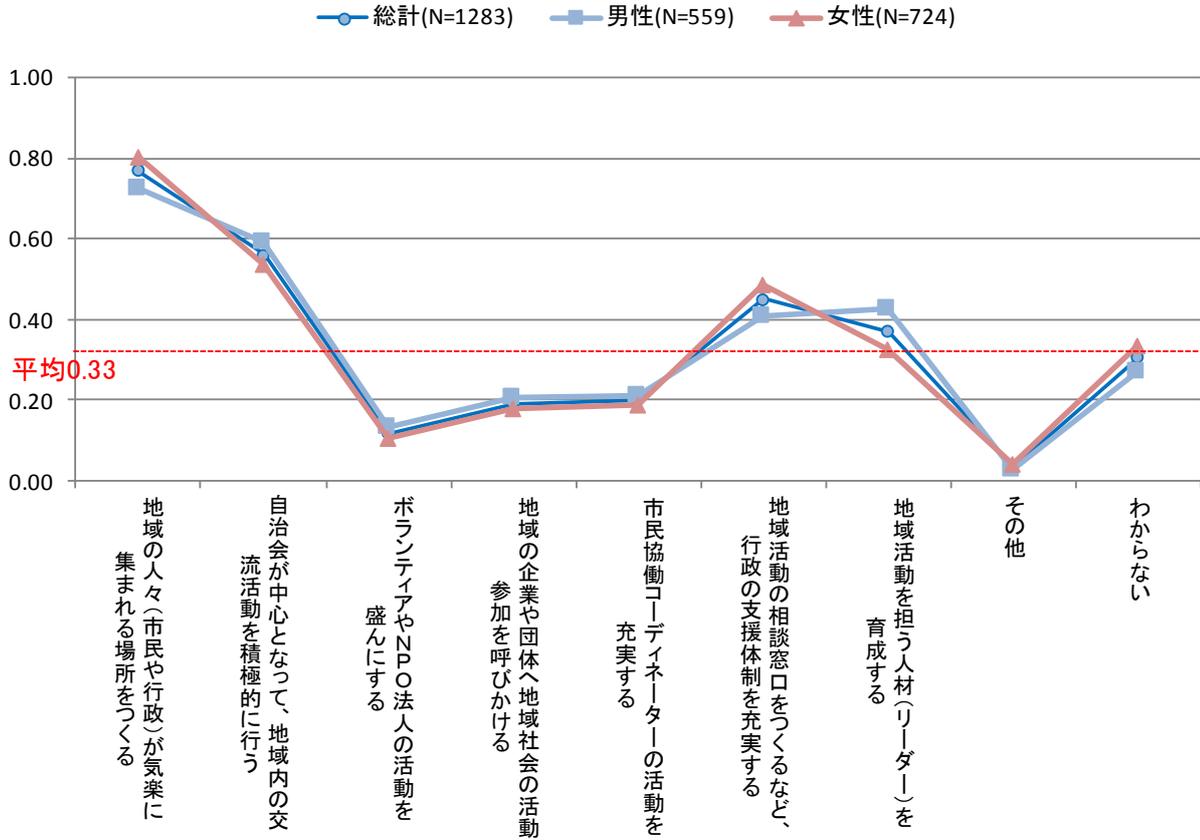


【評価点の算出式】

$$\{1 \text{ 位の回答者数} \times (3 \text{ 点}) + 2 \text{ 位の回答者数} \times (2 \text{ 点}) + 3 \text{ 位の回答者数} \times (1 \text{ 点})\} \\ \div \text{全回答数 (N=2403)}$$

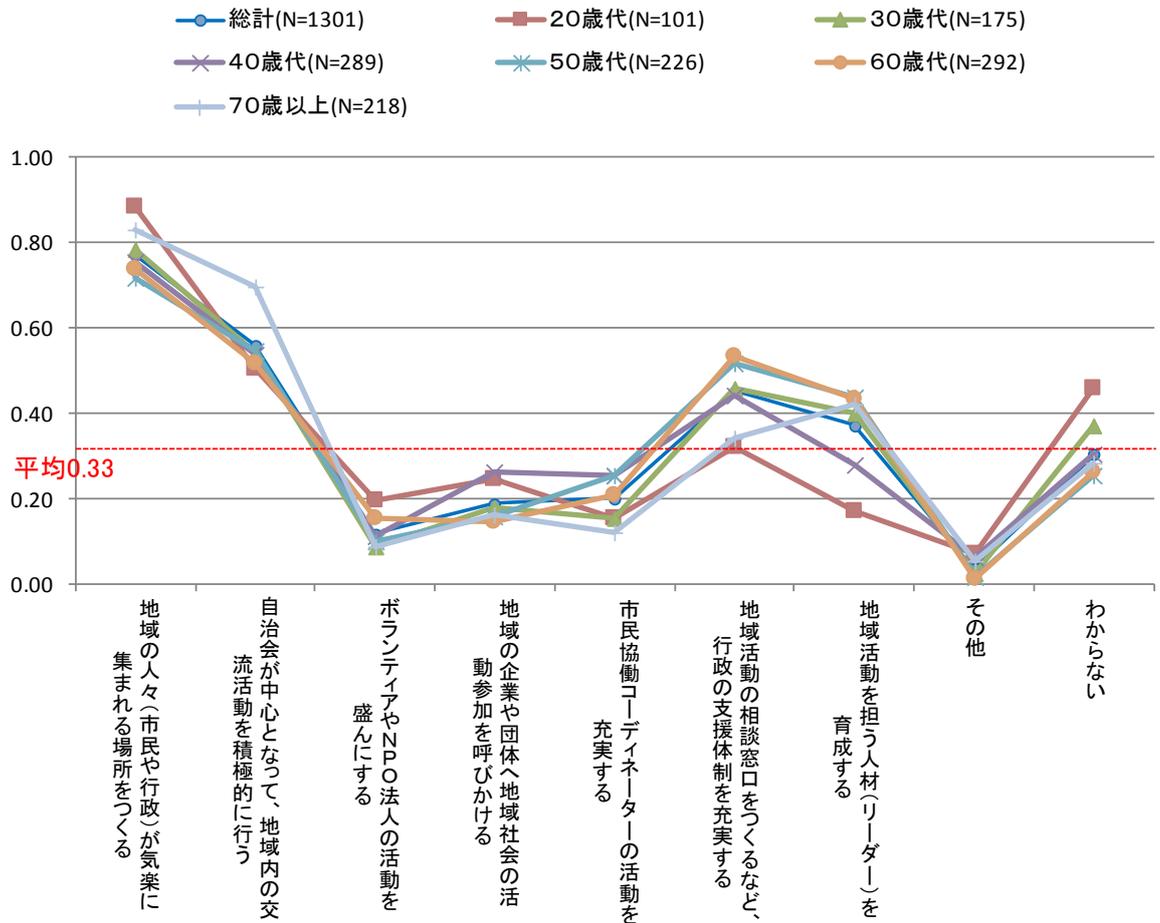
【性別クロス】

◆性別では、特に差は見られません。



【年代クロス】

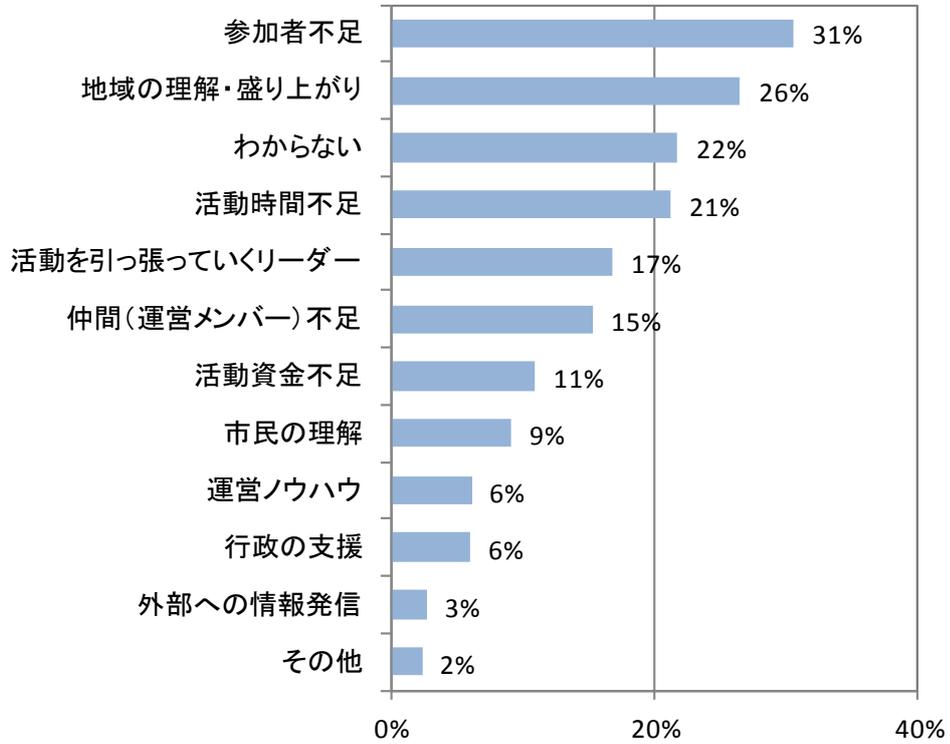
- ◆年代別では、70 歳以上の「自治会が中心となって、地域内の交流活動を積極的に行う」が他の年代に比べて多くなっています。
- ◆20 歳代の「地域活動を担う人材（リーダー）を育成する」が他の年代に比べて少なくなっています。
- ◆年代が若くなるほど「わからない」が多くなっています。



問 20

地域の問題解決に向けて、あなたの地域でまちづくり活動をするときに、活動の妨げになっていることは何ですか？（2つまで○）

◆「参加者不足」が31%と最も多く、次いで「地域の理解・盛り上がり」が26%、「わからない」が22%となっています。

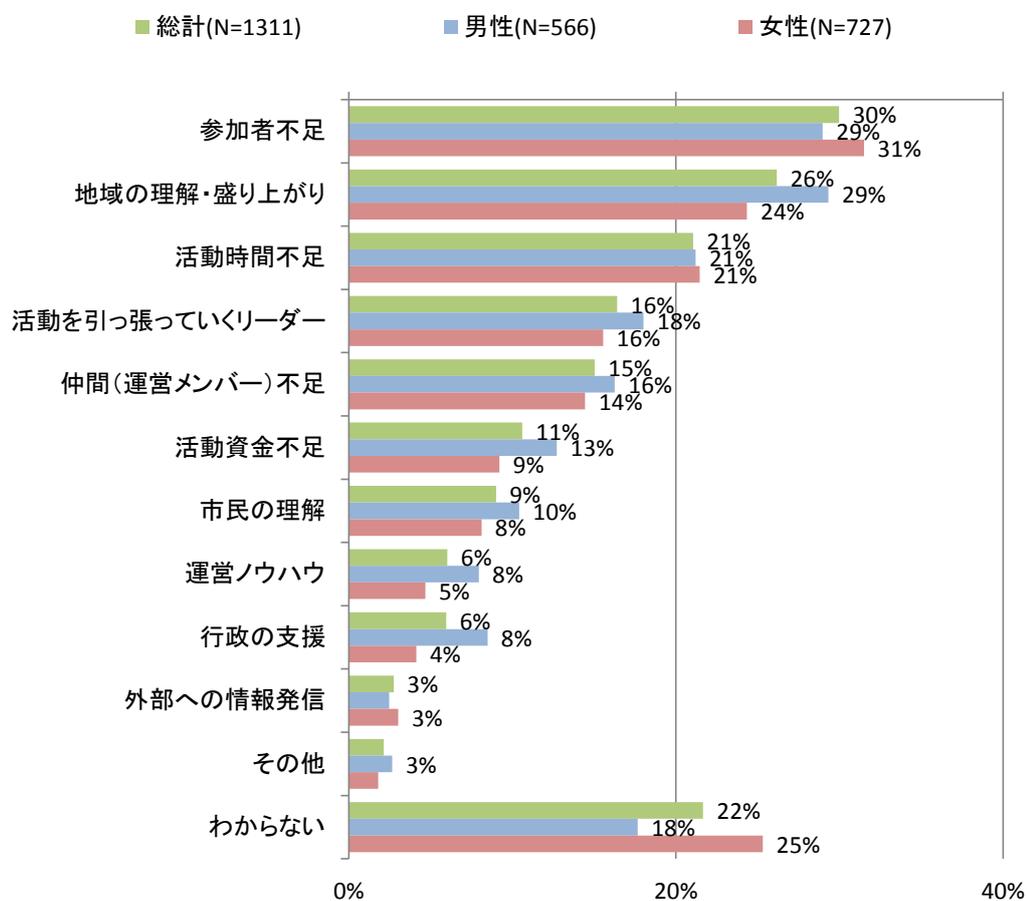


(N=1311)

「その他」の内訳
・高齢化
・活動テーマがない
など

【性別クロス】

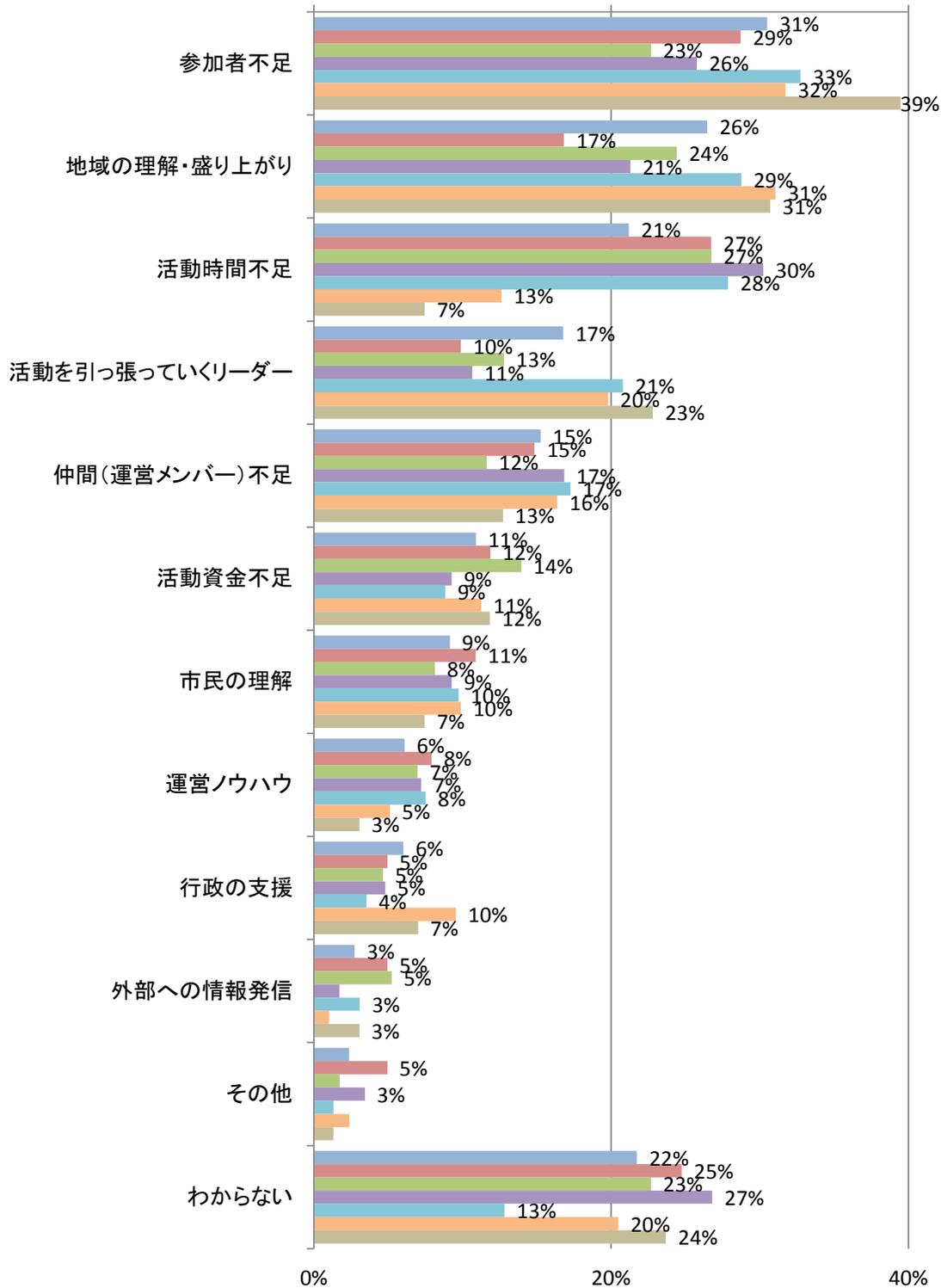
◆性別では、特に差は見られません。



【年代クロス】

- ◆年代別では、50 歳代から 70 歳以上の「活動を引っ張っていくリーダー」が約 20%となっており、20 歳代から 40 歳以上と比べると約 10 ポイント多くなっています。
- ◆60 歳代と 70 歳以上の「活動時間不足」が他の年代に比べて 14 ポイント以上少なくなっています。

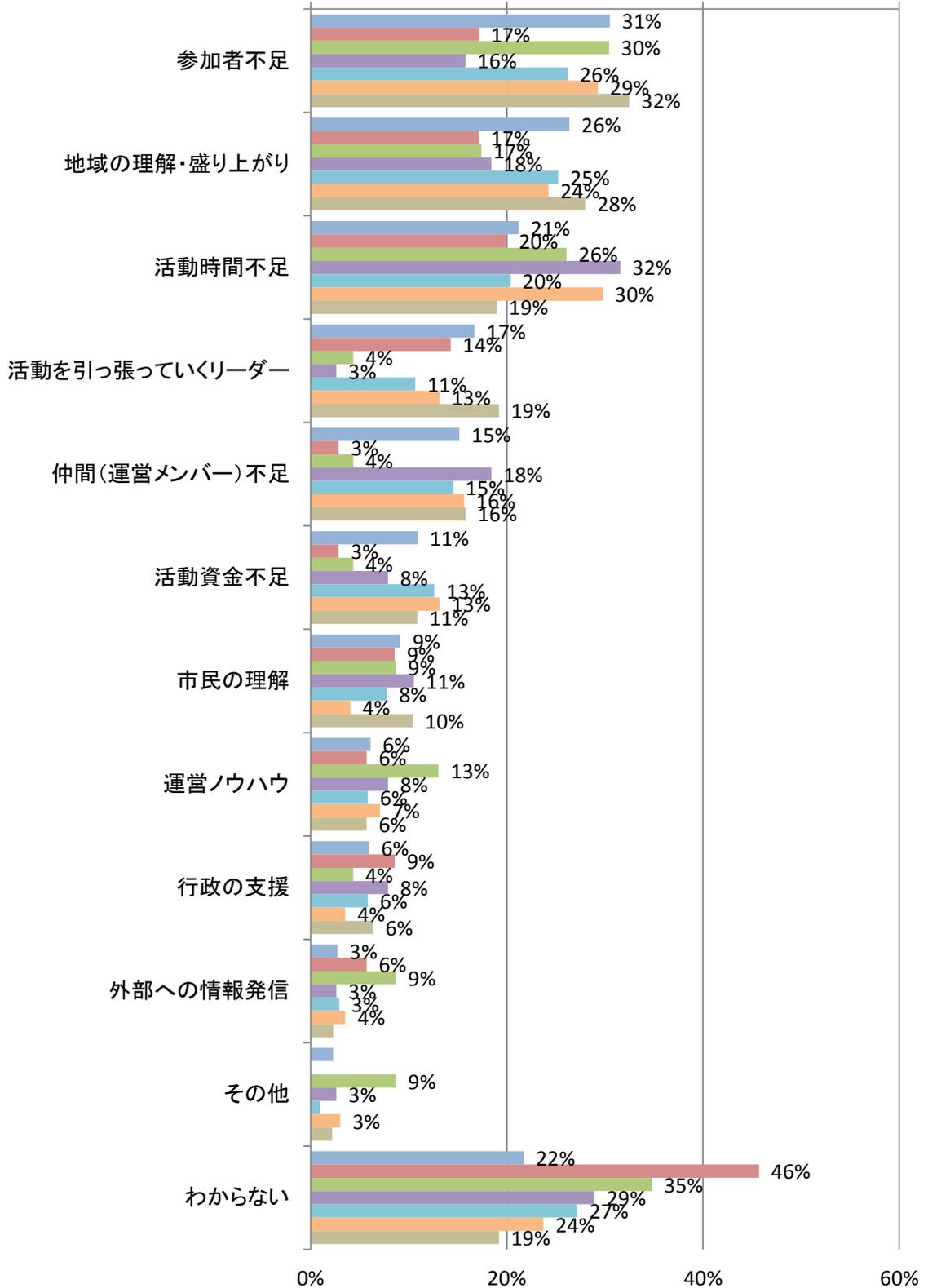
■ 総計(N=1311) ■ 20歳代(N=101) ■ 30歳代(N=172) ■ 40歳代(N=291)
 ■ 50歳代(N=226) ■ 60歳代(N=293) ■ 70歳以上(N=228)



【居住年数クロス】

◆居住年数別では、1年未満の「わからない」が46%と最も多くなっており、年数が経つにつれ、少なくなっています。

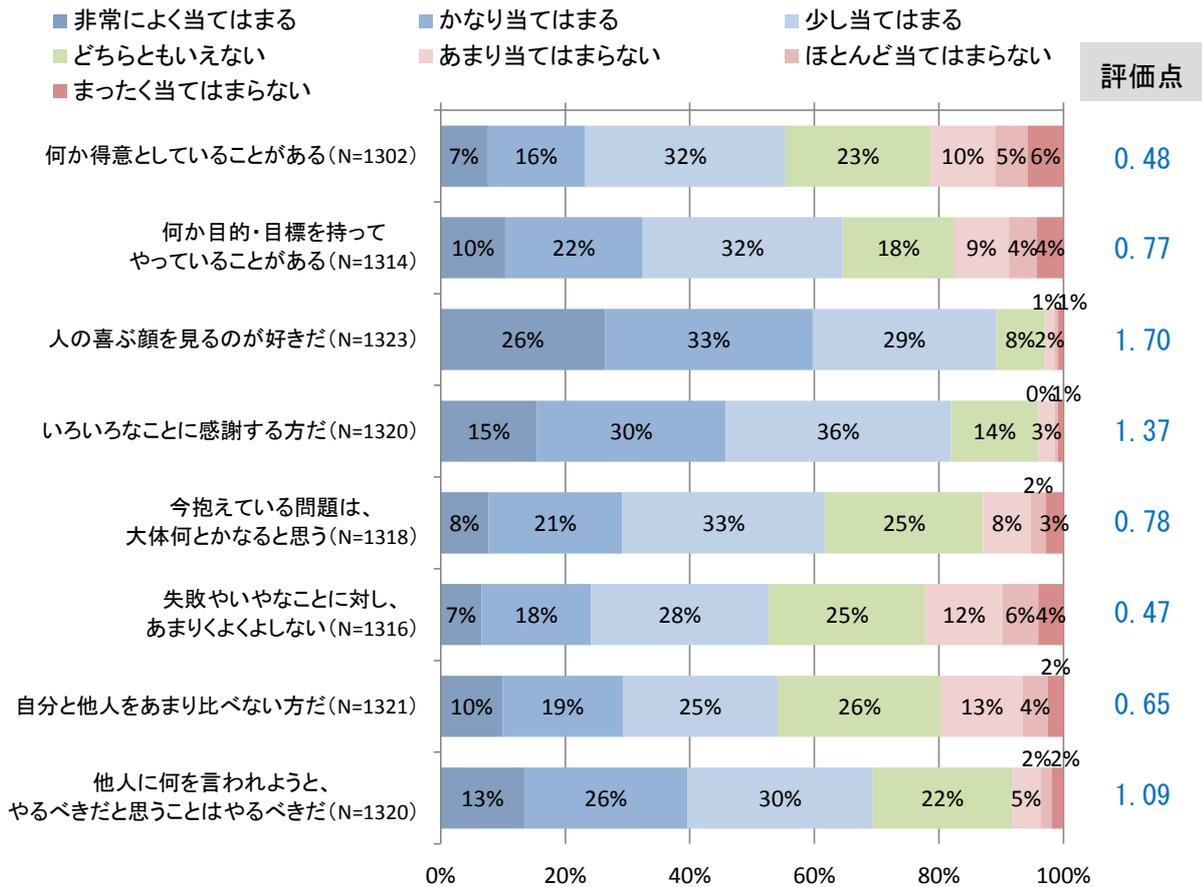
- 総計(N=1311) ■ 1年未満(N=35) ■ 1～2年(N=23) ■ 3～4年(N=38)
- 5～9年(N=103) ■ 10～19年(N=198) ■ 20年以上(N=911)



(5) 健康・福祉について

問 21 あなた自身の幸せについて、当てはまるところに○をつけてください。

- ◆ “人の喜ぶ顔を見るのが好きだ” については、「当てはまる」の合計が 88%と最も高くなっており、“失敗やいやなことに対し、あまりくよくよしない” については、「当てはまらない」の合計が 22%と最も高くなっています。
- ◆ また、各項目に対して、下記の計算式にあるように数段階の評価に点数を与え、評価点を算出しています。ただし、無回答については除外しました。



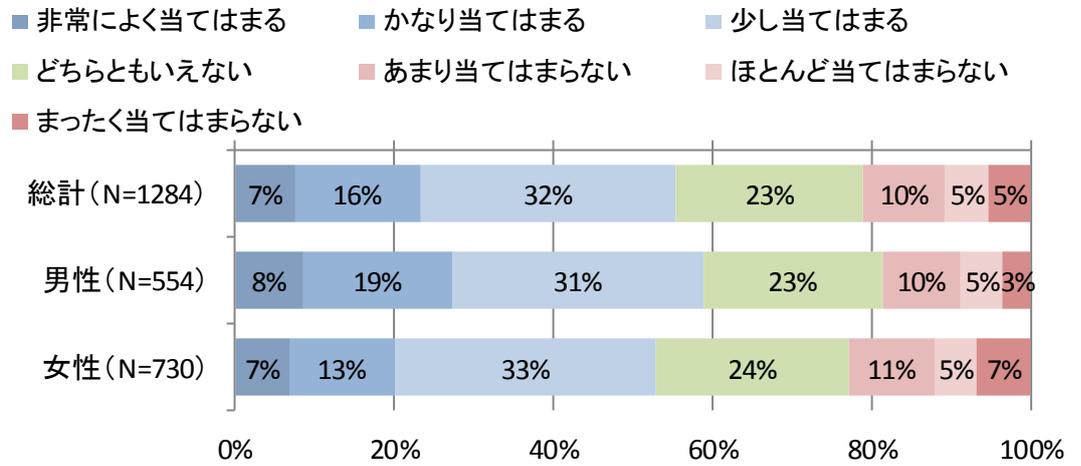
【評価点の算出式】

$$\{ \text{非常によく当てはまる} \times (3 \text{ 点}) + \text{かなり当てはまる} \times (2 \text{ 点}) + \text{やや満足である} \times (1 \text{ 点}) + \text{どちらともいえない} \times (0 \text{ 点}) + \text{あまり当てはまらない} \times (-1 \text{ 点}) + \text{ほとんど当てはまらない} \times (-2 \text{ 点}) + \text{まったく当てはまらない} \times (-3 \text{ 点}) \} \div \text{回答者数}$$

【性別クロス】

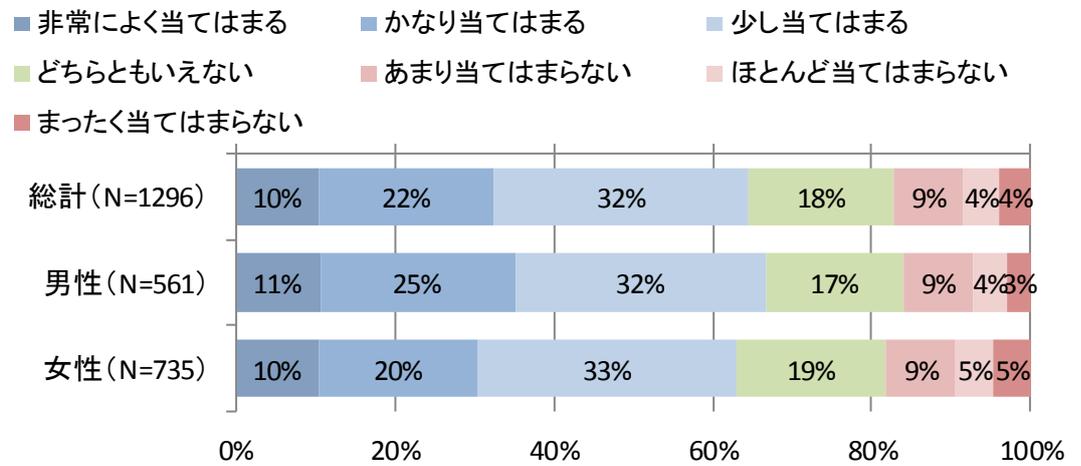
問 21-1 何か得意としていることがある

◆特に差は見られません。



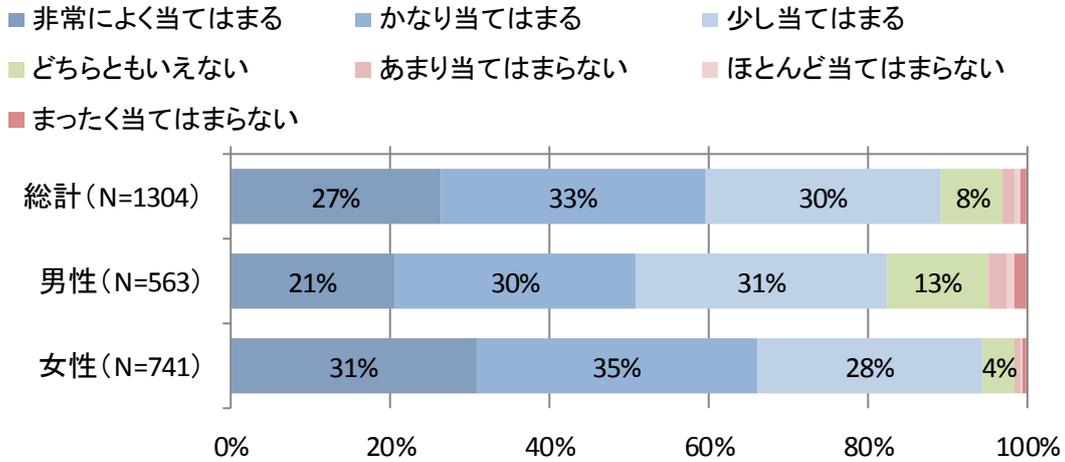
問 21-2 何か目的・目標を持ってやっていることがある

◆特に差は見られません。



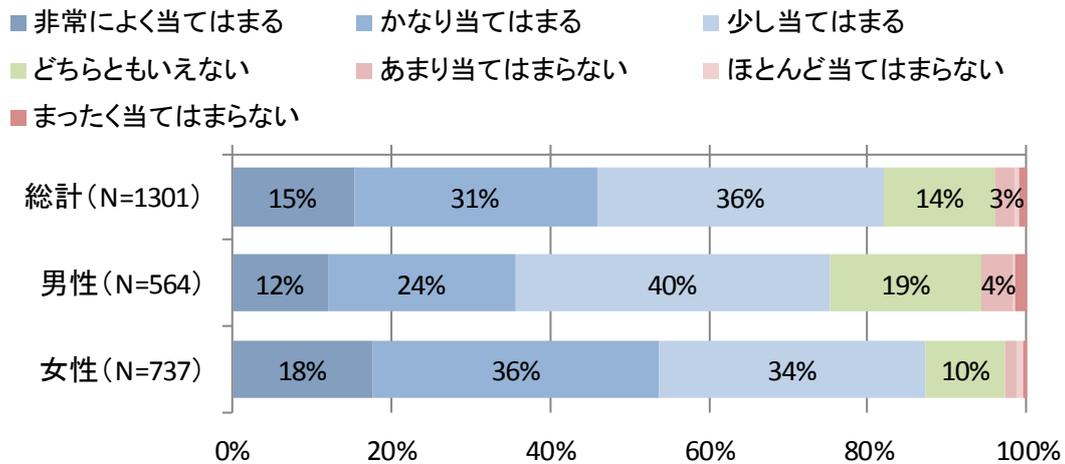
問 21-3 人の喜ぶ顔を見るのが好きだ

◆女性の「当てはまる」の合計が 94%と、男性に比べて 12 ポイント多くなっています。



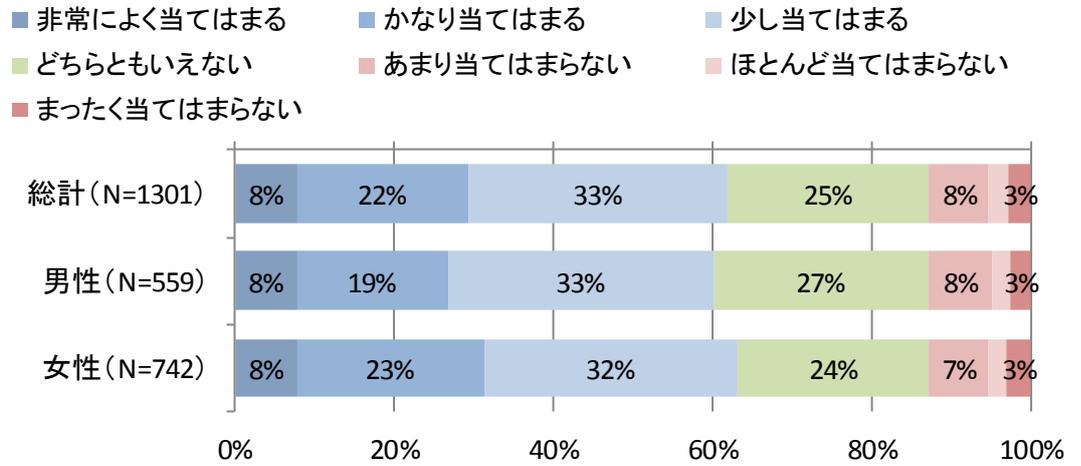
問 21-4 いろいろなことに感謝する方だ

◆女性の「当てはまる」の合計が 88%と、男性に比べて 12 ポイント多くなっています。



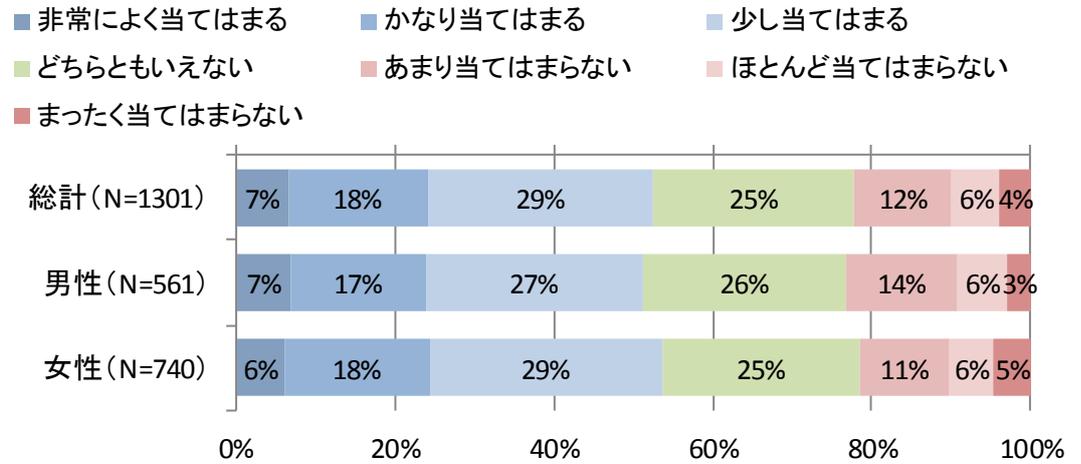
問 21-5 今抱えている問題は、大体何とかかなと思う

◆特に差は見られません。



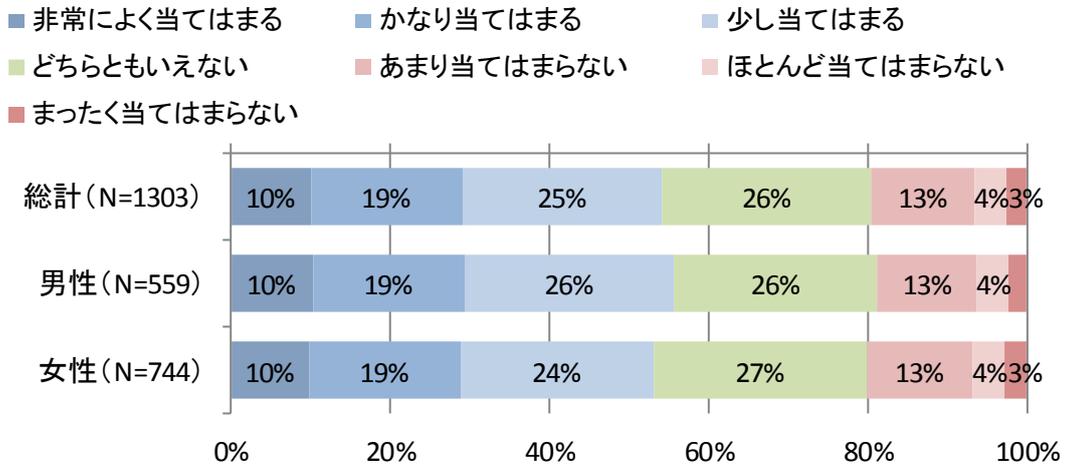
問 21-6 失敗やいやなことに対し、あまりくよくよしない

◆特に差は見られません。



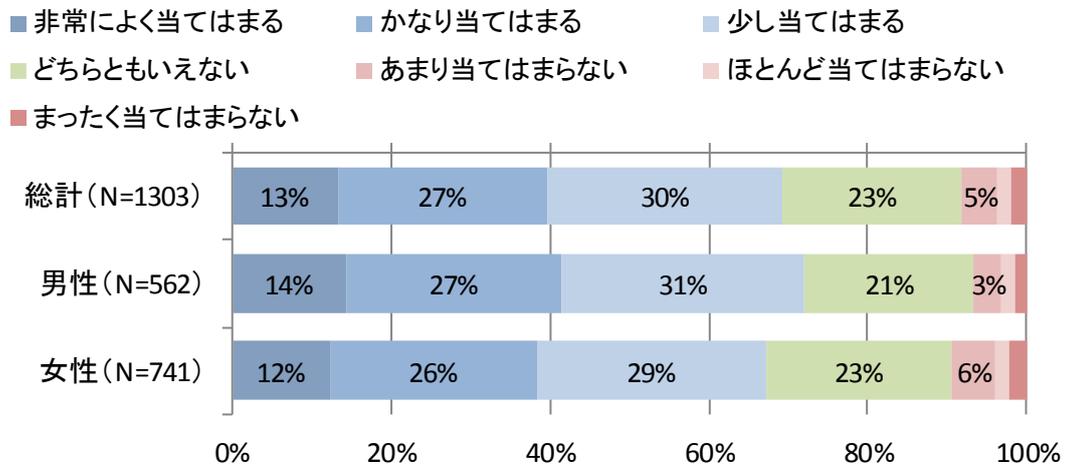
問 21-7 自分と他人をあまり比べない方だ

◆特に差は見られません。



問 21-8 他人に何を言われようと、やるべきだと思うことはやるべきだ

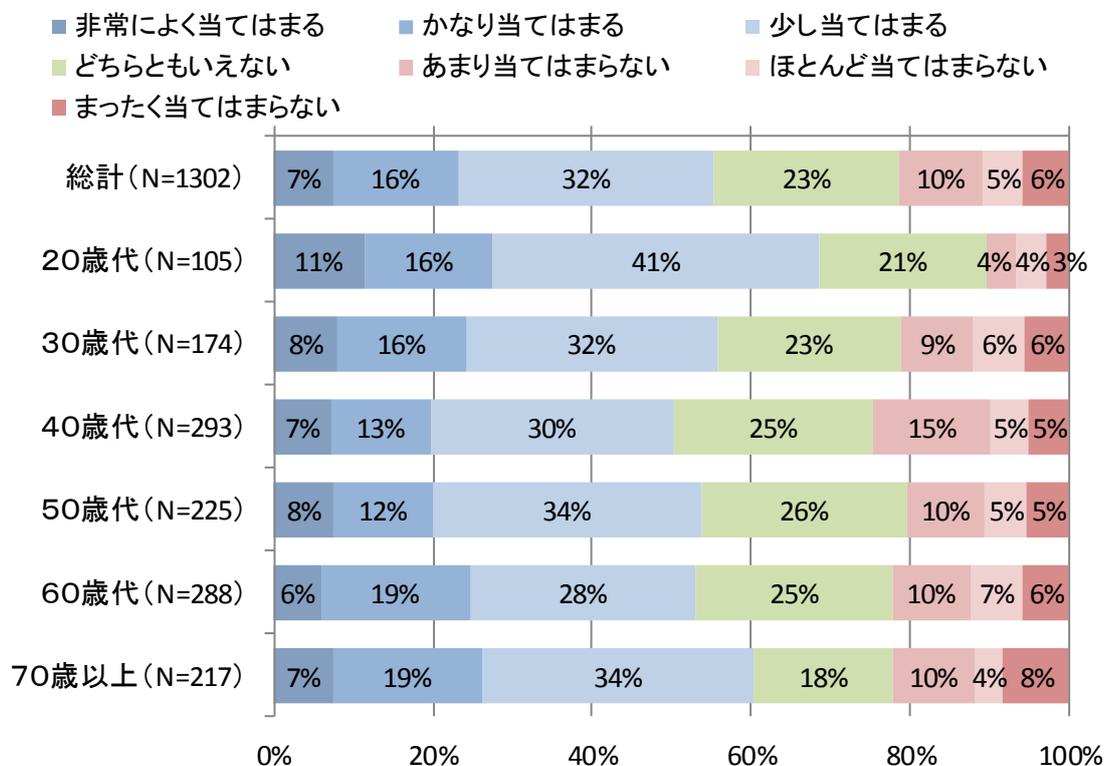
◆特に差は見られません。



【年代クロス】

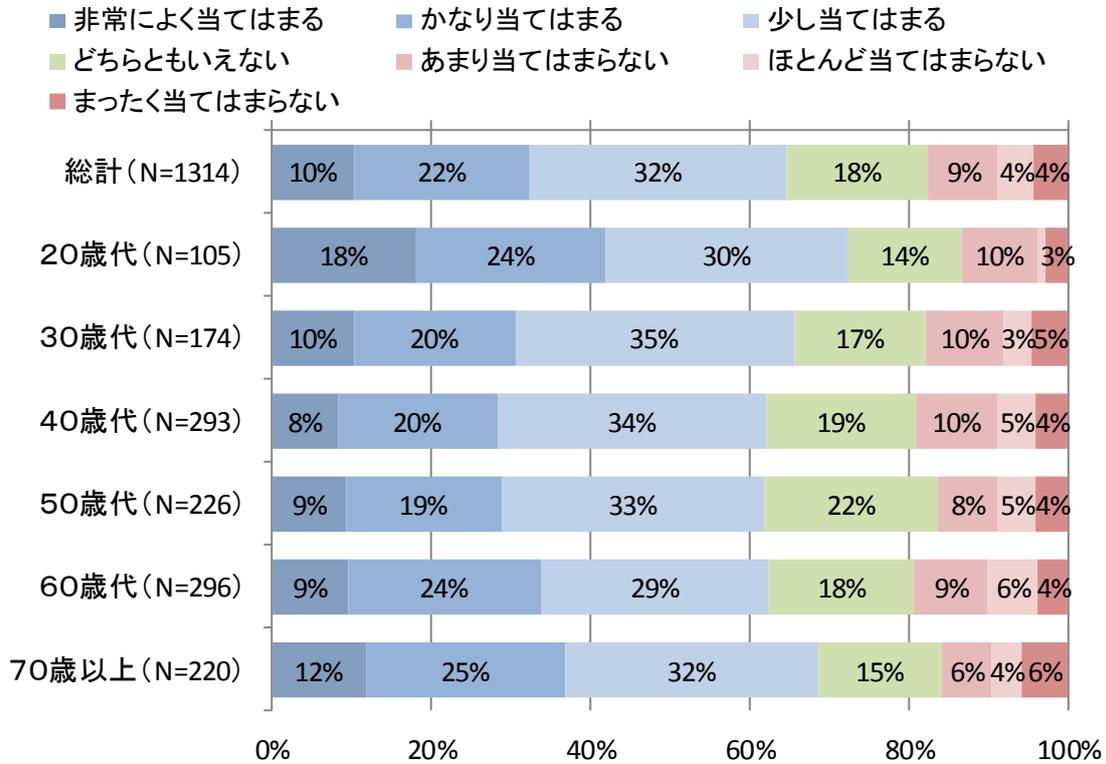
問 21-1 何か得意としていることがある

◆20 歳代の「当てはまる」の合計が 68%と最も多くなっており、他の年代と比べて 8 ポイント以上多くなっています。



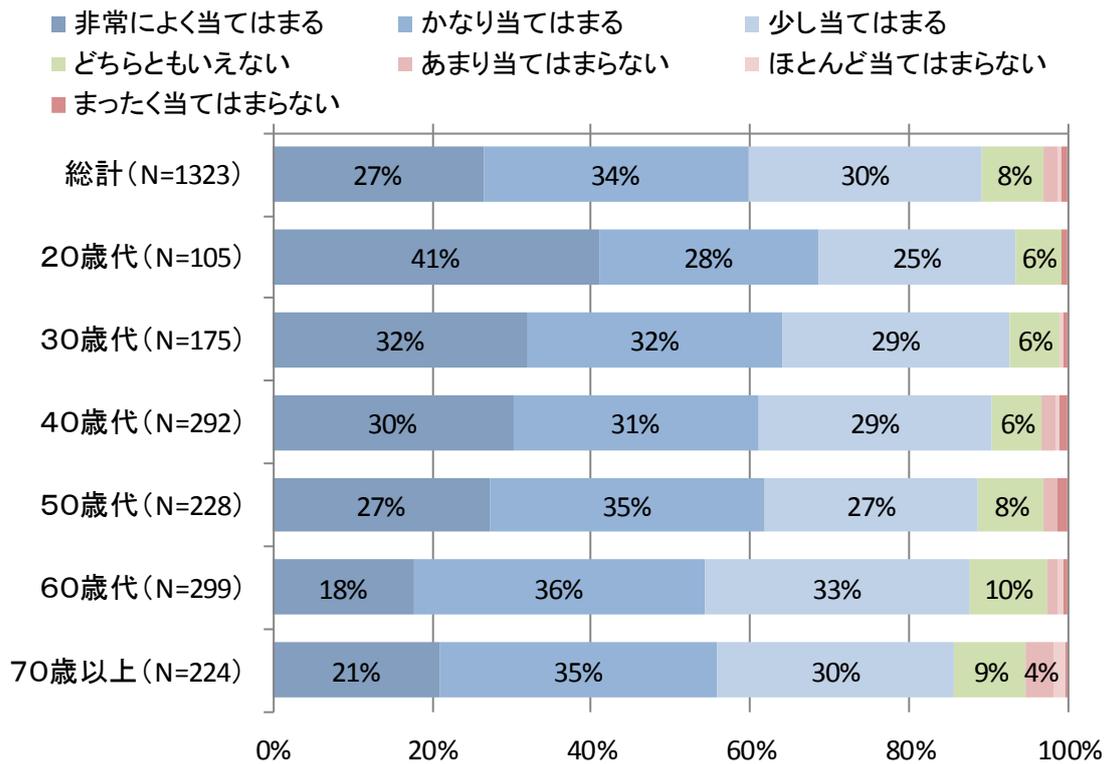
問 21-2 何か目的・目標を持ってやっていることがある

◆特に差は見られません。



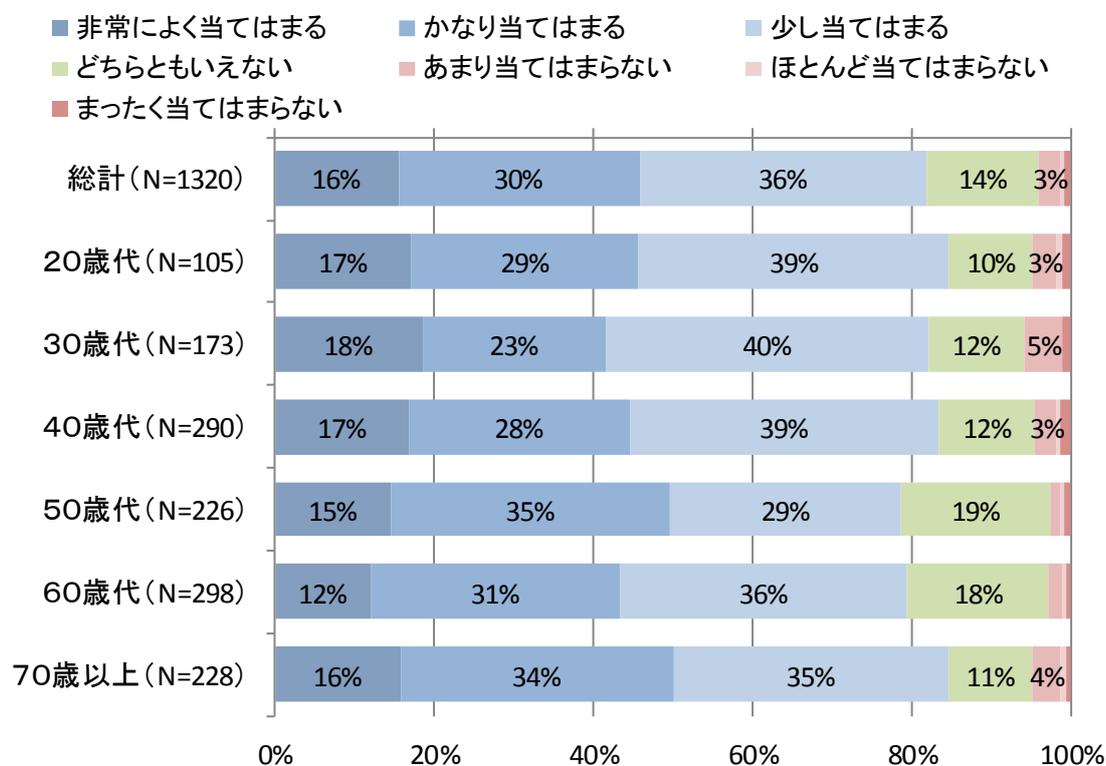
問 21-3 人の喜ぶ顔を見るのが好きだ

◆特に差は見られません。



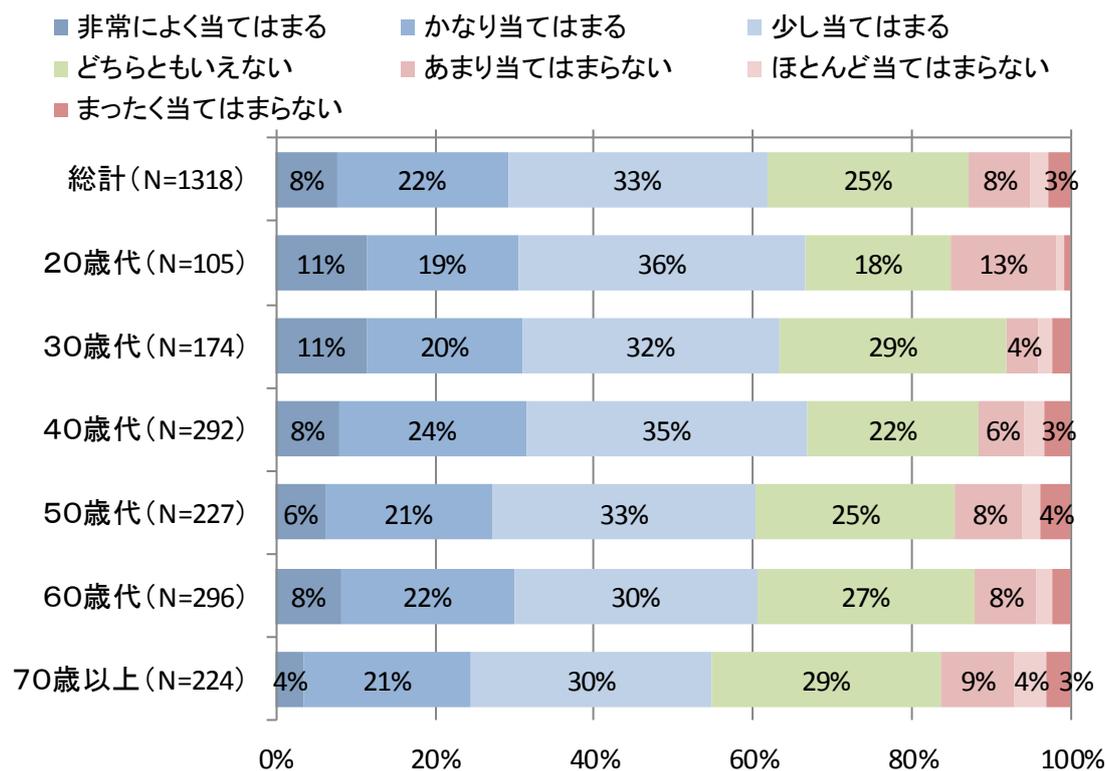
問 21-4 いろいろなことに感謝する方だ

◆特に差は見られません。



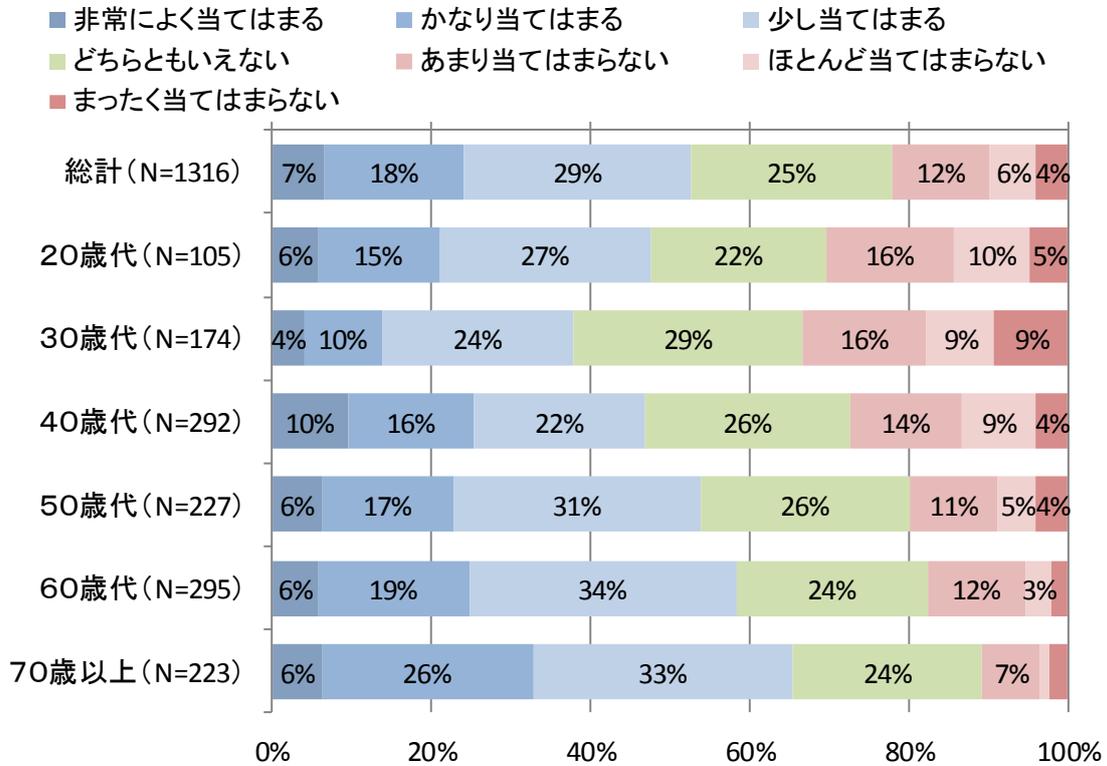
問 21-5 今抱えている問題は、大体何とかなると思う

◆特に差は見られません。



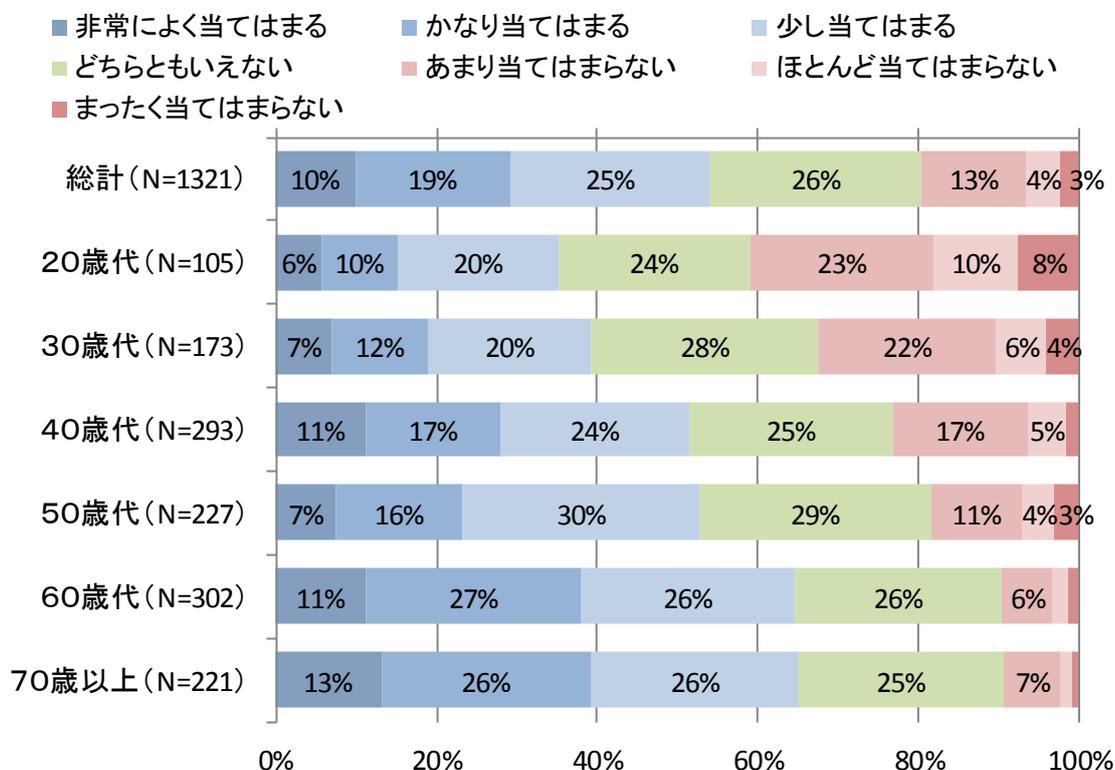
問 21-6 失敗やいやなことに対し、あまりよくよしない

◆30 歳代の「当てはまる」の合計が 38%と最も少なくなっており、40 歳代は 48%、50 歳代は 54%、60 歳代は 59%、70 歳以上は 65%と、年代が高くなるほど多くなっています。



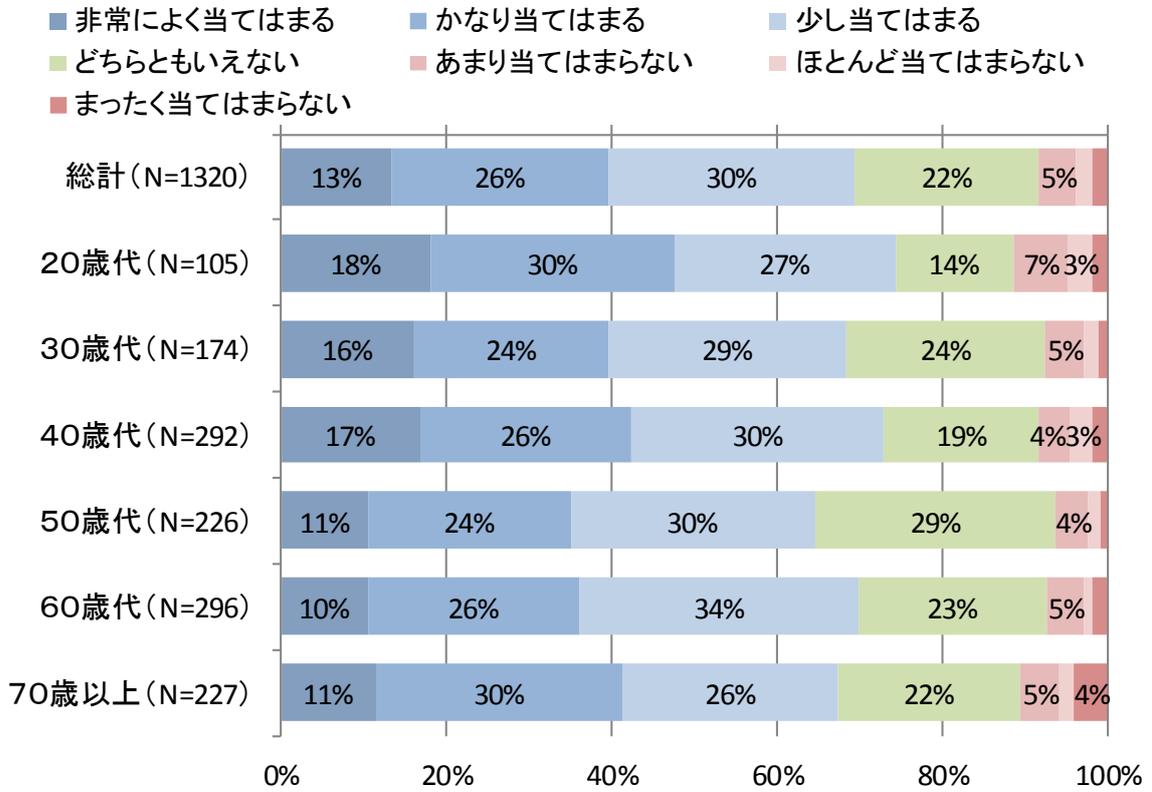
問 21-7 自分と他人をあまり比べない方だ

◆20 歳代の「当てはまる」の合計が 36%と最も少なくなっており、30 歳代は 39%、40 歳代は 52%、50 歳代は 53%、60 歳代は 64%、70 歳以上は 65%と、年代が高くなるほど多くなっています。



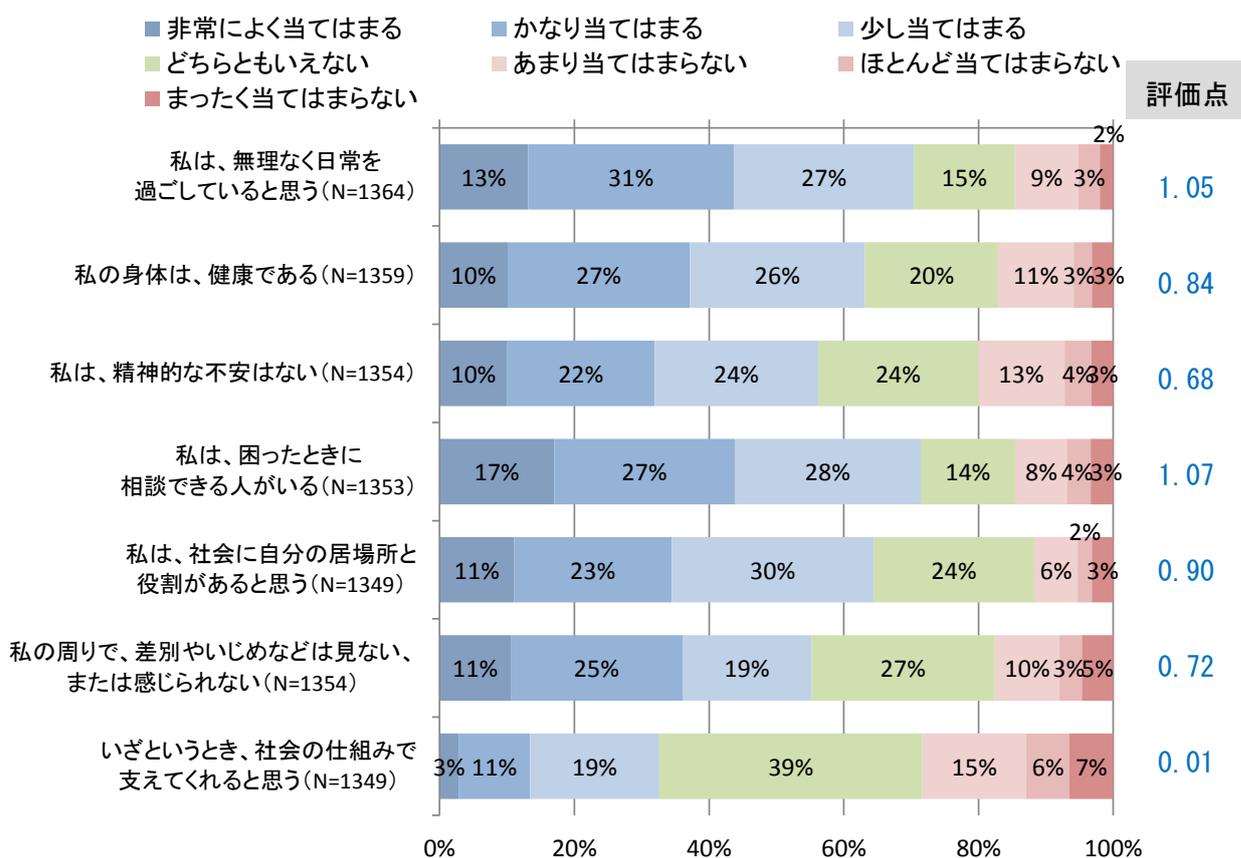
問 21-8 他人に何を言われようと、やるべきだと思うことはやるべきだ

◆特に差は見られません。



問 22 あなたの健康度について、当てはまるところに○をつけてください。

- ◆ “私は、困ったときに相談できる人がいる” については、「当てはまる」の合計が 72% と最も高くなっており、“いざというとき、社会の仕組みで支えてくれると思う” については、「当てはまらない」の合計が 28% と最も高くなっています。
- ◆ また、各項目に対して、下記の計算式にあるように数段階の評価に点数を与え、評価点を算出しています。ただし、無回答については除外しました。

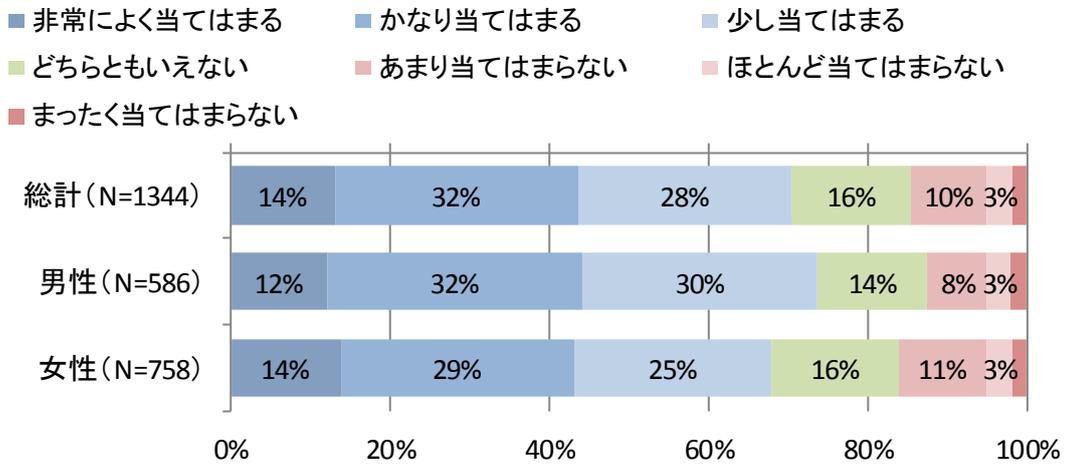

【評価点の算出式】

{ 非常によく当てはまる × (3 点) + かなり当てはまる × (2 点) + やや満足である × (1 点) + どちらともいえない × (0 点) + あまり当てはまらない × (-1 点) + ほとんど当てはまらない × (-2 点) + まったく当てはまらない × (-3 点) } ÷ 回答者数

【性別クロス】

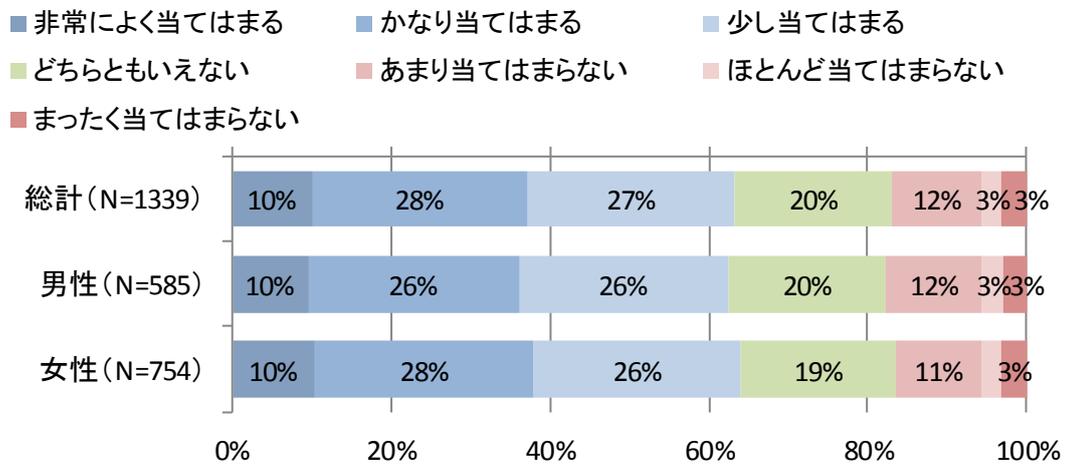
問 22-1 私は、無理なく日常を過ごしていると思う

◆特に差は見られません。



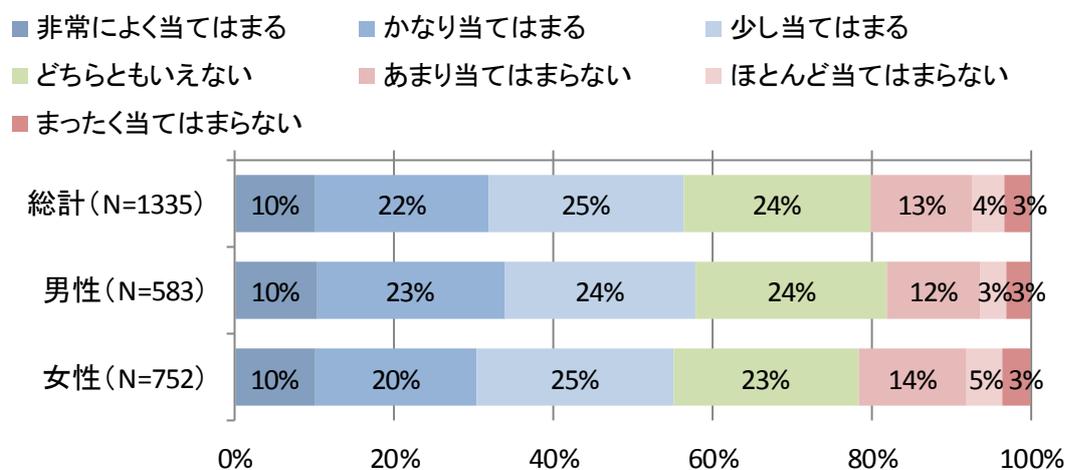
問 22-2 私の身体は、健康である

◆特に差は見られません。



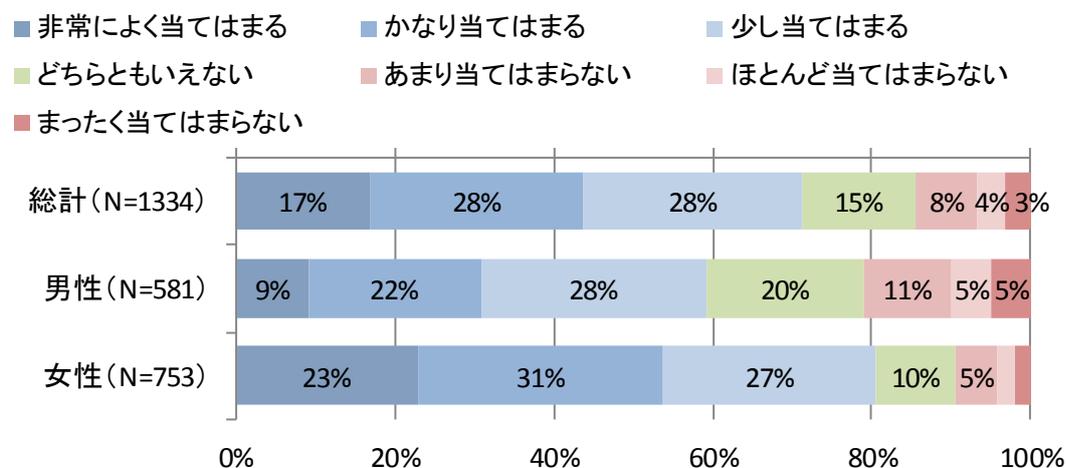
問 22-3 私は、精神的な不安はない

◆特に差は見られません。



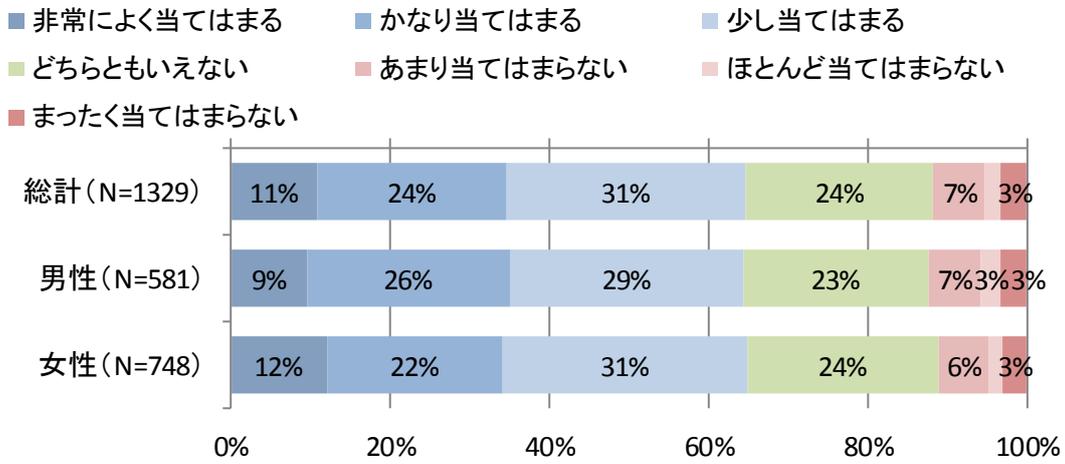
問 22-4 私は、困ったときに相談できる人がいる

◆女性の「当てはまる」の合計が 86%と、男性に比べて 20 ポイント多くなっています。



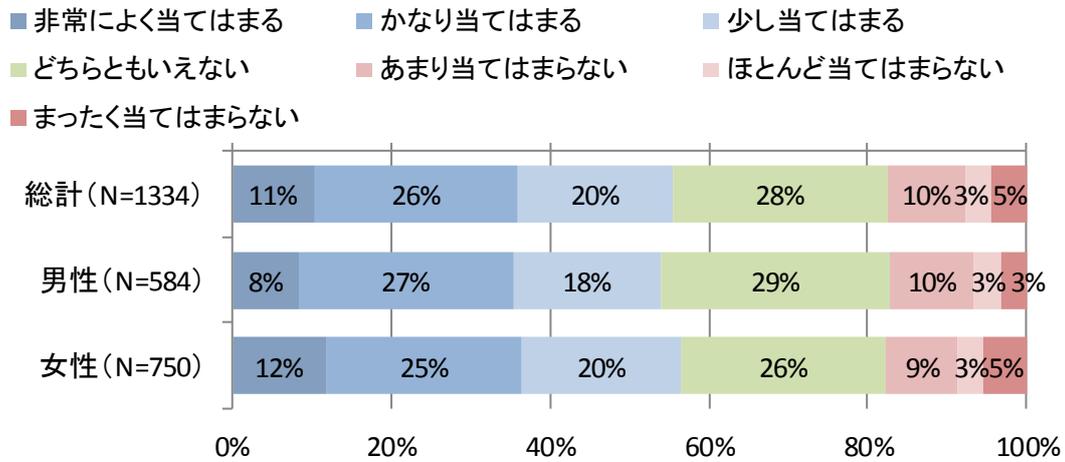
問 22-5 私は、社会に自分の居場所と役割があると思う

◆特に差は見られません。



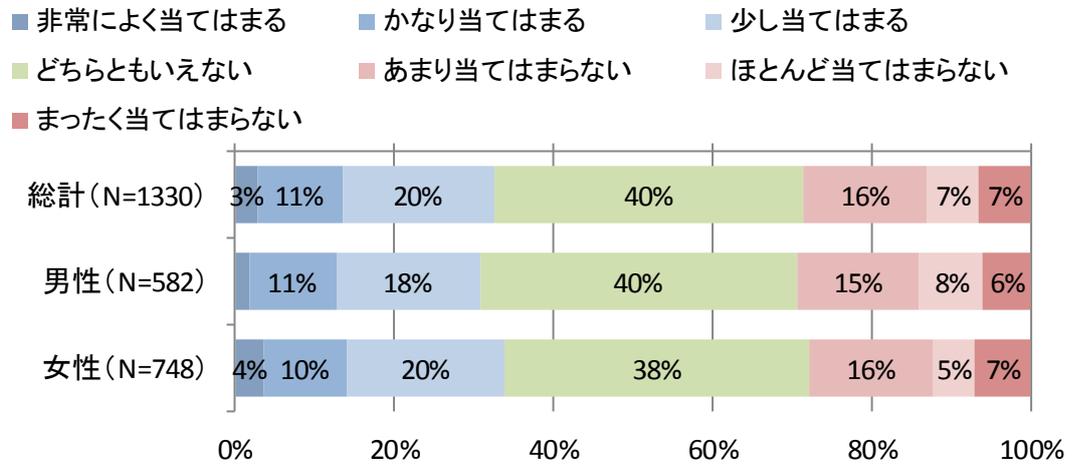
問 22-6 私の周りで、差別やいじめなどはない、または感じられない

◆特に差は見られません。



問 22-7 いざというとき、社会の仕組みで支えてくれると思う

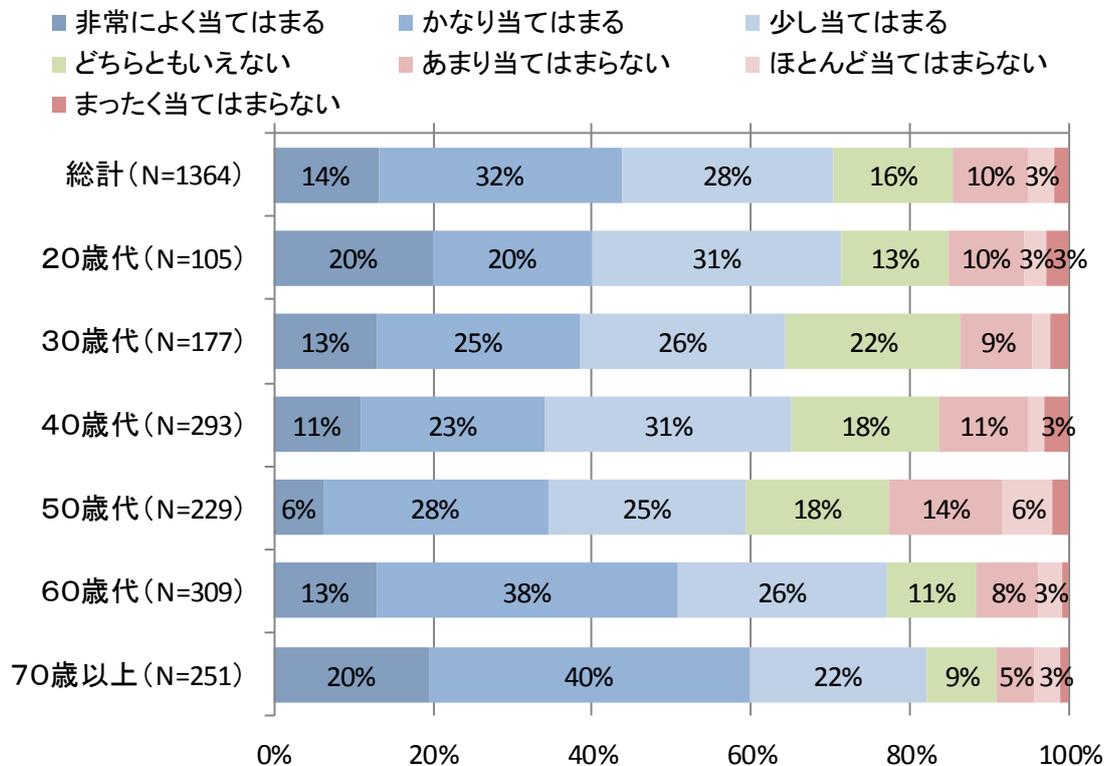
◆特に差は見られません。



【年代クロス】

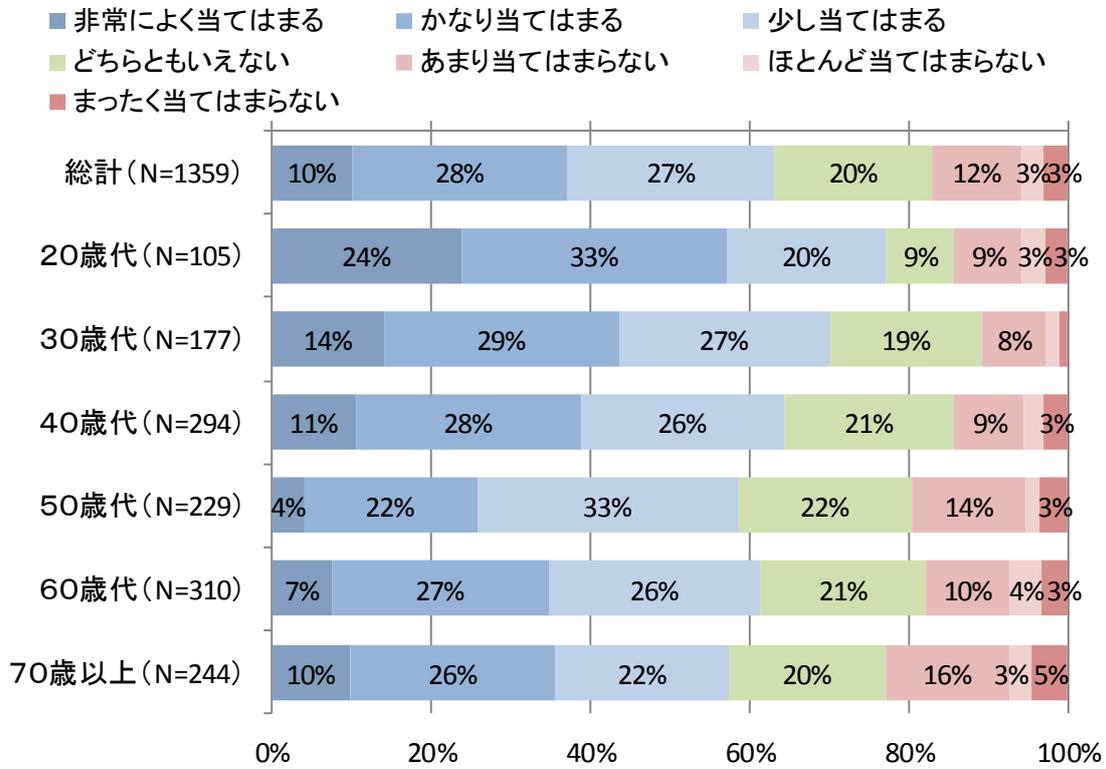
問 22-1 私は、無理なく日常を過ごしていると思う

◆70 歳以上の「当てはまる」の合計が 82%と、最も少ない 50 歳代と比べて 23 ポイント多くなっています。



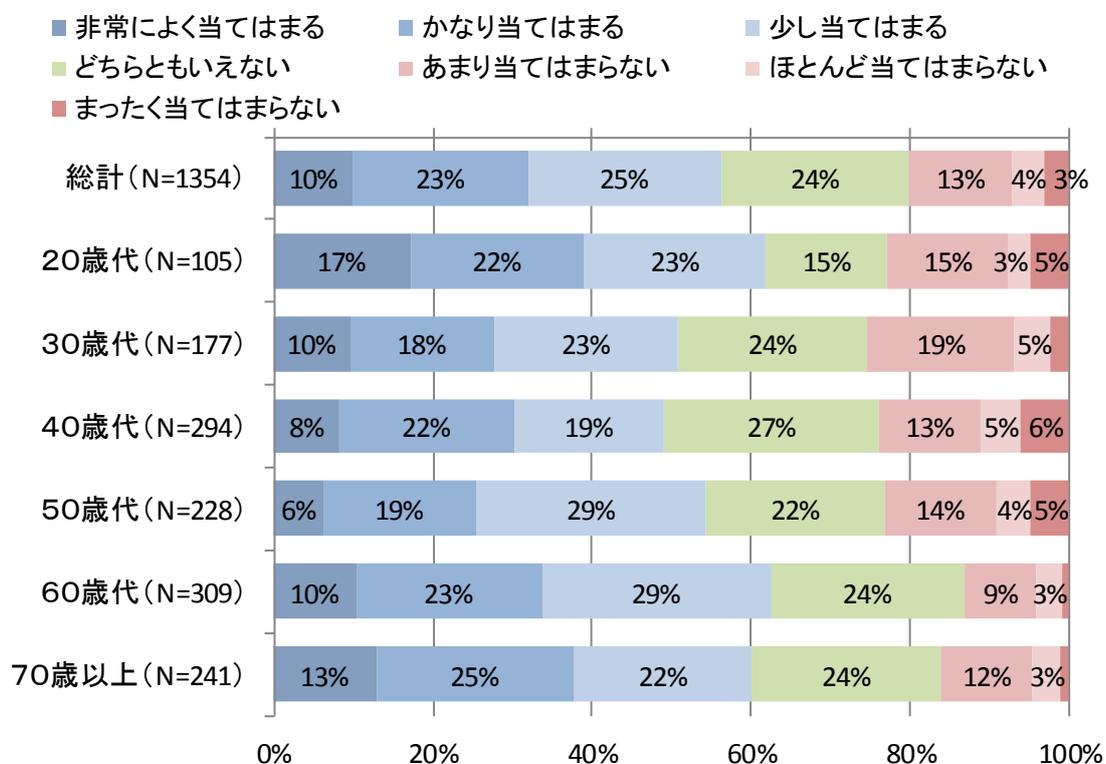
問 22-2 私の身体は、健康である

◆20 歳代の「当てはまる」の合計が 77%と最も多く、年代が高くなるほど少なくなっています。



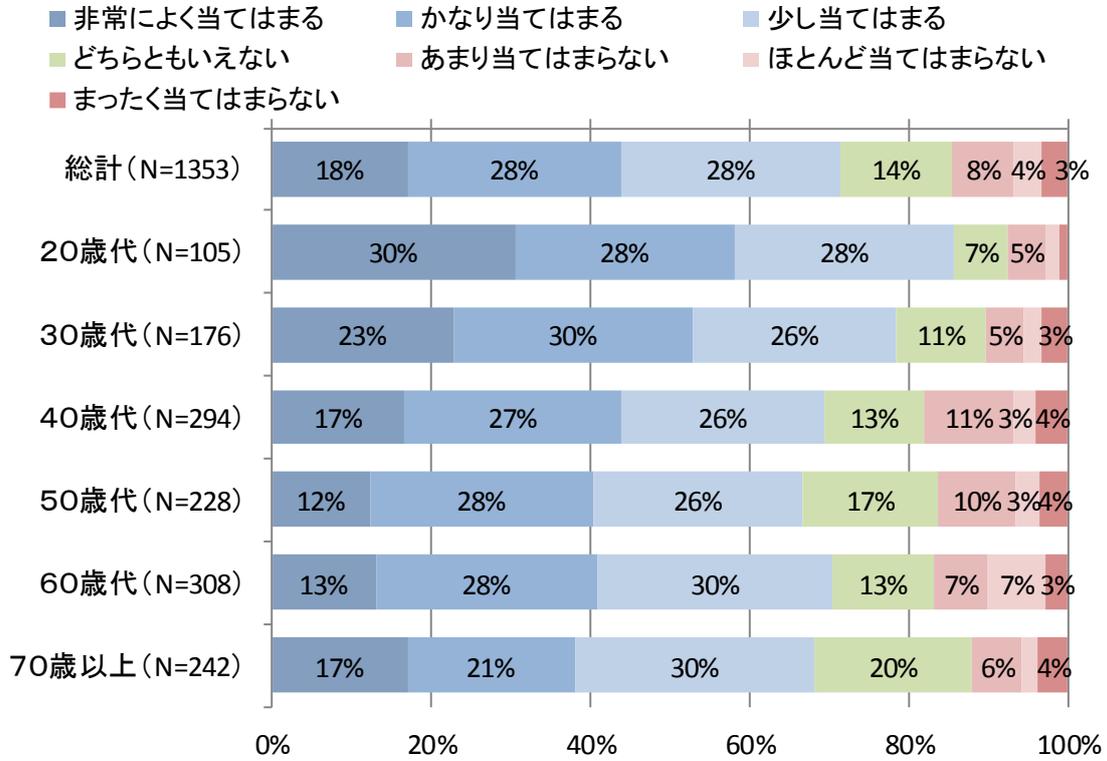
問 22-3 私は、精神的な不安はない

◆20 歳代と 60 歳代の「当てはまる」の合計が 62%と、最も少ない 40 歳代と比べて 13 ポイント多くなっています。



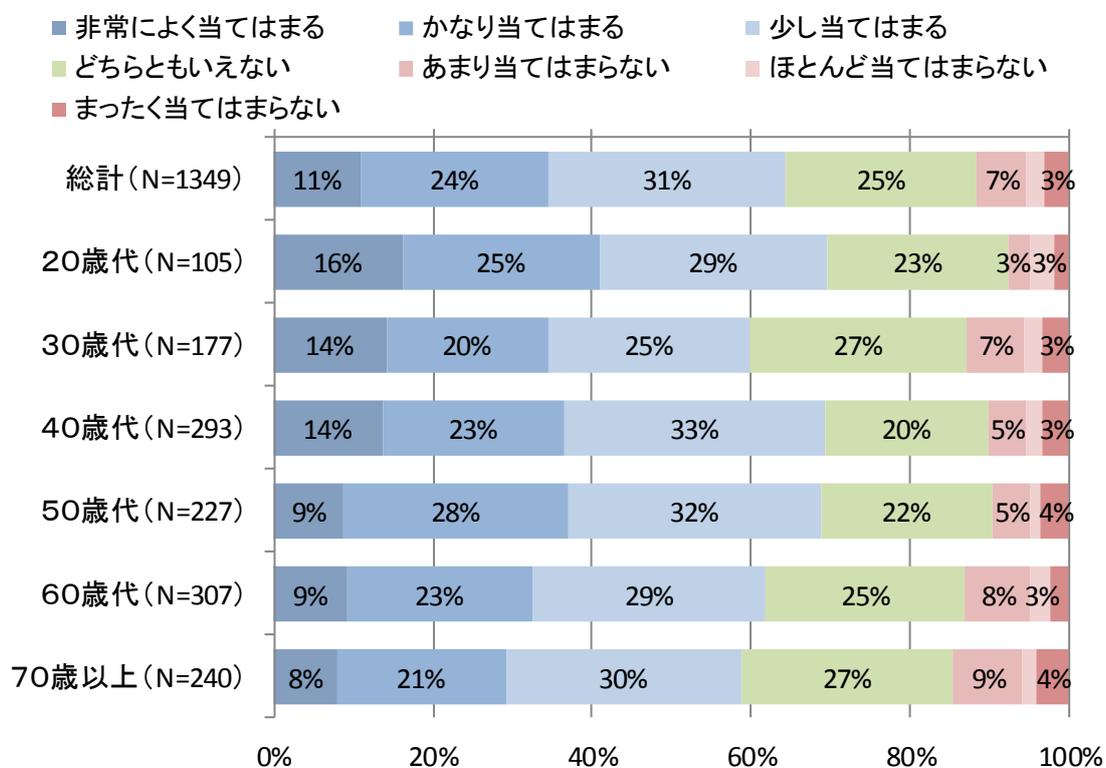
問 22-4 私は、困ったときに相談できる人がいる

◆20 歳代の「当てはまる」の合計が 88%と、最も少ない 50 歳代と比べて 22 ポイント多くなっています。



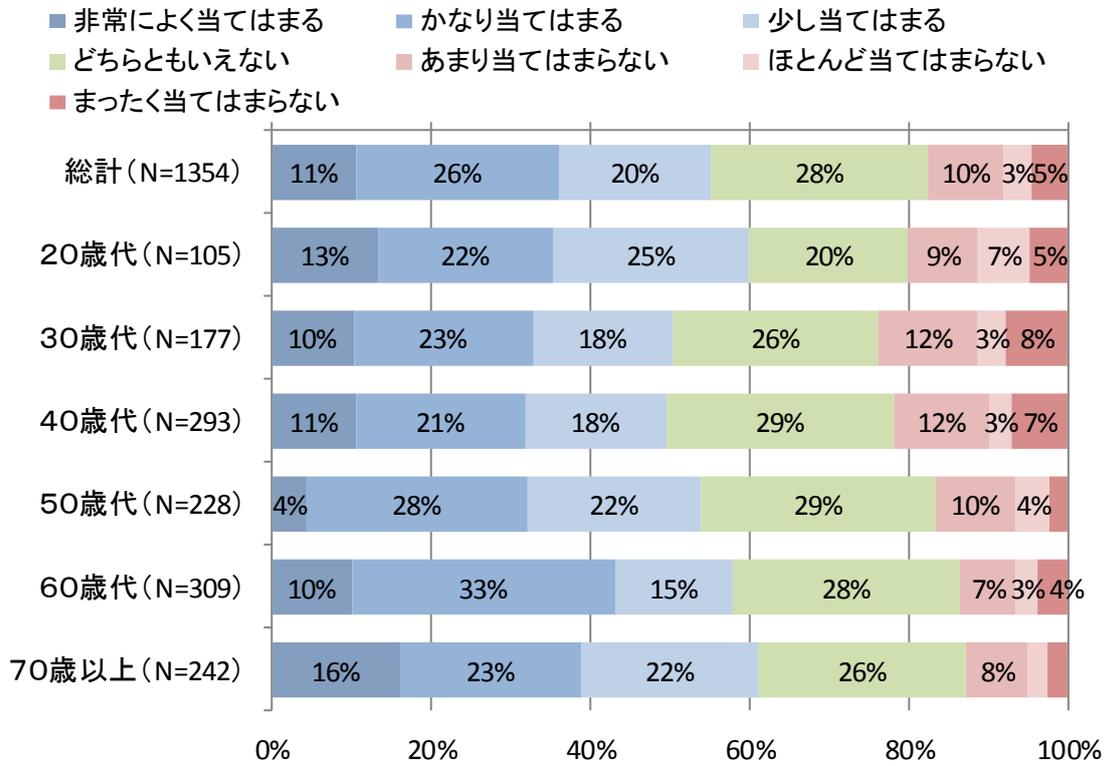
問 22-5 私は、社会に自分の居場所と役割があると思う

◆20 歳代と 40 歳代の「当てはまる」の合計が 70%と、最も少ない 30 歳代と 70 歳以上と比べて 11 ポイント多くなっています。



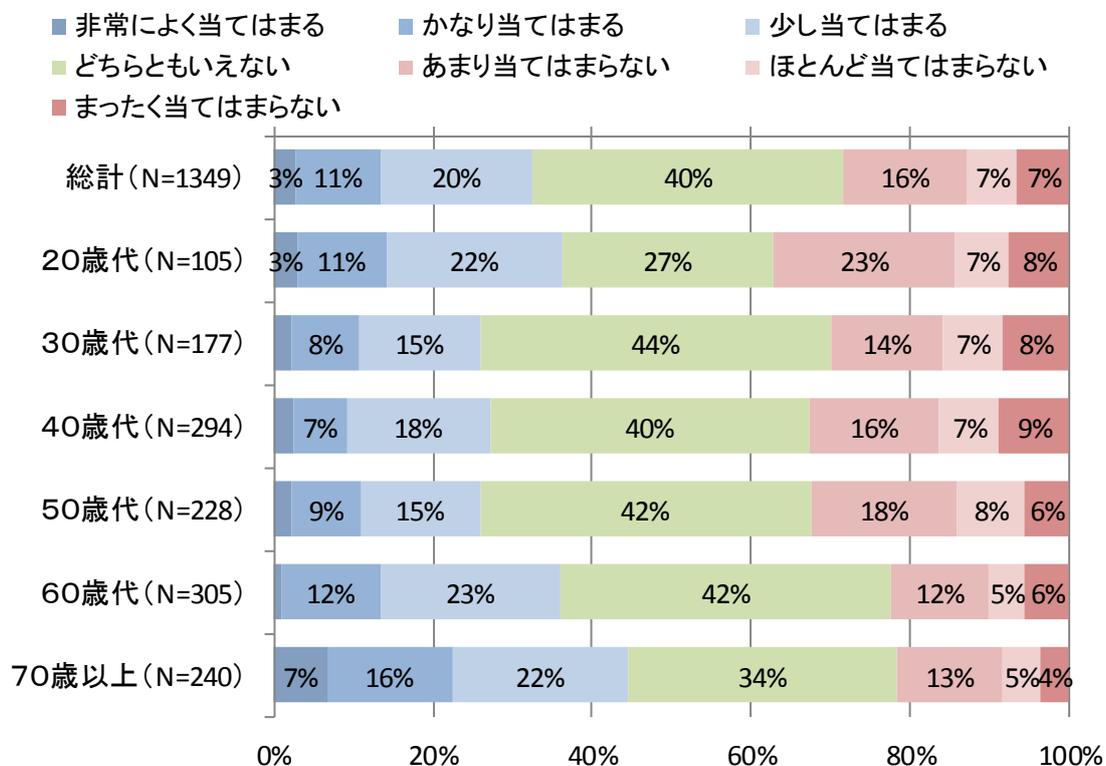
問 22-6 私の周りで、差別やいじめなどはない、または感じられない

◆特に差は見られません。



問 22-7 いざというとき、社会の仕組みで支えてくれると思う

- ◆20 歳代～50 歳代の「当てはまらない」の合計が「当てはまる」の合計を上回っています。
- ◆70 歳以上の「当てはまる」の合計が 45%と、最も少ない 30 歳代と比べて 18 ポイント多くなっています。



3. まとめ

市民満足度は高く、高評価を維持

- ・第2次能美市総合計画では新たに42の施策が打ち出され、本調査では施策ごとに重要度と満足度を評価してもらいました。満足度については、施策全体の総合評価が0.36と、前回調査（H27）の0.38とほぼ変わらず、高評価を維持できていることがわかります。その中で満足度がマイナスとなった項目は、「若者のライフデザインの支援」、「観光と交流の推進」、「商業の振興」の3つのみでした。今後はこれらの項目の評価をプラスにする必要があります。

子育て支援施策への期待が高い

- ・42の施策ごとに重要度と満足度を評価してもらった中で最も重要度が高かった施策は、「少子化対策・子育て支援の充実」でした。一方で、満足度も12番目と比較的高くなっており、現状よりも強化していくことが求められています。
- ・問18の地域が主体となって取り組むべき課題に関する設問を年代別に見ると、30歳代の子育ての支援への評価点が最も高くなっており、地域ぐるみでの子育て支援が求められています。

9割の市民（回答者）が能美市の住みやすさを実感

- ・問12では、能美市を「住みやすい」あるいは「どちらかといえば住みやすい」と回答した人の合計が91%と、多くの市民（回答者）が住みやすいと評価しています。
- ・問15の定住意向に関する設問では、「このまま住み続けたい」と「一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい」の合計が83%となっており、その理由として生活のしやすさや、自然に恵まれている点が多く挙げられました。
- ・問14では、自分の子どもや親戚に能美市に住み続けるよう働きかけているかについて、特に何もしていない人が73%と多くなっており、特に働きかけがなくても能美市に住み続けたいと感じている人が多いことがわかります。

地域活動等への参加には消極的

- ・ 問 16 の地域活動への参加状況については「特になし（参加していない）」が半数を占め、年代別に見ると 20 歳代は 81%と特に多くなっています。問 17 では参加してみたい地域活動を聞いていますが、「特になし」が 69%と現状よりもさらに多くなっています。
- ・ 問 20 の地域活動における活動の妨げになっていることについては、「参加者不足」や「地域の理解・盛り上がり」が多くなっており、地域活動へはやや消極的であることがわかります。
- ・ 一方で、問 19 では、問題解決に向けて「地域の人々（市民や行政）が気楽に集まれる場所をつくる」が重要であるとの回答が多くなっており、地域住民や行政との交流を通して、地域活動を活発にしていくことが考えられます。

公共交通の充実が必要

- ・ 問 15 の定住意向に関する設問では、住み続けたいとの回答が 83%と高い一方で、「他の市町村に移り住みたい」も 8%あり、理由として公共交通が充実していないことや、買い物が不便であることが挙げられています。

幸福度・健康度に対するフォローアップの実施

- ・ 問 21、問 22 を点数化した結果、マイナスになっている項目はありませんでした。今回の点数を基準に、今後も継続して市民の幸福度・健康度を測っていくことが考えられます。